

単純集計

児童・生徒

【問1】あなたの性別を教えてください。(あてはまるもの1つに)

		男	女	その他・ 答えたくない	無回答	合計
小学5年生	n	1108	1221	29	29	2387
中学2年生		1146	1256	59	33	2494
小学5年生	%	46.4	51.2	1.2	1.2	100.0
中学2年生		46.0	50.4	2.4	1.3	100.0

【問2】あなたは、小学5年生ですか。それとも中学2年生ですか。(あてはまるもの1つに)

		小学5年生	中学2年生	無回答	合計
小学5年生	n	2353	0	34	2387
中学2年生		0	2460	34	2494
小学5年生	%	98.6	0.0	1.4	100.0
中学2年生		0.0	98.6	1.4	100.0

【問3】あなたは、ふだん学校の授業以外で、どのように勉強をしていますか。

勉強には学校の宿題もふくみます。(1~8については、あてはまるものすべてに)

(小5年生:n=2387、中学2年生:n=2494)

		自分で勉強する	塾で勉強する	学校の 補習を受ける	家庭教師に 教えてもらう	地域の人などが行う無 料の勉強会に参加する
小学5年生	n	1856	558	175	11	16
中学2年生		1792	919	61	24	19
小学5年生	%	77.8	23.4	7.3	0.5	0.7
中学2年生		71.9	36.8	2.4	1.0	0.8

		家の人に 教えてもらう	友だちと勉強する	その他	学校の授業以外 で勉強はしない	無回答
小学5年生	n	1102	774	186	115	27
中学2年生		472	644	91	222	30
小学5年生	%	46.2	32.4	7.8	4.8	1.1
中学2年生		18.9	25.8	3.6	8.9	1.2

【問4】あなたは、ふだん学校の授業以外に、1日あたりどれくらいの時間勉強をしますか。

学校の宿題をする時間や、塾などでの勉強時間もふくみます。

(、 それぞれについて、あてはまるもの1つに)

学校がある日(月～金曜日)

		まったく しない	30分より 少ない	30分以上、 1時間より 少ない	1時間以上、 2時間より 少ない	2時間以上、 3時間より 少ない	3時間 以上	無回答	合計
小学5年生	n	53	381	985	650	157	125	36	2387
中学2年生		170	602	722	563	308	100	29	2494
小学5年生	%	2.2	16.0	41.3	27.2	6.6	5.2	1.5	100.0
中学2年生		6.8	24.1	28.9	22.6	12.3	4.0	1.2	100.0

学校がない日(土・日曜日・祝日)

		まったく しない	30分より 少ない	30分以上、 1時間より 少ない	1時間以上、 2時間より 少ない	2時間以上、 3時間より 少ない	3時間以上	無回答	合計
小学5年生	n	223	535	782	495	160	91	101	2387
中学2年生		372	566	718	464	201	71	102	2494
小学5年生	%	9.3	22.4	32.8	20.7	6.7	3.8	4.2	100.0
中学2年生		14.9	22.7	28.8	18.6	8.1	2.8	4.1	100.0

【問5】あなたの成績は、クラスの中でどのくらいだと思いますか。(あてはまるもの1つに)

		上のほう	やや 上のほう	まん中 あたり	やや 下のほう	下のほう	わからない	無回答	合計
小学5年生	n	258	415	810	246	239	393	26	2387
中学2年生		266	474	744	356	478	146	30	2494
小学5年生	%	10.8	17.4	33.9	10.3	10.0	16.5	1.1	100.0
中学2年生		10.7	19.0	29.8	14.3	19.2	5.9	1.2	100.0

【問6】あなたは、学校の授業がわからないことがありますか。(あてはまるもの1つに)

		いつもわかる	だいたい わかる	教科によっ てはわから ないこと がある	わから ないこと が多い	ほとん どわか らない	無回答	合計
小学5年生	n	369	985	814	159	32	28	2387
中学2年生		205	867	1111	220	64	27	2494
小学5年生	%	15.5	41.3	34.1	6.7	1.3	1.2	100.0
中学2年生		8.2	34.8	44.5	8.8	2.6	1.1	100.0

【問6-1】問6で「3. 教科によってはわからないことがある」「4. わからないことが多い」「5. ほとんどわからない」を選んだ方にお聞きします。いつごろから、授業がわからないことがあるようになりましたか。小学5年生は から、中学2年生は から、あてはまるもの1つに をつけてください。

		小学1・2年生のころ	小学3・4年生のころ	小学5年生になってから / 小学5・6年生のころ	中学1年生のころ	中学2年生になってから	無回答	合計
小学5年生	n	90	488	385			42	1005
中学2年生		45	85	229	639	373	24	1395
小学5年生	%	9.0	48.6	38.3			4.2	100.0
中学2年生		3.2	6.1	16.4	45.8	26.7	1.7	100.0

【問7】あなたは、将来、どの段階まで進学したいですか。(あてはまるもの1つに)

		中学まで	高校まで	専門学校まで	短大・高専まで	大学またはそれ以上	まだわからない	無回答	合計
小学5年生	n	30	448	327	105	762	676	39	2387
中学2年生		8	421	367	118	980	546	54	2494
小学5年生	%	1.3	18.8	13.7	4.4	31.9	28.3	1.6	100.0
中学2年生		0.3	16.9	14.7	4.7	39.3	21.9	2.2	100.0

【問7-1】問7で1～5を選んだ方にお聞きします。その理由を教えてください。

(1～8については、あてはまるものすべてに)

(小学5年生:n=1672、中学2年生:n=1894)

		希望する学校や職業があるから	自分の成績から考えて	親がそう言っているから	兄・姉がそうしているから	まわりの先輩や友だちがそうしているから
小学5年生	n	912	245	126	79	37
中学2年生		1080	225	241	119	70
小学5年生	%	54.5	14.7	7.5	4.7	2.2
中学2年生		57.0	11.9	12.7	6.3	3.7

		家にお金がないと思うから	早く働く必要があるから	その他	とくに理由はない	無回答
小学5年生	n	43	91	131	397	50
中学2年生		45	94	116	429	30
小学5年生	%	2.6	5.4	7.8	23.7	3.0
中学2年生		2.4	5.0	6.1	22.7	1.6

【問8】あなたは、地域のスポーツクラブや文化クラブ、学校の部活動に参加していますか。

(あてはまるもの1つに)

		参加している	参加していない	無回答	合計
小学5年生	n	1193	1129	65	2387
中学2年生		1880	568	46	2494
小学5年生	%	50.0	47.3	2.7	100.0
中学2年生		75.4	22.8	1.8	100.0

【問8-1】問8で「2. 参加していない」を選んだ方にお聞きします。参加していない理由は何ですか。

(あてはまるものすべてに)

(小学5年生:n=1129、中学2年生:n=568)

		入りたい クラブ・部活動 がないから	塾や習い事が 忙しいから	費用が かかるから	家の事情(家族 の世話、家事な ど)があるから	一緒に入る 友だちが いないから	その他	無回答
小学5年生	n	552	290	74	86	124	306	19
中学2年生		297	97	51	37	63	183	17
小学5年生	%	48.9	25.7	6.6	7.6	11.0	27.1	1.7
中学2年生		52.3	17.1	9.0	6.5	11.1	32.2	3.0

【問9】あなたは週にどのくらい、食事をしていますか。(~ それぞれについて、あてはまるもの1つに)

朝食

		毎日食べる (週7日)	週5-6日	週3-4日	週1-2日、 ほとんど食べない	無回答	合計
小学5年生	n	2053	182	62	54	36	2387
中学2年生		1976	286	70	133	29	2494
小学5年生	%	86.0	7.6	2.6	2.3	1.5	100.0
中学2年生		79.2	11.5	2.8	5.3	1.2	100.0

夕食

		毎日食べる (週7日)	週5-6日	週3-4日	週1-2日、 ほとんど食べない	無回答	合計
小学5年生	n	2260	54	13	2	58	2387
中学2年生		2325	93	25	8	43	2494
小学5年生	%	94.7	2.3	0.5	0.1	2.4	100.0
中学2年生		93.2	3.7	1.0	0.3	1.7	100.0

夏休みや冬休みなどの期間の昼食

		毎日食べる (週7日)	週5～6日	週3～4日	週1～2日、 ほとんど食べない	無回答	合計
小学5年生	n	2072	197	39	16	63	2387
中学2年生		2004	269	124	49	48	2494
小学5年生	%	86.8	8.3	1.6	0.7	2.6	100.0
中学2年生		80.4	10.8	5.0	2.0	1.9	100.0

【問10】あなたは、ふだん(月曜日～金曜日)、ほぼ同じ時間に寝ていますか。(あてはまるもの1つに)

		そうである	どちらかといえば そうである	どちらかといえば そうではない	そうではない	無回答	合計
小学5年生	n	703	1083	359	218	24	2387
中学2年生		713	1251	305	187	38	2494
小学5年生	%	29.5	45.4	15.0	9.1	1.0	100.0
中学2年生		28.6	50.2	12.2	7.5	1.5	100.0

【問11】あなたは、次のようなことをどれくらいしていますか。 、 について教えてください。

(、 それぞれについて、あてはまるもの1つに○)

おうちの大人の人に宿題(勉強)をみてもらいますか

		ほとんど 毎日	週に 4～5回	週に 2～3回	週に 1回程度	月に 1～2回	ほとんど ない	まったく ない	無回答	合計
小学5年生	n	649	233	299	173	192	478	328	35	2387
中学2年生		67	42	135	127	213	783	1097	30	2494
小学5年生	%	27.2	9.8	12.5	7.2	8.0	20.0	13.7	1.5	100.0
中学2年生		2.7	1.7	5.4	5.1	8.5	31.4	44.0	1.2	100.0

おうちの大人の人と学校でのできごとについて話しますか

		ほとんど 毎日	週に 4～5回	週に 2～3回	週に 1回程度	月に 1～2回	ほとんど ない	まったく ない	無回答	合計
小学5年生	n	963	395	330	170	153	208	122	46	2387
中学2年生		811	375	455	253	180	222	163	35	2494
小学5年生	%	40.3	16.5	13.8	7.1	6.4	8.7	5.1	1.9	100.0
中学2年生		32.5	15.0	18.2	10.1	7.2	8.9	6.5	1.4	100.0

【問12】 次のことは、あなたにどれくらいあてはまりますか。(、 それぞれについて、あてはまるもの1つに○)
自分には、よいところがあると思う

		あてはまる	どちらかといえば あてはまる	どちらかといえば あてはまらない	あてはまらない	無回答	合計
小学5年生	n	835	1069	299	127	57	2387
中学2年生		719	1142	393	181	59	2494
小学5年生	%	35.0	44.8	12.5	5.3	2.4	100.0
中学2年生		28.8	45.8	15.8	7.3	2.4	100.0

将来の夢や目標を持っている

		あてはまる	どちらかといえば あてはまる	どちらかといえば あてはまらない	あてはまらない	無回答	合計
小学5年生	n	1421	468	255	173	70	2387
中学2年生		953	719	468	284	70	2494
小学5年生	%	59.5	19.6	10.7	7.2	2.9	100.0
中学2年生		38.2	28.8	18.8	11.4	2.8	100.0

【問13】 あなたに困っていることや悩みごとがあるとき、あなたが相談できると思う人はだれですか。

(1~9については、あてはまるものすべてに)

(小学5年生:n=2387、中学2年生:n=2494)

		親	きょうだい	祖父母など	学校の先生	学校の友だち	学校外の友だち
小学5年生	n	1709	524	449	803	1410	280
中学2年生		1411	460	251	490	1594	324
小学5年生	%	71.6	22.0	18.8	33.6	59.1	11.7
中学2年生		56.6	18.4	10.1	19.6	63.9	13.0

		スクールカウンセラ ー、スクールソーシ ャルワーカーなど	その他の大人 (塾・習い事の先 生、地域の人など)	ネットで 知り合った人	だれにも 相談できない、 相談したくない	無回答
小学5年生	n	96	111	37	195	90
中学2年生		84	102	156	275	123
小学5年生	%	4.0	4.7	1.6	8.2	3.8
中学2年生		3.4	4.1	6.3	11.0	4.9

【問14】あなたは、自分が使うことができる、以下のものがありますか。ある場合は「1 ある」に○をつけてください。ない場合は、それがほしいものであれば「2 ほしい」、いらなと思うものであれば「3 ほしくない」に○をつけてください。(~ それぞれについて、あてはまるもの1つに○)

自分だけの本(学校の教科書やマンガはのぞく)

		ある	ない		無回答	合計
			ほしい	ほしくない		
小学5年生	n	1383	337	586	81	2387
中学2年生		1489	276	641	88	2494
小学5年生	%	57.9	14.1	24.5	3.4	100.0
中学2年生		59.7	11.1	25.7	3.5	100.0

子ども部屋(きょうだいと使っている場合もふくみます)

		ある	ない		無回答	合計
			ほしい	ほしくない		
小学5年生	n	1313	796	212	66	2387
中学2年生		1673	607	150	64	2494
小学5年生	%	55.0	33.3	8.9	2.8	100.0
中学2年生		67.1	24.3	6.0	2.6	100.0

(自宅で)インターネットにつながるパソコン

		ある	ない		無回答	合計
			ほしい	ほしくない		
小学5年生	n	1182	729	401	75	2387
中学2年生		1326	690	400	78	2494
小学5年生	%	49.5	30.5	16.8	3.1	100.0
中学2年生		53.2	27.7	16.0	3.1	100.0

自宅で宿題をすることができる場所

		ある	ない		無回答	合計
			ほしい	ほしくない		
小学5年生	n	2029	218	80	60	2387
中学2年生		2152	189	95	58	2494
小学5年生	%	85.0	9.1	3.4	2.5	100.0
中学2年生		86.3	7.6	3.8	2.3	100.0

自分専用の勉強机

		ある	ない		無回答	合計
			ほしい	ほしくない		
小学5年生	n	1608	475	239	65	2387
中学2年生		1907	307	221	59	2494
小学5年生	%	67.4	19.9	10.0	2.7	100.0
中学2年生		76.5	12.3	8.9	2.4	100.0

スポーツ用品(野球のグローブや、サッカーボールなど)

		ある	ない		無回答	合計
			ほしい	ほしくない		
小学5年生	n	1372	189	764	62	2387
中学2年生		1686	118	633	57	2494
小学5年生	%	57.5	7.9	32.0	2.6	100.0
中学2年生		67.6	4.7	25.4	2.3	100.0

ゲーム機

		ある	ない		無回答	合計
			ほしい	ほしくない		
小学5年生	n	1730	302	301	54	2387
中学2年生		1699	217	520	58	2494
小学5年生	%	72.5	12.7	12.6	2.3	100.0
中学2年生		68.1	8.7	20.9	2.3	100.0

たいていの友だちが持っているおもちゃ

		ある	ない		無回答	合計
			ほしい	ほしくない		
小学5年生	n	816	373	1108	90	2387
中学2年生		1023	204	1183	84	2494
小学5年生	%	34.2	15.6	46.4	3.8	100.0
中学2年生		41.0	8.2	47.4	3.4	100.0

自転車

		ある	ない		無回答	合計
			ほしい	ほしくない		
小学5年生	n	1310	606	407	64	2387
中学2年生		1269	465	696	64	2494
小学5年生	%	54.9	25.4	17.1	2.7	100.0
中学2年生		50.9	18.6	27.9	2.6	100.0

おやつや、ちょっとしたおもちゃを買うおこづかい

		ある	ない		無回答	合計
			ほしい	ほしくない		
小学5年生	n	1536	521	275	55	2387
中学2年生		1752	440	240	62	2494
小学5年生	%	64.3	21.8	11.5	2.3	100.0
中学2年生		70.2	17.6	9.6	2.5	100.0

友だちが着ているのと同じような服

		ある	ない		無回答	合計
			ほしい	ほしくない		
小学5年生	n	957	292	1079	59	2387
中学2年生		1202	297	921	74	2494
小学5年生	%	40.1	12.2	45.2	2.5	100.0
中学2年生		48.2	11.9	36.9	3.0	100.0

2 以上のサイズのあった靴

		ある	ない		無回答	合計
			ほしい	ほしくない		
小学5年生	n	1526	347	439	75	2387
中学2年生		1873	287	270	64	2494
小学5年生	%	63.9	14.5	18.4	3.1	100.0
中学2年生		75.1	11.5	10.8	2.6	100.0

けいたい電話、スマートフォン

		ある	ない		無回答	合計
			ほしい	ほしくない		
小学5年生	n	1144	974	210	59	2387
中学2年生		1901	451	85	57	2494
小学5年生	%	47.9	40.8	8.8	2.5	100.0
中学2年生		76.2	18.1	3.4	2.3	100.0

けいたい音楽プレーヤーなど

		ある	ない		無回答	合計
			ほしい	ほしくない		
小学5年生	n	636	842	838	71	2387
中学2年生		1088	592	734	80	2494
小学5年生	%	26.6	35.3	35.1	3.0	100.0
中学2年生		43.6	23.7	29.4	3.2	100.0

【問15】全体として、あなたは最近の生活に、どのくらい満足していますか。「0」（まったく満足していない）から「10」（十分に満足している）の数字で教えてください。（あてはまるもの1つに ）

	小学5年生	中学2年生	小学5年生	中学2年生
	n		%	
0	31	29	1.3	1.2
1	15	29	0.6	1.2
2	29	66	1.2	2.6
3	63	97	2.6	3.9
4	85	153	3.6	6.1
5	278	302	11.6	12.1
6	132	179	5.5	7.2
7	244	335	10.2	13.4
8	385	439	16.1	17.6
9	309	280	12.9	11.2
10	735	518	30.8	20.8
無回答	81	67	3.4	2.7
合計	2387	2494	100.0	100.0

【問16】あなたの思いや気持ちを聞かせてください。次の ~ について教えてください。
（ ~ それぞれについて、あてはまるもの1つに○）

がんばれば、むくわれる

		とても そう思う	どちらかと 言えばそう思う	あまり そう思わない	そう思わない	無回答	合計
小学5年生	n	1141	820	276	97	53	2387
中学2年生		962	964	378	141	49	2494
小学5年生	%	47.8	34.4	11.6	4.1	2.2	100.0
中学2年生		38.6	38.7	15.2	5.7	2.0	100.0

自分は家族に大事にされている

		とても そう思う	どちらかと 言えばそう思う	あまり そう思わない	そう思わない	無回答	合計
小学5年生	n	1736	479	92	29	51	2387
中学2年生		1594	707	117	23	53	2494
小学5年生	%	72.7	20.1	3.9	1.2	2.1	100.0
中学2年生		63.9	28.3	4.7	0.9	2.1	100.0

不安に感じることはない

		とても そう思う	どちらかと 言えばそう思う	あまり そう思わない	そう思わない	無回答	合計
小学5年生	n	829	679	483	341	55	2387
中学2年生		662	747	595	440	50	2494
小学5年生	%	34.7	28.4	20.2	14.3	2.3	100.0
中学2年生		26.5	30.0	23.9	17.6	2.0	100.0

孤独を感じることはない

		とても そう思う	どちらかと 言えばそう思う	あまり そう思わない	そう思わない	無回答	合計
小学5年生	n	1167	497	270	388	65	2387
中学2年生		1007	723	423	287	54	2494
小学5年生	%	48.9	20.8	11.3	16.3	2.7	100.0
中学2年生		40.4	29.0	17.0	11.5	2.2	100.0

【問17】あなたは、これまでに ~ のようなことがありましたか。それぞれについて教えてください。

(~ それぞれについて、あてはまるもの1つに○)

学校に行きたくないと思った

		よくあった	時々あった	あまり なかった	なかった	答えたくない・ わからない	無回答	合計
小学5年生	n	424	835	486	553	49	40	2387
中学2年生		578	872	469	481	50	44	2494
小学5年生	%	17.8	35.0	20.4	23.2	2.1	1.7	100.0
中学2年生		23.2	35.0	18.8	19.3	2.0	1.8	100.0

1か月以上学校を休んだ(病気の時をのぞく)

		よくあった	時々あった	あまり なかった	なかった	答えたくない・ わからない	無回答	合計
小学5年生	n	27	35	61	2145	58	61	2387
中学2年生		46	38	61	2245	56	48	2494
小学5年生	%	1.1	1.5	2.6	89.9	2.4	2.6	100.0
中学2年生		1.8	1.5	2.4	90.0	2.2	1.9	100.0

いじめられた

		よくあった	時々あった	あまり なかった	なかった	答えたくない・ わからない	無回答	合計
小学5年生	n	86	239	274	1639	87	62	2387
中学2年生		56	164	206	1912	107	49	2494
小学5年生	%	3.6	10.0	11.5	68.7	3.6	2.6	100.0
中学2年生		2.2	6.6	8.3	76.7	4.3	2.0	100.0

夜遅くまで子どもだけで過ごした

		よくあった	時々あった	あまり なかった	なかった	答えたくない・ わからない	無回答	合計
小学5年生	n	25	119	175	1976	36	56	2387
中学2年生		57	194	318	1826	53	46	2494
小学5年生	%	1.0	5.0	7.3	82.8	1.5	2.3	100.0
中学2年生		2.3	7.8	12.8	73.2	2.1	1.8	100.0

学校に遅刻した

		よくあった	時々あった	あまり なかった	なかった	答えたくない・ わからない	無回答	合計
小学5年生	n	119	359	463	1344	47	55	2387
中学2年生		119	289	389	1609	44	44	2494
小学5年生	%	5.0	15.0	19.4	56.3	2.0	2.3	100.0
中学2年生		4.8	11.6	15.6	64.5	1.8	1.8	100.0

家事や家族の世話で勉強する時間がとれなかった

		よくあった	時々あった	あまり なかった	なかった	答えたくない・ わからない	無回答	合計
小学5年生	n	39	152	303	1789	54	50	2387
中学2年生		52	143	345	1857	55	42	2494
小学5年生	%	1.6	6.4	12.7	74.9	2.3	2.1	100.0
中学2年生		2.1	5.7	13.8	74.5	2.2	1.7	100.0

【問18】あなたの現在の生活は、新型コロナウイルス感染症の拡大により学校が休校になる前(2020年2月以前)と比べて、どのように変わったと思いますか。(~ それぞれについて、あてはまるもの1つに○)
学校の授業以外で勉強する時間

		増えた	減った	変わらない	無回答	合計
小学5年生	n	721	419	1206	41	2387
中学2年生		746	407	1301	40	2494
小学5年生	%	30.2	17.6	50.5	1.7	100.0
中学2年生		29.9	16.3	52.2	1.6	100.0

学校の授業がわからないと感じること

		増えた	減った	変わらない	無回答	合計
小学5年生	n	742	405	1191	49	2387
中学2年生		974	207	1271	42	2494
小学5年生	%	31.1	17.0	49.9	2.1	100.0
中学2年生		39.1	8.3	51.0	1.7	100.0

地域のクラブ活動や学校の部活動で活動する回数

		増えた	減った	変わらない	無回答	合計
小学5年生	n	169	1197	910	111	2387
中学2年生		179	1663	592	60	2494
小学5年生	%	7.1	50.1	38.1	4.7	100.0
中学2年生		7.2	66.7	23.7	2.4	100.0

食事を抜く回数

		増えた	減った	変わらない	無回答	合計
小学5年生	n	128	212	1989	58	2387
中学2年生		331	197	1921	45	2494
小学5年生	%	5.4	8.9	83.3	2.4	100.0
中学2年生		13.3	7.9	77.0	1.8	100.0

夜遅くまで起きている回数

		増えた	減った	変わらない	無回答	合計
小学5年生	n	884	284	1164	55	2387
中学2年生		1273	145	1034	42	2494
小学5年生	%	37.0	11.9	48.8	2.3	100.0
中学2年生		51.0	5.8	41.5	1.7	100.0

親以外の大人や友達と話をすること

		増えた	減った	変わらない	無回答	合計
小学5年生	n	691	710	927	59	2387
中学2年生		681	696	1073	44	2494
小学5年生	%	28.9	29.7	38.8	2.5	100.0
中学2年生		27.3	27.9	43.0	1.8	100.0

イライラや不安を感じたり、気分が沈むこと

		増えた	減った	変わらない	無回答	合計
小学5年生	n	811	398	1130	48	2387
中学2年生		928	217	1304	45	2494
小学5年生	%	34.0	16.7	47.3	2.0	100.0
中学2年生		37.2	8.7	52.3	1.8	100.0

【問19】あなたは、子どもの居場所（無料で食事が食べられたり、勉強を教えてもらうところ）を利用していますか。（あてはまるもの1つに ）

		利用している	利用していない	無回答	合計
小学5年生	n	270	2090	27	2387
中学2年生		197	2266	31	2494
小学5年生	%	11.3	87.6	1.1	100.0
中学2年生		7.9	90.9	1.2	100.0

【問19-1】問19で「1. 利用している」を選んだ方にお聞きします。あなたが居場所を利用する理由について、あてはまるものすべてに○をつけてください。

（小学5年生：n=270、中学2年生：n=197）

		勉強するため	いると安心できるため	ごはんを食べるため	スタッフと話をするため	友だちと遊ぶため
小学5年生	n	187	69	69	16	133
中学2年生		153	42	51	5	80
小学5年生	%	69.3	25.6	25.6	5.9	49.3
中学2年生		77.7	21.3	25.9	2.5	40.6

		家にいづらい ため	家にだれも いないため	その他	無回答
小学5年生	n	6	32	35	2
中学2年生		5	3	17	2
小学5年生	%	2.2	11.9	13.0	0.7
中学2年生		2.5	1.5	8.6	1.0

【問19-2】問19で「2. 利用していない」を選んだ方にお聞きします。あなたが居場所を利用しない理由について、あてはまるものすべてに○をつけてください。

（小学5年生：n=2090、中学2年生：n=2266）

		そのような居場所があることを知らなかったから	そのような居場所が近所にないため	利用の仕方がわからないから	利用するのが面倒だから	利用したいが、クラブ活動や勉強で忙しいから	新型コロナウィルスへの感染が心配だから	その他	無回答
小学5年生	n	1040	695	500	413	261	539	582	21
中学2年生		1106	623	489	695	231	274	556	21
小学5年生	%	49.8	33.3	23.9	19.8	12.5	25.8	27.8	1.0
中学2年生		48.8	27.5	21.6	30.7	10.2	12.1	24.5	0.9

保護者

【問1 / 小5・中2】この調査票が配布されたお子さんは、何年生ですか。(あてはまるもの1つに○)

		小学5年生	中学2年生	無回答	合計
小学5年生	n	2368	0	18	2386
中学2年生		0	2478	18	2496
小学5年生	%	99.2	0.0	0.8	100.0
中学2年生		0.0	99.3	0.7	100.0

【問1 / 0～17歳】この調査票が配布されたお子さんの出生年月を教えてください。

(枠内に数字で記入してください)

年齢	n	%	年齢	n	%
0歳児	284	6.2	9歳児	274	6.0
1歳児	271	5.9	10歳児	221	4.8
2歳児	285	6.2	11歳児	229	5.0
3歳児	288	6.3	12歳児	242	5.3
4歳児	316	6.9	13歳児	224	4.9
5歳児	318	7.0	14歳児	205	4.5
6歳児	266	5.8	15歳児	229	5.0
7歳児	261	5.7	16歳児	203	4.4
8歳児	242	5.3	17歳児	210	4.6
			合計	4568	100.0

【問2 / 小5・中2、0～17歳】お子さんの性別を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

		女	男	その他・ 答えたくない	無回答	合計
小学5年生	n	1254	1108	3	21	2386
中学2年生		1302	1160	11	23	2496
0～17歳		2306	2247	12	3	4568
小学5年生	%	52.6	46.4	0.1	0.9	100.0
中学2年生		52.2	46.5	0.4	0.9	100.0
0～17歳		50.5	49.2	0.3	0.1	100.0

【問3 / 小5・中2、0～17歳】お子さんとあなたとの関係は、次のどれにあたりますか。

お子さんから見た続柄でお答えください。（あてはまるもの1つに ）

		母親 (継母を含む)	父親 (継父含む)	祖父母	おじ、おば などの親戚	施設職員 ・里親	その他	無回答	合計
小学5年生	n	2043	297	16	2	8	0	20	2386
中学2年生		2168	282	14	5	3	3	21	2496
0～17歳		3788	734	16	3	17	4	6	4568
小学5年生	%	85.6	12.4	0.7	0.1	0.3	0.0	0.8	100.0
中学2年生		86.9	11.3	0.6	0.2	0.1	0.1	0.8	100.0
0～17歳		82.9	16.1	0.4	0.1	0.4	0.1	0.1	100.0

問4以降、「5.施設職員・里親」を除いて集計

【問4 / 小5・中2、0～17歳】

お子さんと生計が同じご家族の人数（お子さんを含む）を教えてください。別居であっても、生計が同じご家族（単身赴任やひとり暮らしのお子さんなど）も含まれます。2世帯住宅の場合、生計が別であれば、家族の人数として数えないでください。（枠内に数字で記入してください）

	小5	中2	0～17歳	小5	中2	0～17歳
	n			%		
2	83	83	147	3.5	3.3	3.2
3	307	367	784	12.9	14.7	17.2
4	643	689	1552	27.0	27.6	34.1
5	788	769	1337	33.1	30.8	29.4
6	355	389	522	14.9	15.6	11.5
7	125	121	156	5.3	4.9	3.4
8	35	38	40	1.5	1.5	0.9
9	15	10	8	0.6	0.4	0.2
10人以上	9	6	4	0.4	0.2	0.1
無回答	18	21	1	0.8	0.8	0
合計	2378	2493	4551	100.0	100.0	100.0

【問5 / 小5・中2、0～17歳】

お子さんと生計が同じご家族の方は、どなたですか。それぞれ人数も教えてください。お子さんから見た続柄でお答えください。（あてはまるものすべてに、人数はカッコの中に数字で記入してください）

問4の補足となる問のため、集計は省略

【問6 / 0～17歳】お子さんが現在通っている学校または保育・教育施設の種類は、以下のどれになりますか。（あてはまるもの1つに○）

		公立	国立	私立	どこにも通っていない	無回答	合計
0～17歳	n	3306	29	748	271	197	4551
	%	72.6	0.6	16.4	6.0	4.3	100.0

【問6 / 小5・中2】【問7 / 0～17歳】

お子さんと同居し、生計を同一にしている親の婚姻状況を教えてください。（あてはまるもの1つに ）

		結婚している (再婚や事実婚を含む)	離婚	死別	未婚	いない、 わからない	無回答	合計
小学5年生	n	1924	364	14	30	15	31	2378
中学2年生		1962	407	31	29	27	37	2493
0～17歳		3849	497	34	66	16	89	4551
小学5年生	%	80.9	15.3	0.6	1.3	0.6	1.3	100.0
中学2年生		78.7	16.3	1.2	1.2	1.1	1.5	100.0
0～17歳		84.6	10.9	0.7	1.5	0.4	2.0	100.0

【問6-1 / 小5・中2】【問7-1 / 0～17歳】

問6 / 問7で「2. 離婚」を選んだ方にお聞きします。離婚相手と子どもの養育費の取り決めをしていますか。また養育費を現在受け取っていますか。（あてはまるもの1つに ）

		取り決めをしており、養育費を受け取っている	特に取り決めはしていないが、養育費を受け取っている	養育費の取り決めをしているが、受け取っていない	養育費の取り決めをしておらず、受け取っていない	無回答	合計
小学5年生	n	72	17	60	209	6	364
中学2年生		73	26	69	232	7	407
0～17歳		103	30	74	283	7	497
小学5年生	%	19.8	4.7	16.5	57.4	1.6	100.0
中学2年生		17.9	6.4	17.0	57.0	1.7	100.0
0～17歳		20.7	6.0	14.9	56.9	1.4	100.0

【問7 / 小5・中2】【問8 / 0～17歳】

お子さんの親の最終学歴(卒業した学校)をお答えください。

(A、Bそれぞれについて、あてはまるもの1つに)

A. 母親

		中学 (中学部) まで	高校 (高等部) まで	専門学校 まで	短大・ 高専まで	大学 または それ以上	いない、 わからない	無回答	合計
小学5年生	n	158	764	564	419	414	6	53	2378
中学2年生		157	870	583	457	353	10	63	2493
0～17歳		220	1172	1088	767	1180	10	114	4551
小学5年生	%	6.6	32.1	23.7	17.6	17.4	0.3	2.2	100.0
中学2年生		6.3	34.9	23.4	18.3	14.2	0.4	2.5	100.0
0～17歳		4.8	25.8	23.9	16.9	25.9	0.2	2.5	100.0

B. 父親

		中学 (中学部) まで	高校 (高等部) まで	専門学校 まで	短大・ 高専まで	大学 または それ以上	いない、 わからない	無回答	合計
小学5年生	n	208	799	420	100	612	33	206	2378
中学2年生		201	919	408	97	622	37	209	2493
0～17歳		300	1346	764	169	1589	62	321	4551
小学5年生	%	8.7	33.6	17.7	4.2	25.7	1.4	8.7	100.0
中学2年生		8.1	36.9	16.4	3.9	24.9	1.5	8.4	100.0
0～17歳		6.6	29.6	16.8	3.7	34.9	1.4	7.1	100.0

【問8 / 小5・中2】【問9 / 0～17歳】

お子さんの母親の就労状況について、あてはまるものを回答してください。(あてはまるもの1つに)

		正社員・ 正規職員・ 会社役員	嘱託・ 契約社員・ 派遣職員	パート・ アルバイト・ 日雇い・ 非常勤職員	自営業(家族 従業者、内職 自由業、フリー ランスを含む)	いない、 わからない	働いていない (専業主婦 を含む)	無回答	合計
小学5年生	n	802	224	740	211	31	329	41	2378
中学2年生		784	259	824	210	38	322	56	2493
0～17歳		1737	452	1188	323	50	702	99	4551
小学5年生	%	33.7	9.4	31.1	8.9	1.3	13.8	1.7	100.0
中学2年生		31.4	10.4	33.1	8.4	1.5	12.9	2.2	100.0
0～17歳		38.2	9.9	26.1	7.1	1.1	15.4	2.2	100.0

【問8-1 / 小5・中2】【問9-1 / 0~17歳】

問8 / 問9で「6. 働いていない」を選んだ方にお聞きします。働いていない最も主な理由を教えてください。

(あてはまるもの1つに)

		働きたいが、 希望する条件の 仕事がないため	子育てを優先 したいため	家族の介護・ 介助のため	自分の病気や 障害のため	通学して いるため	子どもの 預け先が ないため	その他の 理由	無回答	合計
小学5年生	n	61	160	22	42	2		39	3	329
中学2年生		59	143	30	45	4		36	5	322
0~17歳		104	312	54	73	11	66	80	2	702
小学5年生	%	18.5	48.6	6.7	12.8	0.6		11.9	0.9	100.0
中学2年生		18.3	44.4	9.3	14.0	1.2		11.2	1.6	100.0
0~17歳		14.8	44.4	7.7	10.4	1.6	9.4	11.4	0.3	100.0

【問8-2 / 小5・中2】【問9-2 / 0~17歳】問8 / 問9で1~4を選んだ方にお聞きします。

1週間の平均的な労働日数を教えてください。(あてはまるもの1つに)

		1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答	合計
小学5年生	n	8	22	79	215	1326	255	34	38	1977
中学2年生		7	27	101	258	1350	264	33	37	2077
0~17歳		12	63	134	323	2629	435	39	65	3700
小学5年生	%	0.4	1.1	4.0	10.9	67.1	12.9	1.7	1.9	100.0
中学2年生		0.3	1.3	4.9	12.4	65.0	12.7	1.6	1.8	100.0
0~17歳		0.3	1.7	3.6	8.7	71.1	11.8	1.1	1.8	100.0

働いている日の平均的な労働時間(残業時間を含む)を教えてください。(あてはまるもの1つに)

		2時間未満	2~4 時間未満	4~6 時間未満	6~8 時間未満	8~10 時間未満	10~12 時間未満	12時間 以上	無回答	合計
小学5年生	n	15	83	421	711	664	49	23	11	1977
中学2年生		10	94	471	700	695	66	24	17	2077
0~17歳		33	129	698	1360	1315	114	26	25	3700
小学5年生	%	0.8	4.2	21.3	36.0	33.6	2.5	1.2	0.6	100.0
中学2年生		0.5	4.5	22.7	33.7	33.5	3.2	1.2	0.8	100.0
0~17歳		0.9	3.5	18.9	36.8	35.5	3.1	0.7	0.7	100.0

【問9 / 小5・中2】【問10 / 0～17歳】

お子さんの父親の就労状況について、あてはまるものを回答してください。(あてはまるもの1つに)

		正社員・ 正規職員・ 会社役員	嘱託・ 契約社員・ 派遣職員	パート・ アルバイト・ 日雇い・ 非常勤職員	自営業(家族従 業者・内職 自 由業 フリーラ ンスを含む)	いない、 わからない	働いていない (専業主夫 を含む)	無回答	合計
小学5年生	n	1570	68	65	343	168	28	136	2378
中学2年生		1561	63	73	394	203	38	161	2493
0～17歳		3179	148	101	564	308	84	167	4551
小学5年生	%	66.0	2.9	2.7	14.4	7.1	1.2	5.7	100.0
中学2年生		62.6	2.5	2.9	15.8	8.1	1.5	6.5	100.0
0～17歳		69.9	3.3	2.2	12.4	6.8	1.8	3.7	100.0

【問9-1 / 小5・中2】【問10-1 / 0～17歳】

問9 / 問10で「6.働いていない」を選んだ方にお聞きます。働いていない最も主な理由を教えてください。

(あてはまるもの1つに)

		働きたいが 希望する条件の 仕事がないため	子育てを優先 したいため	家族の介護・ 介助のため	自分の病気や 障害のため	通学してい るため	子どもの 預け先が ないため	その他の 理由	無回答	合計
小学5年生	n	3	2	1	12	1		9	0	28
中学2年生		2	3	0	21	0		12	0	38
0～17歳		15	5	2	27	8	1	25	1	84
小学5年生	%	10.7	7.1	3.6	42.9	3.6		32.1	0.0	100.0
中学2年生		5.3	7.9	0.0	55.3	0.0		31.6	0.0	100.0
0～17歳		17.9	6.0	2.4	32.1	9.5	1.2	29.8	1.2	100.0

【問9-2 / 小5・中2】【問10-2 / 0～17歳】問9 / 問10で1～4を選んだ方にお聞きます。

1週間の平均的な労働日数を教えてください。(あてはまるもの1つに)

		1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答	合計
小学5年生	n	2	4	14	26	1081	768	101	50	2046
中学2年生		1	4	14	38	1147	727	113	47	2091
0～17歳		3	9	25	46	2407	1305	128	69	3992
小学5年生	%	0.1	0.2	0.7	1.3	52.8	37.5	4.9	2.4	100.0
中学2年生		0.0	0.2	0.7	1.8	54.9	34.8	5.4	2.2	100.0
0～17歳		0.1	0.2	0.6	1.2	60.3	32.7	3.2	1.7	100.0

働いている日の平均的な労働時間(残業時間を含む)を教えてください。(あてはまるもの1つに)

		2時間未満	2~4時間未満	4~6時間未満	6~8時間未満	8~10時間未満	10~12時間未満	12時間以上	無回答	合計
小学5年生	n	12	11	24	354	1203	297	114	31	2046
中学2年生		11	9	34	396	1216	285	104	36	2091
0~17歳		17	17	48	680	2301	634	244	51	3992
小学5年生	%	0.6	0.5	1.2	17.3	58.8	14.5	5.6	1.5	100.0
中学2年生		0.5	0.4	1.6	18.9	58.2	13.6	5.0	1.7	100.0
0~17歳		0.4	0.4	1.2	17.0	57.6	15.9	6.1	1.3	100.0

問10~16は、小5・中2のみ質問

【問10 / 小5・中2】お子さんが0~2歳の間に通っていた教育・保育施設等で最も主なもの(期間が長いもの)をお答えください。(あてはまるもの1つに)

		認可保育所・認定こども園	認可外保育施設	上記1、2以外の教育・保育等の施設	親・親族以外の個人	もっぱら親・親族が面倒を見ていた	無回答	合計
小学5年生	n	1159	482	27	11	658	41	2378
中学2年生		1121	552	33	15	732	40	2493
小学5年生	%	48.7	20.3	1.1	0.5	27.7	1.7	100.0
中学2年生		45.0	22.1	1.3	0.6	29.4	1.6	100.0

【問11 / 小5・中2】お子さんが3~5歳の間に通っていた教育・保育施設等で最も主なもの(期間が長いもの)をお答えください。(あてはまるもの1つに)

		幼稚園・認可保育所・認定こども園	認可外保育施設	上記1、2以外の教育・保育等の施設	親・親族以外の個人	もっぱら親・親族が面倒を見ていた	無回答	合計
小学5年生	n	1747	424	39	2	126	40	2378
中学2年生		1673	538	38	2	200	42	2493
小学5年生	%	73.5	17.8	1.6	0.1	5.3	1.7	100.0
中学2年生		67.1	21.6	1.5	0.1	8.0	1.7	100.0

【問12 / 小5・中2】あなたとお子さんの関わり方について、次のようなことにどれくらいあてはまりますか。
(A~D それぞれについて、あてはまるもの1つに)

A. テレビ・ゲーム・インターネット等の視聴時間等のルールを決めている

		あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない	無回答	合計
小学5年生	n	834	985	394	132	33	2378
中学2年生		498	999	647	318	31	2493
小学5年生	%	35.1	41.4	16.6	5.6	1.4	100.0
中学2年生		20.0	40.1	26.0	12.8	1.2	100.0

B. お子さんに本や新聞を読むように勧めている

		あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない	無回答	合計
小学5年生	n	551	915	618	257	37	2378
中学2年生		477	922	675	380	39	2493
小学5年生	%	23.2	38.5	26.0	10.8	1.6	100.0
中学2年生		19.1	37.0	27.1	15.2	1.6	100.0

C. お子さんが小さいころ、絵本の読み聞かせをしていた

		あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない	無回答	合計
小学5年生	n	824	858	507	148	41	2378
中学2年生		914	848	523	173	35	2493
小学5年生	%	34.7	36.1	21.3	6.2	1.7	100.0
中学2年生		36.7	34.0	21.0	6.9	1.4	100.0

D. お子さんから、勉強や成績のことについて話をしてくれる

		あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない	無回答	合計
小学5年生	n	1177	834	264	68	35	2378
中学2年生		1185	823	335	119	31	2493
小学5年生	%	49.5	35.1	11.1	2.9	1.5	100.0
中学2年生		47.5	33.0	13.4	4.8	1.2	100.0

【問13 / 小5・中2】あなたは、次のようなことをどの程度していますか。

(A、Bそれぞれについて、あてはまるもの1つに)

A.授業参観や運動会などの学校行事への参加

		よく参加している	ときどき参加している	あまり参加していない	まったく参加していない	無回答	合計
小学5年生	n	1894	378	60	20	26	2378
中学2年生		1703	613	115	35	27	2493
小学5年生	%	79.6	15.9	2.5	0.8	1.1	100.0
中学2年生		68.3	24.6	4.6	1.4	1.1	100.0

B.PTA活動や保護者会、放課後学習支援等のボランティアなどへの参加

		よく参加している	ときどき参加している	あまり参加していない	まったく参加していない	無回答	合計
小学5年生	n	475	769	709	394	31	2378
中学2年生		441	804	792	425	31	2493
小学5年生	%	20.0	32.3	29.8	16.6	1.3	100.0
中学2年生		17.7	32.3	31.8	17.0	1.2	100.0

【問14 / 小5・中2】お子さんは将来、現実的に見てどの段階まで進学すると思いますか。

(あてはまるもの1つに)

		中学まで	高校まで	専門学校まで	短大・高専まで	大学またはそれ以上	まだわからない	無回答	合計
小学5年生	n	10	317	391	170	938	522	30	2378
中学2年生		15	389	498	146	971	439	35	2493
小学5年生	%	0.4	13.3	16.4	7.1	39.4	22.0	1.3	100.0
中学2年生		0.6	15.6	20.0	5.9	38.9	17.6	1.4	100.0

【問14 - 1 / 小5・中2】問14で1～5を選んだ方にお聞きします。その理由は何ですか。

(1～5については、あてはまるものすべてに)

(小学5年生:n=1826、中学2年生:n=2019)

		お子さんがそう希望しているから	一般的な進路だと思うから	お子さんの学力から考えて	家庭の経済的な状況から考えて	その他	特に理由はない	無回答
小学5年生	n	669	575	466	159	90	190	80
中学2年生		1010	416	531	158	83	158	123
小学5年生	%	36.6	31.5	25.5	8.7	4.9	10.4	4.4
中学2年生		50.0	20.6	26.3	7.8	4.1	7.8	6.1

【問15 / 小5・中2】

あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。A～Gについて、「1.している」「2.していない、したくない(方針ではない)」「3.していない、経済的にできない」のうち、あてはまるものに をつけてください。
(A～Gそれぞれについて、あてはまるもの1つに)

A.毎月お小遣いを渡す

		している	していない		無回答	合計
			したくない (方針ではない)	経済的にできない		
小学5年生	n	739	1249	293	97	2378
中学2年生		1005	1059	350	79	2493
小学5年生	%	31.1	52.5	12.3	4.1	100.0
中学2年生		40.3	42.5	14.0	3.2	100.0

B.毎年新しい洋服・靴を買う

		している	していない		無回答	合計
			したくない (方針ではない)	経済的にできない		
小学5年生	n	2063	147	122	46	2378
中学2年生		2069	188	190	46	2493
小学5年生	%	86.8	6.2	5.1	1.9	100.0
中学2年生		83.0	7.5	7.6	1.8	100.0

C.習い事(音楽、スポーツ、習字等)に通わせる

		している	していない		無回答	合計
			したくない (方針ではない)	経済的にできない		
小学5年生	n	1643	315	337	83	2378
中学2年生		1262	577	530	124	2493
小学5年生	%	69.1	13.2	14.2	3.5	100.0
中学2年生		50.6	23.1	21.3	5.0	100.0

D.学習塾に通わせる(または家庭教師に来てもらう)

		している	していない		無回答	合計
			したくない (方針ではない)	経済的にできない		
小学5年生	n	659	939	648	132	2378
中学2年生		1086	691	589	127	2493
小学5年生	%	27.7	39.5	27.2	5.6	100.0
中学2年生		43.6	27.7	23.6	5.1	100.0

E.お誕生日のお祝いをする

		している	していない		無回答	合計
			したくない (方針ではない)	経済的にできない		
小学5年生	n	2314	11	15	38	2378
中学2年生		2407	27	20	39	2493
小学5年生	%	97.3	0.5	0.6	1.6	100.0
中学2年生		96.6	1.1	0.8	1.6	100.0

F.1年に1回くらい家族旅行に行く

		している	していない		無回答	合計
			したくない (方針ではない)	経済的にできない		
小学5年生	n	951	285	1045	97	2378
中学2年生		859	373	1151	110	2493
小学5年生	%	40.0	12.0	43.9	4.1	100.0
中学2年生		34.5	15.0	46.2	4.4	100.0

G.クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる

		している	していない		無回答	合計
			したくない (方針ではない)	経済的にできない		
小学5年生	n	2267	19	54	38	2378
中学2年生		2297	65	96	35	2493
小学5年生	%	95.3	0.8	2.3	1.6	100.0
中学2年生		92.1	2.6	3.9	1.4	100.0

【問16 / 小5・中2】あなたのご家庭では、お子さんと次のような体験をする、またはこれまでにしたことがありますか。(A～Eそれぞれについて、あてはまるもの1つに)

A. 海水浴に行く

		ある	ない			無回答	合計
			金銭的な理由で	時間の制約で	その他の理由で		
小学5年生	n	2147	15	57	140	19	2378
中学2年生		2180	15	79	193	26	2493
小学5年生	%	90.3	0.6	2.4	5.9	0.8	100.0
中学2年生		87.4	0.6	3.2	7.7	1.0	100.0

B. 博物館・科学館・美術館などに行く

		ある	ない			無回答	合計
			金銭的な理由で	時間の制約で	その他の理由で		
小学5年生	n	1702	93	108	433	42	2378
中学2年生		1693	73	139	551	37	2493
小学5年生	%	71.6	3.9	4.5	18.2	1.8	100.0
中学2年生		67.9	2.9	5.6	22.1	1.5	100.0

C. キャンプやバーベキューに行く

		ある	ない			無回答	合計
			金銭的な理由で	時間の制約で	その他の理由で		
小学5年生	n	1790	78	124	348	38	2378
中学2年生		1862	70	138	389	34	2493
小学5年生	%	75.3	3.3	5.2	14.6	1.6	100.0
中学2年生		74.7	2.8	5.5	15.6	1.4	100.0

D. スポーツ観戦や劇場に行く

		ある	ない			無回答	合計
			金銭的な理由で	時間の制約で	その他の理由で		
小学5年生	n	1434	141	151	613	39	2378
中学2年生		1600	131	150	580	32	2493
小学5年生	%	60.3	5.9	6.3	25.8	1.6	100.0
中学2年生		64.2	5.3	6.0	23.3	1.3	100.0

E. 遊園地やテーマパークに行く

		ある	ない			無回答	合計
			金銭的な理由で	時間の制約で	その他の理由で		
小学5年生	n	1855	166	75	246	36	2378
中学2年生		1894	171	107	289	32	2493
小学5年生	%	78.0	7.0	3.2	10.3	1.5	100.0
中学2年生		76.0	6.9	4.3	11.6	1.3	100.0

【問17 / 小5・中2】【問11 / 0～17歳】

あなたは次に挙げる事柄で頼れる人はいますか。(A～C それぞれについて、1～3のあてはまるもの1つに)
 また、「1. 頼れる人がいる」場合、それはだれですか。(1～7のあてはまるものすべてに)

A. 子育てに関する相談

A- 頼れる人はいますか

		頼れる人がいる	いない	そのことでは人に頼らない	無回答	合計
小学5年生	n	2204	75	81	18	2378
中学2年生		2287	83	99	24	2493
0～17歳		4199	193	126	33	4551
小学5年生	%	92.7	3.2	3.4	0.8	100.0
中学2年生		91.7	3.3	4.0	1.0	100.0
0～17歳		92.3	4.2	2.8	0.7	100.0

A- それは誰ですか (小学5年生:n=2204、中学2年生:n=2287、0～17歳:n=4199)

		家族・親族	友人・知人	近所の人	職場の人	民生委員・児童委員	相談・支援機関や福祉の人	その他	無回答
小学5年生	n	2080	1114	137	645	12	88	46	5
中学2年生		2100	1202	113	672	18	83	42	4
0～17歳		3939	2163	213	1129	26	276	107	15
小学5年生	%	94.4	50.5	6.2	29.3	0.5	4.0	2.1	0.2
中学2年生		91.8	52.6	4.9	29.4	0.8	3.6	1.8	0.2
0～17歳		93.8	51.5	5.1	26.9	0.6	6.6	2.5	0.4

B. 重要な事柄の相談

B- 頼れる人はいますか

		頼れる人がいる	いない	そのことでは人に頼らない	無回答	合計
小学5年生	n	2118	111	124	25	2378
中学2年生		2197	127	135	34	2493
0～17歳		4051	248	197	55	4551
小学5年生	%	89.1	4.7	5.2	1.1	100.0
中学2年生		88.1	5.1	5.4	1.4	100.0
0～17歳		89.0	5.4	4.3	1.2	100.0

B- それは誰ですか (小学5年生:n=2118、中学2年生:n=2197、0~17歳:n=4051)

		家族・親族	友人・知人	近所の人	職場の人	民生委員・児童委員	相談・支援機関や福祉の人	その他	無回答
小学5年生	n	2021	768	35	243	6	39	25	4
中学2年生		2074	792	27	223	5	25	21	6
0~17歳		3886	1381	33	398	6	88	47	15
小学5年生	%	95.4	36.3	1.7	11.5	0.3	1.8	1.2	0.2
中学2年生		94.4	36.0	1.2	10.2	0.2	1.1	1.0	0.3
0~17歳		95.9	34.1	0.8	9.8	0.1	2.2	1.2	0.4

C.いざという時のお金の援助

C- 頼れる人はいますか

		頼れる人がいる	いない	そのことでは人に頼らない	無回答	合計
小学5年生	n	1530	349	470	29	2378
中学2年生		1594	379	486	34	2493
0~17歳		2787	729	964	71	4551
小学5年生	%	64.3	14.7	19.8	1.2	100.0
中学2年生		63.9	15.2	19.5	1.4	100.0
0~17歳		61.2	16.0	21.2	1.6	100.0

C- それは誰ですか (小学5年生:n=1530、中学2年生:n=1594、0~17歳:n=2787)

		家族・親族	友人・知人	近所の人	職場の人	民生委員・児童委員	相談・支援機関や福祉の人	その他	無回答
小学5年生	n	1495	75	3	15	0	12	14	2
中学2年生		1558	74	2	11	1	10	13	7
0~17歳		2737	93	2	16	0	36	11	13
小学5年生	%	97.7	4.9	0.2	1.0	0.0	0.8	0.9	0.1
中学2年生		97.7	4.6	0.1	0.7	0.1	0.6	0.8	0.4
0~17歳		98.2	3.3	0.1	0.6	0.0	1.3	0.4	0.5

【問18 / 小5・中2】【問12 / 0～17歳】

あなたは、現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。(あてはまるもの1つに)

		大変ゆとりがある	ゆとりがある	ふつう	苦しい	大変苦しい	無回答	合計
小学5年生	n	54	295	1322	515	158	34	2378
中学2年生		34	270	1427	531	181	50	2493
0～17歳		75	570	2530	1074	273	29	4551
小学5年生	%	2.3	12.4	55.6	21.7	6.6	1.4	100.0
中学2年生		1.4	10.8	57.2	21.3	7.3	2.0	100.0
0～17歳		1.6	12.5	55.6	23.6	6.0	0.6	100.0

【問19 / 小5・中2】【問13 / 0～17歳】

あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料が買えないことがありましたか。ただし、嗜好品は含みません。(あてはまるもの1つに)

		よくあった	ときどきあった	まれにあった	まったくなかった	無回答	合計
小学5年生	n	59	183	276	1843	17	2378
中学2年生		71	203	316	1874	29	2493
0～17歳		90	336	491	3605	29	4551
小学5年生	%	2.5	7.7	11.6	77.5	0.7	100.0
中学2年生		2.8	8.1	12.7	75.2	1.2	100.0
0～17歳		2.0	7.4	10.8	79.2	0.6	100.0

【問20 / 小5・中2】【問14 / 0～17歳】

あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣服が買えないことがありましたか。ただし、高価な衣服や貴金属・宝飾品は含みません。(あてはまるもの1つに)

		よくあった	ときどきあった	まれにあった	まったくなかった	無回答	合計
小学5年生	n	73	184	331	1770	20	2378
中学2年生		92	201	370	1802	28	2493
0～17歳		144	319	583	3466	39	4551
小学5年生	%	3.1	7.7	13.9	74.4	0.8	100.0
中学2年生		3.7	8.1	14.8	72.3	1.1	100.0
0～17歳		3.2	7.0	12.8	76.2	0.9	100.0

【問21 / 小5・中2】【問15 / 0～17歳】

あなたの世帯では、過去1年の間に、経済的な理由で月々の料金の支払い、家賃・住宅ローンなどの滞納、債務の返済ができないことがありましたか。(A～Gそれぞれについて、あてはまるもの1つに)

A. 電話料金

		あった	なかった	該当しない (払う必要がない)	無回答	合計
小学5年生	n	214	2045	79	40	2378
中学2年生		225	2142	74	52	2493
0～17歳		335	3948	158	110	4551
小学5年生	%	9.0	86.0	3.3	1.7	100.0
中学2年生		9.0	85.9	3.0	2.1	100.0
0～17歳		7.4	86.8	3.5	2.4	100.0

B. 電気料金

		あった	なかった	該当しない (払う必要がない)	無回答	合計
小学5年生	n	177	2068	92	41	2378
中学2年生		186	2168	84	55	2493
0～17歳		284	3982	172	113	4551
小学5年生	%	7.4	87.0	3.9	1.7	100.0
中学2年生		7.5	87.0	3.4	2.2	100.0
0～17歳		6.2	87.5	3.8	2.5	100.0

C. ガス料金

		あった	なかった	該当しない (払う必要がない)	無回答	合計
小学5年生	n	174	1993	168	43	2378
中学2年生		194	2072	170	57	2493
0～17歳		267	3801	357	126	4551
小学5年生	%	7.3	83.8	7.1	1.8	100.0
中学2年生		7.8	83.1	6.8	2.3	100.0
0～17歳		5.9	83.5	7.8	2.8	100.0

D. 水道料金

		あった	なかった	該当しない (払う必要がない)	無回答	合計
小学5年生	n	139	2098	96	45	2378
中学2年生		166	2177	91	59	2493
0～17歳		238	3998	189	126	4551
小学5年生	%	5.8	88.2	4.0	1.9	100.0
中学2年生		6.7	87.3	3.7	2.4	100.0
0～17歳		5.2	87.8	4.2	2.8	100.0

E. 家賃

		あった	なかった	該当しない (払う必要がない)	無回答	合計
小学5年生	n	186	1722	412	58	2378
中学2年生		223	1763	429	78	2493
0~17歳		312	3156	915	168	4551
小学5年生	%	7.8	72.4	17.3	2.4	100.0
中学2年生		8.9	70.7	17.2	3.1	100.0
0~17歳		6.9	69.3	20.1	3.7	100.0

F. 住宅ローン

		あった	なかった	該当しない (払う必要がない)	無回答	合計
小学5年生	n	50	1243	968	117	2378
中学2年生		40	1343	977	133	2493
0~17歳		69	2251	1979	252	4551
小学5年生	%	2.1	52.3	40.7	4.9	100.0
中学2年生		1.6	53.9	39.2	5.3	100.0
0~17歳		1.5	49.5	43.5	5.5	100.0

G. クレジットカードやほかの借金の支払い

		あった	なかった	該当しない (払う必要がない)	無回答	合計
小学5年生	n	342	1619	351	66	2378
中学2年生		352	1688	381	72	2493
0~17歳		686	3140	625	100	4551
小学5年生	%	14.4	68.1	14.8	2.8	100.0
中学2年生		14.1	67.7	15.3	2.9	100.0
0~17歳		15.1	69.0	13.7	2.2	100.0

【問22 / 小5・中2】 小5・中2のみ質問

次のもののうち、経済的理由のためにあなたの世帯にないものがありますか。(あてはまるものすべてに)

(小学5年生:n=2378、中学2年生:n=2493)

		子どもの年齢に 合った本	子ども用のスポーツ 用品・おもちゃ	子どもが自宅で宿題を することができる場所	洗濯機	炊飯器
小学5年生	n	236	96	154	11	13
中学2年生		226	80	176	8	10
小学5年生	%	9.9	4.0	6.5	0.5	0.5
中学2年生		9.1	3.2	7.1	0.3	0.4

		掃除機	冷房機器	電子 レンジ	電話(固定電話・ 携帯電話を含む)	インターネットに つながるパソコン
小学5年生	n	26	39	24	47	390
中学2年生		37	33	25	27	341
小学5年生	%	1.1	1.6	1.0	2.0	16.4
中学2年生		1.5	1.3	1.0	1.1	13.7

		新聞の定期購読 (ネット含む)	世帯人数分の ベッドまたは布団	急な出費のための 貯金(5万円以上)	自家用車	あてはまる ものはない	無回答
小学5年生	n	545	157	549	50	1134	227
中学2年生		540	161	583	73	1152	304
小学5年生	%	22.9	6.6	23.1	2.1	47.7	9.5
中学2年生		21.7	6.5	23.4	2.9	46.2	12.2

【問23 / 小5・中2】 【問16 / 0~17歳】

お子さんの状況についてお聞きします。過去1年間に、お子さんを病院や歯医者で受診させた方がよいと思
ったが、実際には受診させなかったことがありましたか。(あてはまるもの1つに)

		あった	なかった	無回答	合計
小学5年生	n	425	1926	27	2378
中学2年生		470	1966	57	2493
0~17歳		898	3615	38	4551
小学5年生	%	17.9	81.0	1.1	100.0
中学2年生		18.9	78.9	2.3	100.0
0~17歳		19.7	79.4	0.8	100.0

【問23-1 / 小5・中2】【問16-1 / 0～17歳】

問23 / 問16で「1. あった」を選んだ方にお聞きます。その理由を教えてください。(あてはまるものすべてに)

(小学5年生 : n = 425、中学2年生 : n = 470、0～17歳 : n = 898)

		家計が 苦しかった	保険証がなかった	仕事で連れていく 時間がなかった	ほかの子どもの 世話で時間がなかった	自分の健康状態が悪く 連れていけなかった
小学5年生	n	133	7	183	43	27
中学2年生		163	5	200	43	33
0～17歳		280	7	363	134	60
小学5年生	%	31.3	1.6	43.1	10.1	6.4
中学2年生		34.7	1.1	42.6	9.1	7.0
0～17歳		31.2	0.8	40.4	14.9	6.7

		病院が遠い	子どもが嫌がった	新型コロナウイルス の感染を心配した	その他	無回答
小学5年生	n	21	36	246	21	2
中学2年生		18	45	252	50	2
0～17歳		37	95	549	63	1
小学5年生	%	4.9	8.5	57.9	4.9	0.5
中学2年生		3.8	9.6	53.6	10.6	0.4
0～17歳		4.1	10.6	61.1	7.0	0.1

【問24 / 小5・中2】【問17 / 0～17歳】

あなたの心の状態についてお聞きます。ここ1か月の間にどれくらいの頻度で次のことがありましたか。

A～Fについて教えてください。(それぞれ、あてはまるもの1つに○)

過去30日間での心の状態を6つの質問で尋ね(5段階の選択肢)、点数の合計点を算出した。1つの質問ごとに0点から4点、合計は0点から24点になる。高くなるほど抑うつ状態が強いことを示す。なお、6つの質問のうち1つでも回答がない場合は、点数を算出せず無回答とした。

		0～4点	5～8点	9点	10～12点	13点以上	無回答	合計
小学5年生	n	1394	416	73	212	215	68	2378
中学2年生		1468	422	72	190	243	98	2493
0～17歳		2644	867	123	382	429	106	4551
小学5年生	%	58.6	17.5	3.1	8.9	9.0	2.9	100.0
中学2年生		58.9	16.9	2.9	7.6	9.7	3.9	100.0
0～17歳		58.1	19.1	2.7	8.4	9.4	2.3	100.0

【問25 / 小5・中2】【問18 / 0~17歳】

あなたの世帯では、新型コロナウイルスの感染拡大(2020年2月頃)の前と比べて、現在の世帯収入は減りましたか。(あてはまるもの1つに○)

		変化なし	1~3割減った	3~5割減った	5割以上減った	まったくなくなった	増えた	無回答	合計
小学5年生	n	1278	643	188	127	50	56	36	2378
中学2年生		1315	658	239	122	47	52	60	2493
0~17歳		2440	1219	411	217	104	122	38	4551
小学5年生	%	53.7	27.0	7.9	5.3	2.1	2.4	1.5	100.0
中学2年生		52.7	26.4	9.6	4.9	1.9	2.1	2.4	100.0
0~17歳		53.6	26.8	9.0	4.8	2.3	2.7	0.8	100.0

【問26 / 小5・中2】【問19 / 0~17歳】

お子さんと生計(家計)を共にしている方全員の収入を合わせた、昨年の「世帯の年間手取り収入(ボーナス含む手取り額)」を教えてください。世帯の収入から、税金や社会保険料の額を差し引いた後の額でお答えください。(あてはまるもの1つに)

	小学5年生	中学2年生	0~17歳	小学5年生	中学2年生	0~17歳
	n			%		
50万円未満	35	30	45	1.5	1.2	1.0
50~100万円未満	71	62	85	3.0	2.5	1.9
100~150万円未満	128	126	197	5.4	5.1	4.3
150~200万円未満	157	191	271	6.6	7.7	6.0
200~250万円未満	159	196	324	6.7	7.9	7.1
250~300万円未満	157	158	312	6.6	6.3	6.9
300~350万円未満	227	221	368	9.5	8.9	8.1
350~400万円未満	243	215	476	10.2	8.6	10.5
400~500万円未満	306	339	647	12.9	13.6	14.2
500~600万円未満	255	247	586	10.7	9.9	12.9
600~700万円未満	186	179	397	7.8	7.2	8.7
700~800万円未満	122	121	234	5.1	4.9	5.1
800~900万円未満	51	66	132	2.1	2.6	2.9
900~1000万円未満	42	47	100	1.8	1.9	2.2
1000万円以上	51	64	159	2.1	2.6	3.5
無回答	188	231	218	7.9	9.3	4.8
合計	2378	2493	4551	100.0	100.0	100.0

【問26-1 / 小5・中2】【問19-1 / 0~17歳】

問26 / 問19の世帯の手取り収入のうち、お子さんの母親（または母親にかわる方）のおおよその年間収入を教えてください。（あてはまるもの1つに ）

	小学5年生	中学2年生	0~17歳	小学5年生	中学2年生	0~17歳
	n			%		
50万円未満	172	155	300	7.2	6.2	6.6
50~100万円未満	412	474	721	17.3	19.0	15.8
100~150万円未満	383	399	710	16.1	16.0	15.6
150~200万円未満	290	312	567	12.2	12.5	12.5
200~250万円未満	213	222	430	9.0	8.9	9.4
250~300万円未満	109	127	240	4.6	5.1	5.3
300~350万円未満	84	84	227	3.5	3.4	5.0
350~400万円未満	81	71	180	3.4	2.8	4.0
400~500万円未満	90	72	158	3.8	2.9	3.5
500~600万円未満	41	46	80	1.7	1.8	1.8
600~700万円未満	5	17	29	0.2	0.7	0.6
700万円以上	6	8	32	0.3	0.3	0.7
収入はない	283	248	623	11.9	9.9	13.7
わからない	31	35	49	1.3	1.4	1.1
母親はいない	29	43	50	1.2	1.7	1.1
無回答	149	180	155	6.3	7.2	3.4
合計	2378	2493	4551	100.0	100.0	100.0

【問26-2 / 小5・中2】【問19-2 / 0~17歳】

問26 / 問19の世帯の手取り収入のうち、お子さんの父親（または父親にかわる方）のおおよその年間収入を教えてください。（あてはまるもの1つに ）

	小学5年生	中学2年生	0~17歳	小学5年生	中学2年生	0~17歳
	n			%		
50万円未満	32	21	42	1.3	0.8	0.9
50~100万円未満	57	61	90	2.4	2.4	2.0
100~150万円未満	94	108	174	4.0	4.3	3.8
150~200万円未満	163	172	336	6.9	6.9	7.4
200~250万円未満	265	250	533	11.1	10.0	11.7
250~300万円未満	245	246	494	10.3	9.9	10.9
300~350万円未満	244	234	508	10.3	9.4	11.2
350~400万円未満	246	203	459	10.3	8.1	10.1
400~500万円未満	236	231	462	9.9	9.3	10.2
500~600万円未満	141	157	290	5.9	6.3	6.4
600~700万円未満	56	85	141	2.4	3.4	3.1
700万円以上	74	83	221	3.1	3.3	4.9
収入はない	13	19	36	0.5	0.8	0.8
わからない	83	94	155	3.5	3.8	3.4
父親はいない	200	248	339	8.4	9.9	7.4
無回答	229	281	271	9.6	11.3	6.0
合計	2378	2493	4551	100.0	100.0	100.0

【問27 / 小5・中2】【問20 / 0~17歳】

あなたのご家庭では、以下の支援制度をこれまでに利用したことがありますか。利用したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。（A~Eそれぞれについて、あてはまるもの1つに ）

A. 生活保護

		現在利用している	以前利用していたことが、現在利用していないが、	利用したことがない					無回答	合計
				制度の対象外（収入等の条件を満たさな	利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから	知らなかったから	利用したいが、今までの支援制度を	利用しにくいから		
小学5年生	n	22	19	1684	44	6	24	318	261	2378
中学2年生		25	20	1729	61	5	33	326	294	2493
0~17歳		31	27	3600	81	10	37	418	347	4551
小学5年生	%	0.9	0.8	70.8	1.9	0.3	1.0	13.4	11.0	100.0
中学2年生		1.0	0.8	69.4	2.4	0.2	1.3	13.1	11.8	100.0
0~17歳		0.7	0.6	79.1	1.8	0.2	0.8	9.2	7.6	100.0

B. 生活困窮者の自立支援相談窓口

		現在利用している	現在利用していないが、以前利用したことがある	利用したことがない					無回答	合計
				制度の対象外（収入等の条件を満たさない）だと思っから	思わなかったから	特に利用したいと利用はできるが、	知らなかったから	利用したいが、今までの支援制度を		
小学5年生	n	19	30	1592	44	29	45	340	279	2378
中学2年生		20	24	1644	74	28	50	344	309	2493
0～17歳		32	27	3449	100	65	87	431	360	4551
小学5年生	%	0.8	1.3	66.9	1.9	1.2	1.9	14.3	11.7	100.0
中学2年生		0.8	1.0	65.9	3.0	1.1	2.0	13.8	12.4	100.0
0～17歳		0.7	0.6	75.8	2.2	1.4	1.9	9.5	7.9	100.0

C. 生活福祉資金貸付金

		現在利用している	現在利用していないが、以前利用したことがある	利用したことがない					無回答	合計
				制度の対象外（収入等の条件を満たさない）だと思っから	思わなかったから	特に利用したいと利用はできるが、	知らなかったから	利用したいが、今までの支援制度を		
小学5年生	n	70	54	1546	47	37	53	313	258	2378
中学2年生		71	45	1589	64	43	56	333	292	2493
0～17歳		140	70	3326	105	82	101	405	322	4551
小学5年生	%	2.9	2.3	65.0	2.0	1.6	2.2	13.2	10.8	100.0
中学2年生		2.8	1.8	63.7	2.6	1.7	2.2	13.4	11.7	100.0
0～17歳		3.1	1.5	73.1	2.3	1.8	2.2	8.9	7.1	100.0

D. 母子父子寡婦福祉資金貸付金

		現在利用している	現在利用していないが、以前利用したことがある	利用したことがない					それ以外の理由	無回答	合計
				制度の対象外(収入等の条件を満たさない)だと思っから	思わなかったから	特に利用したいと利用できないが、	知らなかったから	利用したいが、今までの支援制度を			
小学5年生	n	27	18	1548	73	38	54	342	278	2378	
中学2年生		18	21	1586	84	44	70	369	301	2493	
0~17歳		32	24	3353	114	75	111	456	386	4551	
小学5年生	%	1.1	0.8	65.1	3.1	1.6	2.3	14.4	11.7	100.0	
中学2年生		0.7	0.8	63.6	3.4	1.8	2.8	14.8	12.1	100.0	
0~17歳		0.7	0.5	73.7	2.5	1.6	2.4	10.0	8.5	100.0	

E. 就学援助

		現在利用している	現在利用していないが、以前利用したことがある	利用したことがない					それ以外の理由	無回答	合計
				制度の対象外(収入等の条件を満たさない)だと思っから	思わなかったから	特に利用したいと利用できないが、	知らなかったから	利用したいが、今までの支援制度を			
小学5年生	n	498	143	1289	25	17	58	180	168	2378	
中学2年生		555	137	1328	33	12	50	206	172	2493	
0~17歳		515	145	1687	33	17	52	145	199	2793	
小学5年生	%	20.9	6.0	54.2	1.1	0.7	2.4	7.6	7.1	100.0	
中学2年生		22.3	5.5	53.3	1.3	0.5	2.0	8.3	6.9	100.0	
0~17歳		18.4	5.2	60.4	1.2	0.6	1.9	5.2	7.1	100.0	

0~17歳については、問1で調査対象が6歳児(小学1年生)以上のお子さんがあると回答した世帯のみで集計した。

自由記述(一部抜粋)
【児童・生徒】

ふだんの暮らし

=小5、 =中2

不安や、こどくに感じることはいっぱいあるけど、だれにも、いえなくて気持ちがくるしいです。(小5児童)

いつも、あかるくふるまっているけど、体と心は、ズッシリおもいです。はずかしいですが、よわむしなので、ふとんの上で、ないてしまいます。しょうじき、きついです。みんなと、くらべてしまいます。学校に行くのは、なれてきたけど、いつも不安です。こんなにかけて、すごくありがたくおもっています。スッキリしました。(小5児童)

私は、なぜか不安を感じる。よく分からないけど、ご飯ももらって洋服も買ってもらっているのによく分からないけど、なんか不安をかんじる。苦しいわけでもないのに、なんかいや。女なのに、男みたいになりたいのは、変なのかな？みんなは、いいんじゃないってってくれるけど、お母さんは、いやがってくるような感じ。スカートとかはきたくないし、かわいい物より、かっこいいものが好きって、変なのかな？と思う。(小5児童)

周りが塾に行っているけど経済的な理由で行けない。なので学校などで自習室などを作ってほしい(学校の図書館は本を借りるところであるがいろんな人の話し声があり集中できない。市内の図書館はコロナウイルスの影響で自習室が使えなくなることがある)。親の片方がアル中であり、友だちの家族の良い話などを聞くとダメなのは分かっているけどムカついてしまう。また、このことで友だちに相談したくない(いじめや変なうわさがこわい)。(中2生徒)

吃音を持っています。それが原因で、人と話すことが怖くて人間関係に困ったり学校の授業内の発言ができなくなったり、もしそれが発表などの強制だったら吃って笑われたりいじめの原因になったり(不幸中の幸いでいじめや笑いはないのですが気まずくなって恥ずかしい)具体的なことでいったら、学校の挨拶で緊張したり避けたり、吃音が原因で誤解が生まれたりスピーキングのある英検を避けたりなどあります。とにかく、話す機会を避けて、話さないといけなくなったら苦しみに耐えるというかんじです。他にもチック症などの疾患を持っていると思います。生きづらくて本当に辛いので考えてほしいです。(中2生徒)

本当は、とてもつらいのに、お母さんに、全然つらくないでしょみたいな顔させる。自分もさらけだしたいけど、できない。家じゃない1人になる場所がほしい。1日中ねていたいし、小説を読んでリラックスしたい。1日1回、だれかに、相談したいことが山ほどある。図書館に

いきたい。(中2生徒)

授業たのしくない。月曜日と金曜日いそがしくてこの曜日になるのがいやだ(AM6:30起きる、7:30学校へいく、PM6:30学校と部活おわって帰ってくる。いろいろ準備して6:45塾へ行く、7:00塾で勉強、9:30塾おわる、10:00帰ってきた、お風呂入ったり、ごはんたべたり、宿題したりしてPM11:30、PM11:30~自由の時間)。(中2生徒)

家事のせいで自分の勉強する時間を取られたくない。(中2生徒)

大人に言いたいことは無いですが、私は貧困な家庭でもなく、とてもゆうふく暮らしができていますが中学生というものはなんかすごく毎日が石のように重くのしかかる感じがするような不安があるような気がします。人生の大きな道のわかれ目の前に立っているかのような気持ちでしくじればこれから先、落ちていく人間になるような、そんな恐怖があります。(中2生徒)

ストレス、イライラを子どもにぶつけないでほしいです。こっちまでイライラして気分も沈みます。(中2生徒)

家事や弟(赤ちゃん)の世話で勉強する時間はおろか、自分の時間をつくるのに寝る時間をけずらないといけないうことに不満がある。(中2生徒)

家族

弟や家族といるときたまにイライラします。いろいろ言われてうっとおしくなったり一人になりたいときもあります。学校では、友だちとずっとけんかしていたり自分が一人ぼっちだから不安に感じます。(小5児童)

親にいけない事がある。親に気をつけて自分てきに家にかえってもあんまりゆっくりできないときがある。(小5児童)

なやみがあって、自分がさいきんよくわるぐちや、親につよくおこられたりして、「自分がいなくてもいいのかな」と思ったりしています。どうか、自分はどうすればいいのかおしえてください。(小5児童)

私がイライラしている時にちょっと話をきいてほしいです(親)。(小5児童)

親がおこりすぎるから、もうちょっとやさしくしてほしい。(小5児童)

いつもお母さんが下の子だけに優しいからみんなに優しくしてほしい。(小5児童)

自分の子どもを、もっと大切にしてほしいと思う。(中2

生徒)

お酒を飲んだら、すぐイライラして、子どもに当たるのやめてほしいです。(中2生徒)

親がよく「話を聞きなさい」というが私の話しは聞かないくせにと思う。(中2生徒)

頼むから兄弟で差別するのやめてほしい。主に義父。(中2生徒)

えこひいきとか、差別はしないで欲しいです。先生ならだれにでも平等に接して欲しい。親なら妹ばかりに手伝いさせないで、姉にも料理とかさせて欲しい。それから、姉妹でも1人1人違うから、席次を比べたり、姉はできるのに妹はだめだめだね、とか言わないでほしいです。それと、自分が好きな物をひいてするな！自分が推している人を悪く言わないで。推しくらい自分で決める!! アンケートありがとうございました。(中2生徒)

私が大人の人にいいたいこと、特に子持ちの方に伝えたいことは、絶対に毒親にならないでください。毒親にならず、しっかり子どもに愛情をそそいでください。私の親は実際に毒親なので愛されているなど思ったことが生まれてから1度もありません。私に人権がないと思っ

ていたり、前向きなことをまったく言ってくれなかったり私のことをどれいや手下だと思っているみたいです。それに私の親は平気で私に「殺すよ?」とか「死ねば?」とか言ってきます。なのでけしてそういう風にならないでください。お願いですから。(中2生徒)

好きで姉になったわけじゃない。あなたたちが勝手に作っただけです。それなのに長時間子どもをおしつけているのはどうかと思う。面倒みれないなら産まないで。(中2生徒)

その他

早くお母さんのしごとがはじまってほしい。(小5児童)
スマホをしょっちゅうとりあげるのはやめて安心フィルターかけないでほしい。いる意味があるかわからない。学校楽しくない、部活もたのしくない、何もたのしいとか感じない。(中2生徒)

私は、お父さんとおばあちゃんの3人で暮らしていて、お父さんとおばあちゃんは親子なのに全然会話しないからことうづい空気も子どもにもってこないで欲しい。だから、どう接すればいいのかだんだん分からなくなって、どんどん私との距離がはなれている気がする。だから私は、親子なのにちゃんと話してって思う。今

回のアンケートは私にとってはとてもいいきっかけになりました。(中2生徒)

祖父母や父は、自分ができることを私や弟におしつけてくるのでちゃんと自分でできることはやってほしい。(中2生徒)

子どもも大人と同じくらいつかれているので、子どもの前で、会社のグチをあまりこぼさないでいてください。(中2生徒)

新型コロナウイルス

コロナ禍での生活

今は、新がたコロナウイルスがとてもふえていて(はやっていて)、自分てきにちょっとしたことでイライラしたりする事がふえているので友達や、先生、きょうだいにめいわくだと思うので『イライラ』しないようにしたい。(小5児童)

今年から、新型コロナウイルスによる、休業、休校で期間制限のある宿題があり宿題をほうちしてしまう。コロナウイルスでのイライラで友達にあたり、きらわれるかもしれないとこわい。こうりつよく、勉強をする方法を教えてほしい。(小5児童)

早くコロナが終わって、外出したり、祖父母の家に行きたいです。(小5児童)

ぼくがぜんそくなので、マスクをしているとふらふらします。マスクをしなくてもよい時をおしえてください。(小5児童)

新型コロナウイルスのせいで、体力が戻らない、生活リズムが乱れている。(中2生徒)

大人へ

コロナなのに子どもはがまんしているけれど大人だけ外で遊んでいては楽しくないかなと思った。テレビでよく見るぎゃくたいは、どうして、親は子どもを守る立場なのに、ストレスがたまるなどの理由で子どもにぎゃくたいをするのはまちがっていると思う。マスクをしないでお酒を飲んでいる大人は、外で飲むのはひかえてほしい。(小5児童)

子どもの人達はがまんしてあまり外に出ていないのに、大人の人達が不要不きゅうの外出をしていて、はず

かしくないのかと思う。(小5児童)

コロナウイルスで子どもは、心がふあんでいになることがあります。メンタル面でのしえんをお願いします。(小5児童)

私が大人にいいたいことは、今は、コロナで大変ですよ。大人は、旅行にいけます。でも、私が5年生で楽しみにしていた、宿はくがく習(しゅうがく旅行みたいなもの)は、2月にえんきになりました。中止じゃなくてよかったけど、このままいくと、ちゅうしになるかもしれない、、、学校側がだれかかんせんしてせきにんをとれないのはわかるけど、私は宿はく学習のために5年生になったといってもかごんではありません。子どもにも「自由」を下さい。失礼なことをいって申しわけありません。でもみんなそう思ってるはずです。(小5児童)

政治家さんたちへ。コロナになって子どもは部活や学校、友達と遊ぶ時間などが減りました。家庭によっては外出、外食もしなくなったかもしれません。そんな大変なとき国民に不要、不急の外出をしないように言って、観光客を入国させて、私は国民の自由より金の方が好きなんだなと思いました。Gotoトラベルで飛行機代を安くすることにお金を使うのではなく、飲食店などコロナで収入の減った人にお金をわたして助けてあげる方が良いと思います。色々な国民の意見を取り入れてみんなが安心してらせる日本になってほしいと思います。(小5児童)

友達とたくさん遊びたい。マスクを外したい。暑い! 苦しい! ウザイ! 肌あれするし! 学校行事がやりたい。オリンピックやったくせに! コロナでステイホームをしていた分、冬休みなどをへらして学校に行きたい。旅行がしたい。黙食をやめたい。大人は居酒屋いくせに! 以上、これで少しでも改ぜんされるとうれしい。(小5児童)

とくに言いたいことはないけど、私たち子どもの気持ちを考えてほしいです。コロナでどこにもいけなくて、たのしくないし、マスクも苦しい、大人だって大変だろうけど、子どもは心がきずつきやすいから、ちゃんと小さなSOSに気付いてほしいです。だれにも気付かれなくて、ずっと苦しんで、もうそうだんできなくなっている子もネットにたくさんいるんです。そういう子たちを助けてあげてください。(中2生徒)

なぜ、小・中・高校生達は緊急事態宣言が出たらちゃんとステイホームを守っているのに大人達は夜遅くまで外に出て飲食店に行き、そのせいでコロナは増え、あ

げくのはてには文化祭・体育祭・修学旅行までつぶされて勉強はしなきゃいけない。授業は受けなければいけないのか。今年の夏休みだって人生で1番楽しくない夏休みだった。もっと大人の人達にもコロナのきけんを感じてほしい。(中2生徒)

私は中2で修学旅行を楽しみにしていたのに県内と言われてムカつきました。オリンピックはやるのになぜ子どもばかり、がまんしないといけないのか、それに対してムカつきました(せめて、りとうには行きたかったです)。このことに対して私はストレスがたまったりしました。次に自分は親に「席次60以内に入らないと、願いは叶えない」と言われ、ものすごくムカついてストレスがたまりました。自分は最初1か月待って、と言われたのに急に約束を変えられたことにムカつきました。コロナで今はどこでもマスクをはずして遊べるわけではないのにこんなこと言われてすごくイラつくし親にやりたいうことをさせてもらえないことにストレスがとにかたまりました。したいことをしつこくお願いしても「しつこい!!この話は一生するな!!」と言われ最近はやりたいことがあってもまたおこられてしまうのではないかと思いこわくて言えません。(中2生徒)

もうちょっときんきゅう事態宣言をのばしてもよかったと思う。中とはんぱに解除したらつかれるし、また増えてのくり返しになるから。でも飲食店などの人がいないと営業できない仕事は大変だから、そこに関しては解除が妥当かなと思った。こういうところをどっちをとるかいつも考えてる政治家はすごいと尊敬してる。(中2生徒)

学校の授業

Wi-Fiの環境をよくしてほしい。オンラインじゅぎょうでこまりました。(小5児童)

「新型コロナウイルスのえいきょうだから」と言って、夏・秋・冬の休みを短くせずに、オンラインじゅぎょうでやったら、そのべんきょうできてないぶんのじゅぎょうをとりもどせるかと思います。(小5児童)

しんがたコロナのせいで、じゅぎょうじかんがへって、じゅぎょうにおいつけない場面があります。そこをどうにかしたいです。(小5児童)

コロナで、勉強がおくれているいたりして、焦ったりする気持ちはすごくわかります。でも、結局あたまに入らず成績わるくなっちゃったらイミないと思います。もっとゆっく

り、授業してほしいです。(中2生徒)

コロナの休校で授業が7校時とかになって疲れるので減らしてほしいです。休校できてなかった所をスピード的におわらして授業が分かりません。(中2生徒)

自分の行きたい高校に行きたい。休校が続いて授業日数が足りないのはわかるが、はやく進めすぎて、自分や周りの人達がついていけない(ちゃんと理解できていない)。修学旅行は人生で1回しかないの、できれば予定通りやりたい。運動会も2年に1回ですが、コロナで全然できなかったの、もう1度(中3)やりたい。(中2生徒)

部活・修学旅行などの行事

今現在コロナがはやっているから部活をする時間も減ったし、学校の給食では、以前のように喋ったり、グループにして食べるのもできないので、はやくコロナウイルスがなくなってほしい。(中2生徒)

コロナで学校行事が無くなって悲しいです。お金で買えない大事な学生時代です。もっと若い人や学生を大事にしてほしいです。子どもの文句にしかきこえないと思いますが、このように理不尽を感じてる同級生はたくさんいます。子どもも納得して生活できるように大人の方々にはもっと頑張してほしいです。タブレットありがとうございます。効率良く学習できていて助かっています。もっと活用したいです。(中2生徒)

コロナ感染対策のために、行事を行っていないのはわかるけど、中学校には行って楽しかったなと思えることがほとんどありません。友達との会話がすごく楽しかったです。でも、最近はしゃべることも少し制限されていて、楽しみのないまま卒業するんだなと思ってしまいました。レクや運動会のように大きな行事じゃなくて小さい行事でもいいので、やってみたいです。意見をきいてくれてありがとうございました。(中2生徒)

コロナの件で今感染者は減ってはいっていますが、他県からの旅行はまだやらない(特に沖縄)ように呼びかけてほしい。また増えたらクラブ活動がなくなってしまう。(中2生徒)

コロナが流行してから、したいこと(修学旅行)はまともにできないくせにテストだけはずーっと行い、私らの青春が「テスト」しかなくて正直疲れました。仕方ないことかもしれませんが、大人の人にもストレスがあるのか、怒

られる回数も増えたと感じます。長い休みがほしいと思うほど疲れました。(中2生徒)

修学旅行予定通り県外行きたかった、、学校によって県外と県内でわかれてるのなんかふまん。県内で泊まるか、県外に来年でもいいから行くかアンケートぐらいとってほしい。修学旅行以外にも楽しめることをつくってほしい。学校に勉強しに行くだけだったら楽しくないし楽しみがないと学校へ行く気なくす...(中2生徒) なんて、楽しみにしていた修学旅行が県内で1泊2日なのかまじでいみがわからん。コロナ減ってきてるしなんでいけないのかわからない。おもしろくない。(中2生徒)

その他

授業日数の関係で分散登校は仕方がないことだが番号ごとで分かれて友達がいないので生活が不安で孤独感があったのでなるべくしないで欲しい。そのことをきっかけにしばらくの間気持ち晴れないことがあった。楽しさが2分の1になりました。(中2生徒)

コロナで不登校になり周りの友達との関わりや、学校の行事などが無いので友達が作りにくい。(中2生徒)

コロナ感染防止のために、授業を4時限目にしたときがあって、早く帰れたのは嬉しかったのですが、学校に5時間以上いっしょにいて、早く帰しても意味があるのか気になった。後から授業に間に合わなくなってバタバタしていたりとか、困るくらいなら普段通りにすればいいのに、と思った。また緊急事態宣言が出たら、この意見?を参考にしてほしい。生意気な野郎だと思いますよね? すいません。言う機会がなかなかなくて、今更になってしまった。後悔はしていません。(中2生徒)

学校

学校生活

学校がときどき、いきたくなかったことは、あると○しました。そのときどきいきたくなかったのは、じゅぎょうがさいきんむずかしくなっているしおぼえにくいからです。(小5児童)

「なぜ学校はシャーペン禁止なのですか」と先生にきいたら、「字がきれいにかけないから」といわれたのですが、字はよめればいいのではないのでしょうか。シャーペンのほうがやる気が出るし、えんぴつをけずるといいう、無だな時間がなくなるのでいいと思うんですが、あと、「かみの毛をそめてはいけない」という校そくも、なっとくいきません。そめてもだれにもめいわくがかからないと思います。「学校の評ばんがさががるから」とよくききますが、逆にあがると思います。「この学校はかみの毛をそめてもいいんだ」のような感じで、入学生がふえると思います。ピアスも同じです。かいぜんおねがいします。(小5児童)

学校に行きたくない時は、あんまり行かせないでほしいです。生活のためなのは、分かるけど、行きたくない時は、行きたくないです。でも、さいきんは、学校がたのしいので、行けています。(小5児童)

学校のテストが毎日のようにあったり、提出物があって充分なすいみん時間がとれなくて苦しい。毎日習い事があって自分の時間が無いのがストレス。部活で話す友達がなくて、同じどしの人達もいつも集団でいて仲間はずれにされていて、こどくなのがさびしくて、部活があまり楽しくない。クラスでも集団でいる人が多いため仲間に入りにくい。体型がガリガリで食べても太れないのでコンプレックスだけど、周りの人に「ちゃんと食べてる？」や「細っお」と言われるのがキツイ。体のコンプレックスが多いのがいや。(中2生徒)

「学校は楽しい所」というような考えにいまだに納得できません。先生たちの知らない所でたくさん問題がおきています。陰で悪口を言われたり、わざと聞こえるように言ったり、様々です。私は言われる側にもそれを見ている側にもなった事がありますが、これほど苦しい時間を過ごしてまでこんな学校に毎日行かないといけないのですか？ 毎日毎日つらい思いをしているのに「学校が楽しい」なんて、言えるわけがありません。(中2生徒)

学校の人達(特に女子)と関わるのが難しく感じます。あと、クラスが息苦しい。学校に行きたくないが親につれていかれる。給食を食べるのがいやにかんじる。クラスで食べたくない。死にたいって思うことが増えた。リスカをするようになった友達がいる。学校がこわい。じごくに感じて生きるのが辛い。学校で、自分の物にらくがきをされた。(中2生徒)

このアンケートでは、普段言えない様な事がちゃんと答えることができるので、モヤモヤが少し消えたとし、同時に安心もしました。そして、学校では、常に成績は下のほうで、勉強方法も分からず、毎日学校では「楽しくない」としか思っていませんでした。そのせいで学校に行きたくないし、中学1年の時から急に休むことが多くなりました。中2の今でも、学校がいやです。(中2生徒)

学校に居るのがきゅううつです。個性や見た目を認めてもらえない箱の内のトマトみたいに周りに合わせるのがしんどくてたまりません。いやがらせやイジメに対しても対しよがおそく、辛いです。どうにかならないでしょうか？(中2生徒)

最近、学校もそうだけど、じゅくとかもあって、かだいも少し多くて、秋休みもなしになって、苦しい…なんで生きてんだろって思ったこともあります。ネットでのオンライン授業は、さいこうでした。わからない事のしつもんもしやすいので、わからないのも少なかったです。(中2生徒)

学校では、級長、委員会、部活動など、たくさんのことをしすぎて学校で気をぬける所がなくて、疲れがたまっている感じがする。家では自分をしっかり出せてるけど、学校では、こうでなきゃというものがあるので、つらいなど思うことがたまにあります。(中2生徒)

先生へ

先生がほかの子と比べてたいどがともかわること。クラスのみんなの前で人をおこる。(小5児童)

高学年になってから先生の口が悪いです。生徒が感じる先生についてのアンケートをとってほしいです。先生に見られないようにこのアンケートのようにしてほしいです。いじめのアンケートはよくしたことあるけど、先生に対してのアンケートはやったことないのでやってほしいと、強く願います。(小5児童)

大人ではなく、先生に言いたいことがあります。それはせいとたちは、なにもまちがったことなどないのに、すぐ

カチンときておこりだすことです。また、いつもおこっていて、ちょっとこわくて、ピビったりすることがあります。不登校になったせいと(私の友達)もいるからです。友達みんなは、よくそのことではなしあっています。みんななんでいつもおこっているのかはわかりませんが、こわくて、にがてです。手をだしたこともあります。私がいいたいことは、せんせいがおこって手をだしたりして、せいとをこわがらせていることです。(小5児童)

大人が子どもに何何したらダメ! っていうのに大人は自分たちもやっているからそれがいやだ! 先生たちは、子どもにおかしや授業中水のむなって言っているのに大人は、しょくいん室でコーヒーやおかしをたべてるし、授業中水をのんでいるからそれは、ダメだと思う。(小5児童)

先生という職業は、技術だけじゃなくて、生徒とほどよくコミュニケーションがとれるなど、ちゃんと個人とも学級とも向き合える人を採用してほしい。ある先生(自分の担任・教科担任)は、授業の内容の意味が分からない、ほめてくれない、人が不快になるような言葉(いきなりどなる等)。この人のせいで、小学校の頃から大好きだった学校が、一気に嫌いになったし、不登校も考えた。毎日毎日朝学校へ行けば、「席に座れ」の注意から始まる。本当にストレス。(中2生徒)

担任の先生を変えてほしい。みんなを嫌な気持ちにさせたり、授業の説明がみんなに伝わるように教えてくれない先生は、学校の先生にふさわしくないと思います。そんな先生、学校に必要ないです。みんなの数学の成績が下がってきているので助けて下さい。来年に、私たちと同じような目にあう生徒がいなくなりますように、担任のせいで本当にクラスの人が「学校が楽しくない」「休みたい」ばかり言ってます。ここに書く事で何かが変わりますように。(中2生徒)

学校の先生が質問したことに対して感じわるく返したり、ストレスをあたえるようにしてくる。このことから、やはり社会で生きていくためにはえらい人の言うことを聞いて奴隷のようにしていくしかないのかと思った。勉強については、義務教育は小学校まででいいと思った。卒業してからは、自分のやりたいことを中心にして学び、それ以外の勉強は少しだけやるほうが、子どもたちが楽しく真剣にやっていたりも少し思った。話は変わるけど、学校は少し生徒にイバラすぎだと思う。だから、少しは自由にさせてほしい。(中2生徒)

学校の先生は、生徒に授業中ねるなど言うけど、授業

をおもしろいと思わせない先生たちも悪いと思う。(中2生徒)

ずっと相談しても、何もしてくれなくて、私が、皆の前で泣くと、なんで相談しないのというんですか? 先生たちはなんにもしてくれないんじゃないかと、できないんですか?(中2生徒)

学校の先生は、自分勝手な人がとても多く、生徒にやらせるだけやらして自分は何もしないというような先生がいることがとても疑問です。本当にその人が教育者として適正なのでしょうか? この問題はその大人自身が自分の身勝手さに気付かない限り続くとは思いますが、大人たちにもこういうアンケートを定期的にさせるべきだと感じます。アンケートは自分を見つめ直すきっかけにもなります。どうか悪い部分に目を向けることのできない一部の大人のためにも検討していただきたいです。(中2生徒)

子どもに教える立場の教師が子どもに対する言葉づかいや態度が悪いのが納得いかない(言ってることとやってることが違う)。(中2生徒)

授業

学校授業をより楽しく出来るような内容を考えてほしいです。教科書にそって進めて行く授業より、その教科書の内容を、楽しく、むちゅうになれる授業だと、もっと、好きになれて、楽しく勉強が出来ると思います。テストや課題を評価するのではなく、もっと個性や専門的な事が出来る学校があると、ものすごく楽しい学校生活を送ることが出来ると思います。(小5児童)

男女合同体育のときに、いやな気持ちになることがある。また、友達(女子)が身体のこと(生理など)でからかわれてきずついていた。だから合同体育をやるんだったら、性のことを男女ともに深く理解してほしい(授業をするなど)。特に生理(生理のつらさ)をもっと男子に理解してほしい。(中2生徒)

私は、よく、つかれやすい体質でそのつかれが体調にでます。一週間、学校に行くことは、しんどいです。ですが、これを理解してくれる大人は少ないです。また、自分の性別を決めたくないです。女・男・中性...いろいろあるけど、私は、何にでもなれて、何にでもありたくないです。それをもっと「理解」しているということを言葉だけでなく、行動で表してほしいんです。例えば、制服をなくす、とか、保健でそういう授業をする、とか、お願

いします。(中2生徒)

リモートだけで学習したい。(中2生徒)

べんきょうは、割と好きな方なのですが、苦手な教科と好きな教科があり、やっぱり好きな教科だけやりたいと思う時が多々あります。なぜ、学校はその子が得意とする部分をのばしてあげず、平均(全教科)をあげようとするのがとてもふしぎです。得意とする部分をのばしたら、自分の好きなものだから、たくさんべんきょうできるし、たくさんべんきょうするということは、頭も良くなってきます。そうすると、多くの人が自分の好きな職業につける可能性が高くなるのに、時々思います。私は、クラスで一部の人が悪い事をして、クラス全員がおこられることがすごく嫌いです。なぜなら、注意しなかった自分も悪いと思いますが、その一部の人は接点もあまりないですし、注意したらクラスで浮くことは多々あります。なので先生たちが注意してくれるのは、すごくありがたいですが、全員におこることは、まちがっていると思います。(中2生徒)

勉強

兄弟・姉妹が原因で学校を休んだ子たちに、GIGAスクール用タブレット型パソコンを持って行き、オンラインでつないで授業をしてもいいと思う。(小5児童)

私は、しょう来沖縄県の人たちのために県ちょうで働きたいです。勉強をがんばっています。大学に行きたいです。でも、大学はお金がかかるといわれました。友だちはじゅくにいています。学校の勉強だけではだめだと言っていました。私もじゅくに行つて勉強をがんばりたいです。東京の大学に行つて県ちょうで働きたいです。どうしたら、じゅくと大学に行けますか。(小5児童)

いつも「勉強しろ!」と言われていたのでたまには言わないでほしい。(小5児童)

親が「テストで90点以上とらないとスマホを取り上げる」と言つてきて、実際取られている。それが嫌だ。ムカつく。「お前は取れるんだ。なまけているだけ」と言われても、頑張つて勉強しても取れなかつた教科もある。どうしてそんなに期待できるのか? 中1、中2と合わせて6回も定期テストをやつて1度も取れてないんだから「好きにする」と言つて、もう諦めてしまえと思う。自分よりも点数の低い奴が罰も何も与えられず、自分の好きな事をやっているのかと思うと、イライラしてくる。このことを友達に話したら「お前の親、ズレてる」と言われた。

親はどうだったか知らないが、頭の良さは遺伝しない、まさか「自分の子どもつて天才なんじゃない!?!」という妄想に自分達がつ子どもを産んでから14年も経つのに未だに浸つているのか、俺はバカなんだ。いい加減目を覚ませ。この事を話したら「お前は にとても詳しいから頭はいいんだ。ただ使つてないだけ」と言われた。正直、自分は には詳しいと思うがそれはあくまで学校内での話だ。そもそも俺よりも に詳しくつた先輩が頭がそこまで良くない方の高校へ行つたのはどう説明するのか、第一、しゅ味の方に詳しくなるのは当たり前じゃないか。「しゅ味に詳しいから勉強が出来る」という理論はバカげている。「生物は神様が創つた」と同じくらい、いや、それ以上にバカらしい。好きな事をひたすら学ぶのは苦にならないが嫌いな事(勉強)をするのは苦行だ。わかつたか。(中2生徒)

私の親は、私の成績などにぜんぜん興味がなくじゅくに行きたいが、お金もかかるため家や学校でもできるから入らんでいいと言うが、私は自分の部屋もなく、リビングの机でやると集中もできないし、周りがスマホなどの音がしてたりテレビの音などでまったく集中できず、1人で静かなところでしか集中できない。私はここで勉強を集中してやればよいか分からないので、問19のような居場所に行つて勉強をしたいなと思いました。(中2生徒)

最近、親がお金の話をよくするのですが、あまりよくない印象を受けます。本当は、学校の授業にあまり追いついていけないので、ほとんど自分で学習することが多いので、塾に行つて将来のためにも頑張つてわかるようにしたいと思っています。新型コロナウイルスが原因で「自分だけが」とは決して思つてはいませんが、お金をあまり使わないような、学校での授業を増やしてでもいいので、頑張つて学習しようと思いました。最後に、このような県民1人1人によりそつて声を聞いてくださつて本当にうれしかったです。ありがとうございました。(中2生徒)

兄弟など下の子がいる人は、勉強する時間があつても、周りの環境(下の子がうるさい、など)によつて勉強できないことも多い。その事を親や大人にちゃんとわかつてほしい。自分の部屋がない人には部屋を作つてほしい。自分達の時間を作れる場所を作つてほしい。このアンケートで大人達に伝わればいいなと思う。(中2生徒)

勉強が難しく、コロナで家にいても自分だけの勉強

できる所がなくて妹弟がいると集中できない、それで定期テストになると席次が一気に下がってしまい、勉強のことで親と言いかうことがふえている。(中2生徒)

勉強をどんなにくわしく教えてもらってもわかりません。その時に、「なんで分からないの??」「教えてるの大変」と言われても私にはどうしようもできません。親をこまらせないようにするにはどうしたらいいですか?(中2生徒)

勉強できる人できない人、なんで自分はできないのだろうか。勉強のせいで人生あきらめたくなる。(中2生徒)

なぜ席次というのがあるのか、席次があると自分がどのくらいとは分かるが、上下の関係ができてしまうのではないかと思うし、少し恥ずかしい。(中2生徒)

遊びにも行けない、ストレス発散もできないのに、「勉強やりなさい」とか、「授業に集中しなさい」と言われても、やる気も出ずできません。ストレスが溜まったり、不安になったりと、気分が下がる一方です。大人の人たちが言ってるのもわかるんですが、やっぱり遊ぶことを制限されたら、気持ちが下がります。(中2生徒)

校則

まゆぞりとツーブロックのなにがだめなんですか? 自分の体のことくらい自分の好きにさせて。(中2生徒)

生徒を巻き込んで校則の改革を行ってほしい。(中2生徒)

私は現在中学2年生ですが、学校の校則、特に身だしなみ等のルールには全く理解できません。自分は小さいころからまゆげが太くいじめられることもあってすごくコンプレックスでした。なので中間部分だけ親の許可をもらいそりました(そったといってもどこが変わったの?レベルです)。それでも校則にひっかかりました。まゆげをそったからといって非行に走る、そんな考えはもう古いと思います。これでいじめられても当然学校は校則をやぶるあなたが悪いというでしょう。この誰も得をしない校則を変えるために、親と先生で、話し合いました。それでも、そりたいのなら転校してくださいと言われました。転校はそんなに簡単なことではありません。身だしなみをととのえて何がわるいのでしょうか?(中2生徒)

学校のことになりますが、外見に関する校則が多いと、自分の通っている学校で感じます。特に、「肩に髪が着

いたら結ばないといけない」や「前髪は眉上」、「眉そり禁止」、「髪飾りの色指定」は特に嫌だなと思うことが多いです。外見は、人のイメージに関わる事なので規則に縛られているのが嫌です。実際学校の先生はピアスをしたり髪飾りをしたり、私たち学生が学校ですと怒られてしまう『お洒落』をしています。先生は親の次にお手本となる人だと思うので、先生がしていることを子どもには守らせようとしているのは正直、とても腹が立ちます。(中2生徒)

学校の校則でまゆ毛をそったらだめなのは何か、整える程度ならいいと思います。整髪料もがつつりセットはだめでもアホ毛を抑えるくらいならいいと思う。校則は本人のしたい髪型にできなくさせていると思います。少しでも自由にしたいです。今iPadが1人1台なってゲームする人が出てきて昼休み、休み時間の使用ができません。せっかく検定のアプリなどがあるのにほぼできません。そのゲームをブロックするなど他の対処はないんでしょうか。やる人が悪いけどいくらしてもやる人はいます。あとツーブロック禁止もわかりません。私の学校は見た目で悪い人からまれるからと言っていました。大人が見た目で決めてあの人はどうこうと決めつけてると思います。もっとその人の個性を出せる学校、地域になってほしい。(中2生徒)

こうそくて、まゆをそってはいけないと書いてありますが、身なりをととのえてくださいと書いてあるのに矛盾を感じます。まゆをととのえずにポーポーの方が身なりをととのえていないことになるのではないかと、思います。まゆをつまようじくらい細くしたりするのはダメだなと私も思うけど、ととのえるくらいであれば大丈夫じゃないかな、と思いました。(中2生徒)

給食

コロナウイルスであまり学校にいけなかった分、給食のデザートが増えて、ほとんど毎日デザートが出る週などがあつたのがうれしかったです。通常通りの学校にコロナがおさまっていても、デザートが増えてほしいなと思いました。(中2生徒)

給食にハンバーグを多めにしてほしい。チーズ乗っているハンバーグも出してほしい。それか、肉を多めにしてほしい。チャンプルー系をいっぱい給食に入れてほしい。言いたいことはそれだけです。(中2生徒)

部活

もっと部活動の活動や試合(大会)をさせて欲しいです。(中2生徒)

部活の大会を少し増やしてほしい。年に3~4回しかないので練習のせいかをだす部分がない。(中2生徒)

宿題

宿題が多いと感じるし宿題をするとイライラしてきます。しゅう中できる場がほしいです。(小5児童)

学校の課題を減らしてください。睡眠不足で毎日死にそうになりながら学校に行っています。自分のあたりまえを生徒に強要しないでください。大学を卒業した大人と小学校を卒業した中学2年生が同じ脳みそをしてると思わないでください。私はそこまで頭も良くないし暇なわけでもありません。だからといって課題をさぼったこともありません。私は努力家な天才です。睡眠時間がほしいです。課題を減らしてください。(中2生徒)

友だち

おもっていたより人とはなすきかいがへってきているけどオンラインゲームでボイスチャットをしてしゃべっているからあまり、友達としゃべらなくなることは、なかった。(小5児童)

コロナで休校になり友達との接し方、休み時間の過ごし方が分からなくなった。話しかけづらくなった。(小5児童)

もっとたくさん友達をつくったり、しゃべったりしたいけど話し方がわかりません。相手の顔色ばかりみてあわせてしゃべったりしてるので素の自分が出せなくてつかれるというか学校が楽しくないです。最近、この2つのことを考えすぎて気分が沈んで友達といるときもあまりしゃべらなったり、ただあいづちを打ったりするだけでおもしろみがまったくない人になってしまいました。そのせいで友達も減った気がするし、クラスでしゃべれる人もあまりいません。もっと人の目を気にせず明るくたくさんしゃべる人になりたいです。どうすればいいんでしょうか?(中2生徒)

いじめ

1がっきは、よく遊んでいたのに、2がっきになってきゅうに遊ばなくなったり、「きもいよ」とか言ったりする子が2人います。そして、ぼくと、いつも遊んでいる子と遊んでいると、あの2人が、「あいつと遊ばないほうがいいよ」とか言われたりして、悲しかったです。あとクラスのみんなど楽しくしているときに、「ぜっこうね」「おれも、ぜっこー」とか言われました。しかも、この日の前の日が、じんけんの日だったから、『この人はいじめをしたらだめなことを、分かってないんだな』と思いました。(小5児童)

大人や親には、もう少し自分をほめてほしい。友だちには「ブス」などの悪口を4年生から言われます。それに自分はだいぶ傷ついているのを、友だちはおもしろがっているのがこわいです。なので、それを大人に伝えても、ただ「さげなさい」と言われるだけ。本当はもう少し、その友だちを注意して、あまり言わせないようにしてほしい。そんな感じだったら、自分も、少しは学校に行きやすいし、いじめも少なくなって、うれしいと思います(いじめられるから)。(小5児童)

友だちに、かげで、悪口をいって、とても、いやです。直せつ、「こんなだから、きらわれるんだよ」と、いわれたこともあります。こんなこと、親にそうだんできないので、かきました。(小5児童)

一度だけクラスの1人にいじめられたことがあったけどそれをきっかけに、だれにでも、きっぱりいえるようにはなったと思うし、そういうことがあったとき、たぶんだれでも、先生や、親に言う勇氣は、ないと思うから、自分が言ってもだれにも伝わらないと思うけど、そこで、勇氣をだすか、ださないかで、そうとう差がつくと思うから、言う勇氣がないのであれば、メモとかにかいて、しれーっと机においておくと思つと思うし、相談するだけでも、気持ちがすっきりするから、そういうときには、ほんとに少しでいいからがんばってみてと言ってみたかったです。書かせてくれてありがとうございます。ちなみにダンス楽しいですよ~!!いひひ笑 信らいしてま~す。ダンスにかんする職業がやりたいな~!!(小5児童)

イジメなどは大人や先生たちがかいけつするんじゃないかなと思います。子どもだけではかいけつできないから、べんきょうがむずかしくて、あまりにかいができません(算数)。(小5児童)

私は、1年生のときに転校しました。その時にいった学校の先生がこわくて学校にもあまり行きませんでした。その分、友達にもいじめをされていました。だから、学校もこわかったんです。でも、その時に1人の友達が助けてくれました。私をはげましてくれたり、いじめにきづいて助けてくれたりしてもらいました。だから、私は今楽しく学校に行っています。私がある時少しこまっていた時のお話でした。(小5児童)

いじめられている人やストレスがたまっている人、人生楽しくなく辛い人(子ども)はどんなに嫌な事があっても表情にも態度にも表しません。なので、その人が亡くなったりする前に気づいてあげて少しでも元気になれるように勇気づけましょう。でもあまりしつこく言わないでいてあげましょう。あまりしつこく言うとそれがストレスとなり悪化してしまうからです。いじめは裏で行われます。いじめはどんなことがあってもその人の傷は一生治りません。そのような事は先生方にも知っておいてほしいです。本当はとっても辛い人がたくさんいると思います。私みたいにね。(中2生徒)

その他

学校がすきではないとアンケートでこたえた時に「なぜ」ときかれたりするのが好きじゃない。兄は不登校だし、弟は、あまり勉強できないから、きたいがよせられて、こわいし、どうすればいいかわからない。いじめなど、うけたことがある。(小5児童)

評価を平等にしてほしい。スクールカウンセラーの先生は利用する時しか関わらなくて自分の悩みを言いくいので、普段から生徒たちと関わったり、しゃべりかけるくらい親しみやすい先生がいい。(中2生徒)

学校でのタブレットを自分で管理したい。タブレットを自由に使えると自分が調べたいことが調べられて、将来きっと必要となるタイピングがうまくなると思うので自由に使えるとプログラミングのscratchができるからタブレットを自分で管理したい。(中2生徒)

学校のトイレをきれいなトイレに変える予算を沖縄県や市町村は出してください。学校は予算や命令がないと何もしないし、PTAが苦情を言ってもなかなか改善してくれません(中2生徒)

子どもには、「あそびにいくな」とか言ってるのに(コロナで)大人たちはいろんな所に行っていて、ずるい。こういうアンケートがあったら、自分の気持ち的なのをふだ

ん考えることがないと思うからいいと思った。子どもが「学校に行きたくない」と言ってるのには、ちゃんと理由があるはずだから、ちゃんと理由をきいてあげて、休ませた方がいいと思う。でも、すぐ言いたくないこともあるから、むりには聞いちゃダメ。(中2生徒)

私は音楽教室に赤ちゃんの頃からずっと通っています。その教室にも、家族のみんなからもたくさんの愛情をもらってきました。でも、そんな愛情を受けられていない子ども、大人もたくさんいると思います。私は中2なので、悪い行動などを起こしたら生徒指導されることも知っています。私は指導されたことがないのでわかりませんが、指導されている人を見たり、聞いたりします。でも指導される側の叱り方や指導の仕方があると思います。それは愛をもって指導することだと考えます。それは生徒指導される人に限らず、子どもや、悪い事をした大人への指導や対応をする人へも共通すると思います。罰金や、罰だけで人を反省させる方法もありますが、それにプラスして「愛」をもって指導することを行うと、悪い事をしてしまった人は心が少しでも救われていくと思います。1人でも多くの方が「愛」をもつことが大切だと思います。よろしくお願いします(長々とすみません)。それと!! はやく基地を返かんするか、辺野古基地の建設をストップさせて下さい!!! 授業中にそうおんで集中できなかつたり、夜もオスプレイとかが飛んでたりして寝れなかつたりします。お願いします。(中2生徒)

学校等のイベント、行事などで生徒に直接関係のある事は、大人の意見だけで決めるのではなく生徒の意見もきいてみるべきだと思う。(中2生徒)

将来に向けて

もっと子どもがしょう来のゆめにむかえるように、おうえんし、そのためのかんきょうをととのえてほしい。(小5児童)

ぼくが大学まで進学したい理由はバスケットです。ぼくはアメリカの大学にいて大活躍してNBAドラフトされてNBA選手になりたいからです。オリンピックにも出て日本を悲願の金メダルにみちびきたいです。NBAスターにもなって最終的な目標はバスケットボールで世界で最も優れたプレイヤーになることです。おうえんよろしくお願いします。(小5児童)

このアンケートはとってもいいと思います。私の夢はシェ

フになりたいので、うるま市にたくさんの調理せんもん学校をつくってほしいです。(小5児童)

バス・モノレール通学費無料化は、ふつうの家庭では受けられないんですね。ですがふつうの家庭でも行きで1000円バス代使うのは痛い。なんとかなりませんか。行きたい高校はあるけど、遠すぎてあきらめたという人はどれくらいかわかんないけどいると思います。大人は夢を見つけることは大切だっていいです。なら、夢を叶える手伝いをするのも大人の役目じゃないんですか。(中2生徒)

改めて思った一番不安なことは、進路のことだと分かった。将来の夢も決まっていな、高校も決まっていな、これからどうしたらいいか分かりません。まじでこれからどうしよう、、、未来にいて受かってるか見たいぐらいです。そう思うと、子どものままでいたい。(中2生徒) 悩んでいるとき、簡単に「大丈夫」「解決する」などと言わないでほしい。将来の夢がまだはっきりとは決まっていなのに「早く決めた方がいいよ」や「 に行ったら?」などとプレッシャーになる言葉をかけてくるのはなぜだろうと毎回思います。確かに将来は早く決めた方が自分のためだと思っているけれど、負担になってしまいます。(中2生徒)

将来のことが心配で、将来の夢をあーでもないこーでもないで悩んでこのままだってしまいかもしれない、という不安がある。もう少し、自分探しをしたい。(中2生徒) 子どもの夢を静かに見守ってほしい。心配なのは分かるけど、子どもの考えとかなんでそんな考えをしたのかとか少しでも考えて聞いてほしい。子どもにも理由や環境、状況とかがあるから、自分が見たもの聞いたものを先入感で否定するのはやめてほしい。(中2生徒)

アンケートについて

デニーさんへ

たまきデニーさんこのアンケートは、自分の本当の気持ちを答える事ができました。コロナであまりどこにもいけないけど、このアンケートをやって心が楽になりました。まほうのアンケートみたいでした。これからがんばってください。テーマパークを作ってほしいです(できれば)。(小5児童)

たまきデニーさんに1回でもいいから会って、新型コロナ

ウイルスの事をきいてみたいです。デニーさんへ。お仕事がんばっていますが、コロナ早くなくなって、マスクをはずせる生活がしたいですね! デニーさんも今一生けんめいがんばってると思うので、私も協力したいです。できるだけ休みながら、がんばって下さい!(小5児童)

感想

このアンケートをとって、なぜかとても安心な感じになりました。やっと誰かに、こうゆうことが書ける、言える、などと思ってとてもよかったです。ちょっと意味がむずかしい所もありましたけど、ちゃんと親に聞いてみて、正直に、このアンケートに書きました! ちゃんとこまっている時は、親(家族)、先生、近くの大人の人、大切にしている友達(大事な)に相談することがとてもよいと知れました。なので、次からは1人でためこまないで、色々な人に相談することがとてもよいことが分かり、このアンケートで色々知れて、とてもよかったです!(小5児童)

このアンケートは、私たちのためにやってくれているときいたとき、とてもうれしかったです。やってもやらなくても、いわなくてもいいので、自分が思うことや、いいことがはなせるし、いいいなくなったらはなさないでいいので、すごくいい考えだと思いました!(小5児童)

家庭や学校での個人の気持ちを気楽に書いたのでも書きやすかったです。そして、改めて将来の進学したい段階まで考えられたところや、ふだんのくらしの事で言えなかったことや、学校での勉強のことは、いいいい事がいえていいきかいに質問を答えることができたのでうれしかったです。本当の気持ちを伝える事ができてうれしいです。ありがとうございました。(小5児童) 自分の今の気持ちが、正直に書いてよかった。心がすっきりした。これを、ぜん学年でつかったら、みんなのなやみや不安が、少しでも、かいしょうできるかも、しれない。(小5児童)

このアンケートで、ぼくの気持ちをわかってもらえる人がいるとうれしいなと思いながらかきました。ぼくは、ストレスがあつて、もう、あきれて、「この世にそんざいしなればよかった」と思ったこともありましたが、このアンケートですっきりしました。このアンケートを作った人に感謝です。ありがとうございます。(小5児童)

ちよくせつ大人などに言えないような事を沖縄県全体でアンケートとして取ってくださるのは、不安をかかえている子ども達のささえになるため、いいなと思いました。^_^ もっと質問数を増やして、解決できる問題のばを増やしてみてもいいと思います。(小5児童)

わたしは、このようなアンケートがあって良かったと思います。親にも言えないことや、友だちにも言えないようなことも、このアンケートに書いたものはだれにも言わないと書いてあり、書いてみようという気持ちが高まってきました。このようなアンケートを出していただきありがとうございます。(小5児童)

自分はあまりこんな風にまわりに言える人ではないため、このようなアンケートは自分にとってはとてもうれしいのでありがとうございました。(中2生徒)

特にないです。が、自分の心と向き合って現状を考えるアンケートは最近あまりしていなかったので少しできて良かったかなと思いました。選ぶところに「分からない」だけでなく「答えたくない」と入っているのも、これから続けてほしいと思いました(無理に意見を求めないというところが、、、)。(中2生徒)

この調査は親、先生たちが絶対に見ないと分かっているから本当のことを書きやすくいいと思いました。あまりこういうことを言う場は他の質問でもあまりないことが多かったのがよかったと思いました。これからはもっと色々な人に相談できたらなと思いました。(中2生徒)

このアンケートで、子どもたち1人1人の意見や生活などにちゃんと耳をかたむけてきてくれているという安心感がうまれたと思いました。(中2生徒)

正直、新型コロナウイルスの影響で、心が落ち込み、イライラすることも多かったのが、このようなアンケートを通して、できることを考えて下さる県の方々には、感謝しています。お忙しい中、ありがとうございます! よろしくお願いします。(中2生徒)

保護者だけでなく、生徒にもこのような調査をしてくださり、普段言えなかったり、不安に思っていることが書けるので、少し気持ちが楽になりました。ありがとうございます。しかも、名前を書かないので、心配事とか、ありのままかけるので、すごくいいと思いました! だいたいの生徒は、アンケートだと、先生に呼びだされたり話合いが入るので、めんどくさいと思って正直にかいたりしないんですけど、名前がわからなかったら話合いもないし安心してかけるので、こういうアンケートはと

てもいいと思います!! 私自身、心配されたくないのでも正直にかけてないと思います。このような機会をくださり、ありがとうございます! すごく気持ちがおちついたし、考えを深めることができました。(中2生徒)

僕は、このアンケートを書いている、少しだけ安心しました。このアンケートの質問一つ一つを答える度に、自分のことを見ていてくれて、考えてくれている人たちがいるんだと感じてとても気持ちが楽になりました。僕は、ずっと不登校で学校に行けていません。でも、このアンケートを書き終わった時、学校に今は行けていないとしても、勉強ぐらいはもう少しがんばってみようかなと思うことができました。アンケートを書いている、僕は自分を振り返ることが出来ました。ありがとうございます。(中2生徒)

このアンケートを通して、私は自分が今思っていることや、考えていることを分かることができたのでよかったです。また、勉強になかなか集中できなったり気持ちが落ち込むことがよくあるので、自分の中で気持ちの整理をつけることができるように、家の手伝いや勉強を両立できるように努力したいなってアンケートを通して思うことができたのでよかったです。(中2生徒)

このアンケートをおえて、今、自分がどう思っているのか、何がしたいのか、少し分かった気がします。まだ子どもだから、下にみられることが多いと思いますが、少しずつ、自分に、しょうじきになっていきたいです。(中2生徒)

自分の生活習慣や、学校でのことについて、振り返ることが出来たと思いました。またこのことを利用して、悩みがあったらたよる人をもう少し増やそうかと思いました。(中2生徒)

今回、このアンケートをやってみて改めて自分自身の生活や日頃の勉強時間について振り返る事ができました。特に最後の質問で、新型コロナウイルスの影響による生活の変化についてがあり、家にいることも多くなったし、前よりも勉強する時間は増えたけど、その分、テレビやスマホを利用する時間も長くなったなと感じました。また、休校中に少し寝るのが遅くなったりしていたため、登校再開後も遅くまで起きるようになっていたので気をつけようと思いました。(中2生徒)

手法について

本当に公表しないのかなと不安におもいました。先生

に見られたりしないかなと、ちょっとだけ思いました。

(小5児童)

このアンケートは、とてもいいと思いました。なぜなら、家族で、いっしょにとりくむことで、ここが、ダメとか、か
いぜんも出来るからです。そして、また、やってほしいと
思いました。また、そういうきかいがあれば、家族の時
間や、いろいろな問題についても話し合えます。いま、コ
ロナの中、かぞくのことがいっぱいあって、いいと思
います。また、やっていいと思います。ありがとうございます
した。(小5児童)

このアンケートで、スッキリできた人や悲しくなった人も
いたかなと思うが、このアンケートで国のためになっ
ているのなら、行って良かったと思う。「生徒だけ」
「保護者だけ」じゃなく、「両者行える」事が良いと思
った。タブレットの配給も素晴らしい取り組みだなと思
った。この取り組みで、新型コロナウイルスへの対策につ
ながる気がした。これからも其方等の活躍を期待して
いる！沖縄ファイト！（中2生徒）

内容について

とくに大きな感想はないです。自分はゲームでの人間
関係がうまくいなくて苦しいことがあったので、ゲー
ムやめなくなる。でも、なんで大人ってこんなこと聞くん
だろうと思いました。質問によってはきずつきます。言
えない、というせんたくしはありがたいことですが、正直
心がいたむ質問がありました。これからの社会で必要
なのはわかるけど、悲しくなりました。(小5児童)

個人情報ばかりなので大じょうぶかと思った。(小5
児童)

いじめにあっていないか、たしかめることができて、と
てもいいと思います。なぜなら、いじめをされている人
は、だれにもいえないし、相談できないからです。だか
ら、だれがかいたかわからないし、先生や、家の人にも
みられなくていいからです。あと、生活リズムがたもた
れているかどうか、かくにんできていいと思う。(小5
児童)

「これは、まちがってないかなー」と思ったりしたけど、
さいしょの所に「まちがいはありません」と書いていた
のでだいじょうぶだなーと思いました。(小5児童)

長いから、短くしてほしい(アンケートが)。(小5児童)
ほしい物やほしくない物などの質問でちょっとほしい物
はほしい、と言ってちょっとすっきりしてうれしかったで

す。(小5児童)

をつけなくてもよいと書かれていたので優しいなと
おもいました。わたしは思ったよりいい人生を送ってる
みたいですよ!!(小5児童)

ふだんきかれな質問が多かったので、この世にしあ
わせなくらしをしてない人や、みんなが分からないこと
がたくさんあったんだと感じた。たまに、このようなアン
ケートがあると、いいと思う。(中2生徒)

あまりここまで深く聞かれるアンケートを見たことな
かったので、ビックリしました。(中2生徒)

自分が答えたくない質問に無理やり答えない・無理し
なくてもいいところが良かった。自分は最近なやみが
多くて泣いてしまうことがあって、なぜなのか調べてみ
たら鬱の可能性が高いと出てきた。誰かに相談した方
が良いと書かれていたけど、相手にとっては、どうでも
いいことだから迷惑だと思って相談できない。けど、相
手に察して快く相談にのってほしい(わがままだとい
うことは分かってるけど)。(中2生徒)

このアンケートで、性別がくっきり分けて済む所が
とても気を配られていたのでよかったなと思いました。
後、字がとても見やすくいいなと思いました。(中2
生徒)

「家にお金がないから」などストレートに言ってしまうと
きずついたりする人もいるので、もっとオブラートにつ
つんだ方が良かったと思います。やりたくないと言う選択
しもしれたほうが良いと思います!(中2生徒)

子どもの居場所について

このアンケートは、大人の人に見られないので、安心し
ました。問19の子どもの居場所は、行ってみたいと思
いました。アンケートが面白かったので、またやってみ
たいです。(小5児童)

子どものいばしょでは、友達と遊ぶことができるの?
(小5児童)

このアンケートを今後、生かしてほしいなーと思う。
[問19]の子どものいばしょについてはじめてしたので
利用してみたいなーと思います。(小5児童)

子どもの居場所という所があると、知らなかったので、
利用してみたいです。(中2生徒)

またやってほしい

思っていた事や、なやんでいた事をこのアンケートに書けたので、少しは気分が豊かになりました。こういうアンケートは毎年やった方がみんなの気持ちが分かると思うので、毎年やってみたらいいと思います。コロナがただけ、このアンケートを取ると気持ちが悪くなりました。(小5児童)

いやなこと、いろいろなことかかせていただきました。本当にありがとうございます。学校や、家のなやみをかかせてくれてうれしかったです。今後もぜひやってください。(小5児童)

親や兄姉に聞かれないこと、見せたくないことがたくさんありましたが、このようなアンケートで他の人に見られることなく、自分の心を開くことができました。このようなアンケートがあることで、色々な人々がすくわれると思います。このアンケートを続けていってほしいです。(小5児童)

こういうアンケートは、5カ月に1回ほど、あったほうがいいと思います。(小5児童)

アンケートの意味

このアンケートをして、しょうらいの希望や今の学校での生活やしょうきょうをふり返ること、決めることができたきがしました。このアンケートは、お家でのじょうたいを確かめるためのものだと思います。家の中は外からはあまり見えないので、こういうアンケートを出したのはすばらしいと思いましたし、このアンケートのおかげで人を助けることができると思いました。(小5児童)

このアンケートを受けて思ったことは、このアンケートを受けたら、少しでも大人の人達は、力になってくれるのかな?と思いました。(小5児童)

今回、回答したことが、少しでも、子どもが住みやすい県にするために、役に立ったらいいな、と思います。内容もすごく簡単だったし、名前もかかなくていいから、私はすごくやりやすかったです。子ども達がすごしやすい県にするために、これからもがんばってください。(小5児童)

アンケートをとったところで、どんな対応をしてもらえるのか、具体的な説明をしてほしいです。悩み事があっても、誰かに相談することで、少しでもよくなったり、解決することがないと思うので、自分は誰にも話しません。先生に言ったとき、「必要なら話し合いをする」、「気にせずにいられる?」と言われたことがあります。どうい

ことですか?先生達と限定はしませんが、普通は、「話をしてくれてありがとう」とか少しでもその人にとって協力的なことをしてくれるんじゃないんですか?だから誰にも話したくないんです。めんどくさいと思うのです。学校でのアンケートで「無視された」と書かれて先生に呼ばれたことがあります。自分はやっていないのに、でも、先生に信じてもらえなかったです。だから、みんなを信用できないんです。みんな表だけでの関係であって、そう思うのです。話せない人もいることをみんなにわかってほしいと思います。(中2生徒)

私としては、急にこのようなアンケートを行ったので何かあったのかと思いましたが、沖縄は新型コロナウイルスの拡大にともなって心に傷をおった人を見つけるためだという結論に至りました。また、沖縄だけにとどまらず、全国で行うと考えると急でも仕方ないのかなあこのアンケートをときながら考えていました。このアンケートの感想としては抽象的な質問から解答によって具体的な質問になっていく所はとても取り組みやすかったです。ありがとうございました。(中2生徒)

その他

このアンケートで、お母さんを守ってほしいと思いました。(小5児童)

このアンケートを解いている時に、思ったことがあって、、家庭の事に対しての質問や、子どもの居場所についての質問に対してあまりふさわしくない解答をしている人が、とてもかわいそうに感じてきて、ちゃんと身の周りのみんなのように平等な生活やきちんとした生活を送ってほしいと強く思いました。いじめられている人やまずしい暮らしをしている人がこのアンケートを解いている時に、少しつまづく所があって、答えたくないと思い、すごく心が痛くなる所があると思うので、いじめなどはなくして、みんながハッピーでちゃんとした生活を送って、たくさんの方が、毎日が笑顔でいれる環境になればいいなと思いました。(中2生徒)

このアンケートをして、国や地域の公共機関は子ども達が過ごしやすいようにしてくれていることがわかった。けど、子どもの悩んでいる事の内容や子どもの考え方というものは大人の人達には理解してもらえないんだらうなと思った。話して理解してもらったとしても捉え方が違うと思う。だから、子どもの悩みを大人の人達が解決することはできないと思う(環境的要因で

はない場合)。(中2生徒)

その他

大人へ

もっと子どものことを考えて、自分も昔は、子どもだったはずなのに。(小5児童)

大人の人に言いたいことは、大声を出さないでほしい。(小5児童)

これからの政治には、政治家以外に一般の方(大人や、学生、小学生も)の意見を取り入れ、みんなの暮らしやすい国にしてほしいです。それと、日本はお金が少ない国だと言われていますが、お金が少ないのならば、お金を作って増やし、コロナでお金に困っている人達や貧しい人達にお金を給付したらいいと思います。(小5児童)

こういう自分についてのアンケートをすると、自分のことを見直すことができるから良いと思いました。でも、コロナウイルスのせいで友だちと遊びに行けないし外出もできなくて楽しいことが減ってきているので、外に出なくても良いイベントや遊びを作してほしいです。あと、学校の設備や、ルールなどの全体的な見直しと改善をそういうことをする大人にお願いしてほしいです。(小5児童)

大人の方は子どもの意見ではなく、自分の意見が正しいと強く思っているのでも、少しは、子どもの意見にも耳をかたむけて、意見を取り入れてほしいです。このアンケートを書いて、自分の気持ちを整理することができました。(小5児童)

大人は子どもたちの悪いところはすべてしてきすけど、良いところはあまりほめないから、少しはもっといいところをほめてほしいとおもう。(小5児童)

大人に言いたいこと「あなたのためにおこってるんだよ」と言うけど、自分(子ども)に対して思ってるんだったら、子どもがいやだと思わないでほしい子どもに対して、もんくゆうくせに、自分たちがやってるし。(小5児童)

どうして急にあんなに怒るのかわかりません。大事にされてるのはわかるし、めぐまれているのはわかってるけど、しんどいです。たまにやさしくするのかおこりだすのかわかりません。ビクビクしてます。すごく心がつらいときがあります。大声をださないでほしいです。(中2生徒)

徒)

自分の考えや理想を子どもに押しつけてきたり、自分のやり方を貫き通し、子どもの声に全く耳を傾けない大人がいる。それはおかしいことだと思う。今は多様性を尊重することが必要な時代であり、これからの未来をつくっていくのは、今の子どもたちである。だからこそ、子どもの声にもっと耳を傾け、よりよい未来を今からつくりあげていくために対応する必要があると思う。(中2生徒)

大人(親や先生含め)に言いたいことはとても多くあるが、個人個人の個性や性格を押し潰さないでほしい。他人ではあるが、子どもという存在を否定しないでほしい。子ども同士の人間関係でSNSに助けを求め、自殺する子が多いが、最終的には大人が対応してくれなかった事で人生に絶望する事が多いと思う。かといって、カウンセリングなんてものがあるとしても、追いつめられた状態では頼ろうとしないし、できる余裕がない。だから、大人がきちんと子どもの変化に気づき、SOSをくみとってほしい。あと、先生のプライベートは知らないがその日の機嫌で理不尽に生徒を叱る教師はなんなのかと思う。本当にやめて頂きたい。そりゃそんなことをしてたら生徒に嫌われるし、授業態度が悪くなるワケだ。教師が多忙なのは知ってるが、反面教師としてしか見れない。今じゃ大人よりも子どもの方が大人という生き物を理解していて対応できる。子どもをしばらずに、自由に、かつ人間性を育て、社会(世界)全体で通じるフィンランドのような教育が、必要だと思う。日本の政府や大人は固定概念にとらわれすぎ。アンケートお疲れ様です。集計がんばって下さい!!(中2生徒)

大人はもう少し子どもに自由を与えてほしい。正確には、「何時までには寝ないとダメ」「~をしてはダメ」みたいな大人はいいけど子どもはダメ、というのが自由ではないというか、不公平に感じます。何が害か、本当に害なのかを一つ一つ考えてほしい。もう一つ、「ネット上の友達」と「本物の友達」は一緒です。ネットの友人は友人ではないとか、納得がいきません。本人がどれくらい大切かでその人を友達と決めるんです。ざっくり言うと「ネッ友」の文化を一般的にしてください。(中2生徒)

男女平等などについて

大人の人へ言いたいです。男女差別、性別差別・いじ

め・ぎゃくたい・ひぼうちゅうしょう、を俺はなくしたいと
思います。なくす方法はなにがあると思いますか？ あ
としょうがいはい悪いものだと思いますか？ 俺は悪いこ
とではないと思います。なぜなら別に人とちがう所があ
っても、個性というらえ方をすればいいことだと俺は
思ってるからです。差別をなくすためには、学校で男・
女という質問をしないこと、あと、男の子は～、女の子は
～ではなく〇〇さん、これおねがいしてもいい？と名前
をいったりしてやったら、男女差別はなくなるとしま
す。人の性別を見ただ目できめつけてほしくないです。
(小5児童)

最近、男女差別などのとりくみでせいふくがズボンな
どがふえたけど、このことを親にいったら変だといわれ
たので男女差別のとりくみやそれいがいにも大人に多
様性ということを知ってほしい。(小5児童)

僕は性別上、「女性」と表記されますが、僕自身が思っ
てる性別は「男性」なのです。かと言って、恋愛対称は
女性だけではなく、男性もふくみます。自分は「女」、
「男」だからじゃなくて、「その人」が好きになります。で
も、僕の先生や両親は、「男だから、女だから」と言っ
て、いろんな場面で男女の差をつくってしまいます。仕
方のないことかもしれません。だから僕自身も、「自分
はLGBTだから」と言って、自分からかべをつくるよう
にはしたくありません。また、僕の学校では制服選択制
度が導入されていますが、身近な人からもらえなけれ
ば買うしかありません。でも、がまんしなければなりませ
ん。だから男女で差を大きくしないで欲しいです。(中2
生徒)

居場所・相談先など

大学のひょうを無料にしてください。そして、このアンケ
ートで相談ができるとしました。(小5児童)

私が最近読んでいる本の中に「大人は私たちの気持ち
は理解できない」というようなことが書いてありまし
た。たしかに、と思いました。なので、もっと、いるだけで
安心できる場所や子どもの居場所のような場所を増や
してほしいです。私の家の近くや市町村に子どもの居
場所があると聞いたことがないので、もし、そのような
場所があったら、もっと宣伝してほしいなと思いました。
(中2生徒)

私は周りの大人の人に相談できないことがあります。
なので、相談するための場をもうけているところに行こ

うと思うのですが、人と対面で話すのが苦手なので相
談の場に行く勇気がありません。ですので文通を通し
て相談できるようにしてほしいです(すでにあったらす
みません)。(中2生徒)

沖縄県は全国でも大学進学率がかなり低いと思うの
ですが、それこそ貧困層の拡大や、そこから抜けられな
い方々が増えていると思うので県民の意識改善や貧
困層への勉強のサポートに力を入れていただきたいで
す。(中2生徒)

その他

ぼくは、虫が好きです。でも、今は、山とかがこわされたり、
ゴミがすてられているので、山や自然を増やして虫
がいっぱいいる、沖縄がいいです。(小5児童)

私の町にあまり公園がないので増やしてほしいです。
学校などの行事がなくなってしまい、ちょっと学校がつ
まなくなってきたきがします。できれば、修学旅行とかは、
行きたいので、行けるようにしてほしいです!(小5児
童)

もうちょい子どもの心とかを考えてふれあったりしてほ
しい。世の中に、もうちょっと子どもが楽しめる公園やし
せつなどの遊び場があってほしい。(小5児童)

アンケートを時々やることは、いいことだと思った。沖縄
に勉強する場所がほしいです。前、友だちとどこかで勉
強しようとした時に、どこもいい場所がなかったからで
す。公園とかで勉強すると、風があたったりしてやりにく
くて、寒かったり暑かったりするので、勉強する施設み
たいのが、沖縄にほしいです!(中2生徒)

じゅくに入りたいが、夜おそく(10時)帰るとき、外が暗
いのが不安で(だからといって、毎日、親がむかえるの
にも無理があるので)、困っています。細い道や人があ
まり通らない道にも明かりなどがあるとうれしいです。
ありがとうございました。おつかれさまです。(中2生
徒)

自由記述(一部抜粋)
【保護者】

労働

=小5、 =中2、 =0~17歳

賃金

母親の私は名ばかり正社員(児童福祉施設で勤務)、土、祝、働き平日4日のアルバイト、それでも収入は20万以下、子どもとの時間はありません。上に2人子どももいて専門学校、本土への進学と教育ローンを利用、父親も正社員として働いてますが家族で外食をしたりする余裕はありません。旅行なんて絶対無理、平均以下の生活だと思いますが、夫婦共に名ばかり正社員です。福祉関係の収入増やしてほしいです。みんな自分の家庭をかえりみず福祉が必要な人のためにみんな長時間働いています。(小5保護者)

コロナでWワークができなくなり、収入は減ってしまった。仕事が1つだけでは、子どもの進学の費用が不安である。給与水準を上げてほしい、Wワークでは気持ち(精神的)に余裕がなく子どもにも悪い影響が出てしまいそうで不安。(中2保護者)

税金は年々上がっているが、給料は上がらない一方...。生活する上で、物価、税金、賃貸等の料金等...一定水準を満たしている家庭でもこれから先、苦しくなる一方だと思えます。制度等の改革を期待しています。デニー知事、日本を、沖縄を変えてください。安心してゆとりのある国(老後も含め)にしてください。(中2保護者)
会計年度任用職員です。この制度が始まる直前まで「固定給になるよー収入増えるよー」と言っていたのが新年度が始まったら時給約900円、勤務時間は7.75から7.5時間に減られました。理由は「財政を圧迫する」。我が家の家計は圧迫されっぱなしです。なぜ会計年度任用制度が始まったのか理解できない職員ばかり。今年度は「昨年度大幅に賃上げしたから」とまったく賃上げなし。(0~17歳保護者)

とにかく、沖縄県の給料が安すぎます。子ども3人、夫婦2人働いても、やっとのことです。進学させたい気持ちは十分にありますが、専門学校、大学費用、入学金など、どんだけ借金を重ねても、まにあいません。月々の生活も、親、兄弟からお金を借りてばかりです。生活保護、ひとり親家庭も大変だと思いますが一般家庭への援助も必要です。制度の対象から外れてばかり、国からの一人当たり10万円のような援助をお願いしたいです。それと子ども医療完全、高校生まで無償にしてください。銀行でも、源泉徴収で審査されますが、手取り

の給料は、差しひかれるものが多すぎて、ほんの少しです。食料を買いにスーパーに行っても、すぐお金はなくなります。共働きでも、決して裕福ではありません。夫婦とも同じ職場で30年働いていますが、給料はほとんど変わっていません。県民の声をもっと聞いてください。(0~17歳保護者)

コロナ禍の影響

昨年コロナでボーナスが無く給与も減り子ども達に必要な物や食事などまならない時期もありました。収入は減っても出費や支払いは変わらず、電気やガス、税金が払えず、相談できる人もいなかったです。体調のことを話せる人もいなくて健康診断も10年近く行っていません。親のサポートもしているので時間と体力の余裕もなく安心して相談できる場所がありましたら教えてください。子ども達に負の連鎖とならないようにしたら良いんでしょうか。(小5保護者)

コロナの影響で勤務が減りましたが、地方公共団体の職員のため給付金等の対象外のため何の保障も受けられず収入もなく厳しい状況でした。もちろん、ダブルワークも原則禁止されいつ学校再開されるかわからない状況で金銭的にも、精神的にも正直きつかったです。地方公共団体として非正規労働者への雇用の見直しを切に願います。特別支援員、学校支援員、教育相談員の休校中の雇用状況の実態把握してください(6月2週間の休校、夏休みの延長、収入は0でした)。(小5保護者)

コロナ禍において1~3割程度では税金等の免除もあてはまらず、支払いは変わらないが収入は不安定で減っていく。大学生・専門学生・高校生と学費がかさみ、とても大変である。飲食店に援助もしいが、学費等にも援助がほしい。子どもたちの未来まで奪いたくない。お金で夢をあきらめてほしくないという気持ちだけでどうにか自分をふるい立たせて生活しています。(0~17歳保護者)

私は高校で働いていますが、業務量はとても決められた勤務時間で終わられるものではありません。ほぼ毎日仕事を家に持ち帰り、家事をこなし、持ち帰った仕事をして(土)(日)は部活...という毎日です。コロナ化で急激に学校での業務量が増え、さらに時間に追われ、全く時間的なゆとりがありません。どこに何を訴えても、何も変わらないとなれば諦めていま

す。自分の子どもに十分な時間をとってやれない悲しさやむなしさをかかえつつ、毎日をなんとかこなしています。経済的なゆとりはいち早く解決すべき問題ですが、時間的ゆとりのない中で、何とか使命感で持ちこたえている女性教員の現状も知ってほしいです。(0~17歳保護者)

シングルマザー、自営業で生計を立てています。新型コロナウイルスによる影響で収入が減少してしまいました。元夫からは、養育費はもらえず、自事業の収入と、児童扶養手当・児童手当・緊急小口資金貸し付け・1人10万円の給付金等で生活を維持してきました。緊急事態宣言解除となりましたが、以前のような客足がいつ戻るか、リバウンドへの不安と収入への不安は大きいです。(0~17歳保護者)

私がコロナ中に派遣切りに2回もあい、収入がない、収入がないので学童にもはいれず、働く時間がどうしても短いのでなかなか仕事が見つからない。子どもに持病があり(それも、長い時間働けない、看病もあり)、コロナ中、病院へ行くのが大変だった。お下がりやおすそ分けなどで何とか生活している感じだが、なにか支援してくれる制度があればいいのと思う。あったとしてももっと周知すべきだと思う。(0~17歳保護者)

私は自営業(飲食業)です。昨年からの新型コロナの影響で収入がなくなりました。今年は協力金もあり家族が食べて行くことはできていますが、来年からの生活がとっても怖いです。税金は払わないといけなないのでわかりますが、それによって、団地の家賃値上がり、国保値上がり、奨学金はうけれない、母子手当、児童手当カット、来年の生活が本当に怖いです。今まで非課税世帯で協力金を受けとったから来年からはこうなります。では納得できません。助けてください。来年からどうやって生きていけばいいかわかりません。(0~17歳保護者)

時短勤務・育児休暇・看護休暇等の取得

暮らしに問題はありますが仕事において業務量・負担が多く、平日子どもたちと過ごす時間がない(朝6時半~夜8時ごろ親が不在)ので県内の職場へ働き方改革を進めてほしい。事業主への指導を強化して、子育てしやすい環境(労働時間の短縮)づくりをもっと進めてほしいです。(小5保護者)

子どもが小さいため、時短勤務の調整をしようとした

が会社側は原則の6時間しか対応できないとのことで、従業員の給与面等を考慮して7時間等の時短勤務の調整ができれば良かった。子の看護休暇が、今年から年間5日取得できるようになったが、従業員に何も知らされず、9月に制度を知って初めて利用したので会社が制度を周知することを義務付けたり、罰則を設けないと制度の運用を知らない人は損をすることになると感じた。介護育児休業法について、中小企業の経営者に周知、柔軟に対応する要望やセミナー等を行ってほしい。(0~17歳保護者)

その他

非正規など、正社員との格差をなくす取り組みをしてほしい。就職氷河期世代の正社員枠を増やしてほしい。(小5保護者)

仕事をしたいが、学歴が高卒以上が多く、なかなかやりたい仕事を探しにくい。(小5保護者)

働き方改革を社会的に推進しているがその恩恵がない。会社では平社員は働き方改革をたてに残業せずにいるが、中堅や管理職がつけを負わされ以前より残業が増えた。そのついで子と接する時間が減っていることが気がかりである。(中2保護者)

公務員の労働環境は劣悪です。本当に改善しないと、過労死します。人は減って、仕事は増える。「できるだろ」の一言で済まされる。現場でも休職する人が出て、臨任もつかない。けれども業務は減らない。上の人のメンツのために仕事をしているわけではない。残業が増えて、子どもと会話をする時間もない。「子ども未来政策課」がちゃんと機能して、親が子どもと過ごせる時間をつくってほしい。残業代も支払われない。早く支払ってください。コロナ動員の残業、支払われていません。動員は強制なのに!(中2保護者)

まだ幼い子がおり、生活のために働き不自由のない生活を送りたいが、私が病気を患い思うように働けなくて困っている。奨学金の支払いや将来子どもを望んでいるが、生活のことを考えると不安でしかたない。毎月の医療費も私にとっては大きな負担。どうか助成金制度があればいつも願っている。働くのも正直身体がきつい。でも働かなければ、生活はきつい。(0~17歳保護者)

暮らし

子育て

私たち親が貧困のため20代の頃より経済的に苦しい状況が続いています。そのまま親も年をとりその介護や病院への通院など子どもを育てながら必死です。私たちの代で貧困を止めなければ、また子どもも苦しい生活になるので働いていますが、自営業のため労働時間の割には収入が伸びていません。しかし今できるだけことは子ども達へはしてほしいのですががんばります。(小5保護者)

子どもの年令が上がるにつれて、ゲーム機や携帯電話やパソコン等をほしがっています。周りの友人が持っているとはやはりほしいようで、近い友人に親に何でも買ってもらえる子がいると、比べてしまうようで、ケンカになり、親も子ども嫌な気持ちになります。収入にゆとりがあれば、もう少し喜ばせてあげられるのですが...。(小5保護者)

私は子連シングルマザーで再婚し、1年弱過ぎました。シングルの期間が約7~8年ありましたが、面接では小さい子持ちは嫌がられる、時間の制限で仕事が見つからない、やっとみつけた職も、子どもの体調不良で休むと職場では「子無しはひまじゃないんだけど」と仲間外れの陰口、学校行事が多くて、休みは取れず、子どもに何回もさみしい思いをさせ、何て生きづらんだと毎日泣きました。もちろん給与も少ないため病院(もしもの)出費もヒヤヒヤですごし、私のごはんを無しにして子どもにまわしていました。今は流行の物を持っていなければ学校でもいじめの対象になるのです。必要ないキーホルダーのために昼飯ぬく気持ちは辛かった。今はやっと普通の生活になりましたが、優しい息子は今でも「お金大丈夫? いいよ。ごはんがあれば」と気づかい本心も出さないときがあります。その度申しわけないと胸がいたみます。同じような人が少しでも減ることを願っています。(小5保護者)

子どものために貯金や保険、学習面でやってあげたいと思うが収入が少なくできない。それでも子どもも優先でお金を使うことを考えるので、自分の衣服や病院等、我慢できる、節約できることをしているのもっと生活に余裕がほしい! 最低でも毎月貯金(4~5万)ができるように、学校から集金があるとつらい。(小5保護者) もっと収入がほしい。時々ガス代が払えなくてストップ

する。子どもの希望通り塾に通わせたい。何不自由なく生活したい。思い通りにいなくてむなしい。(中2保護者)

アンケートの意図はわかりませんが、収入の違いによる教育の格差は何十年経った今も何も変わらない。経済力と情報や知識によっても教育や子どもの生きやすさに差が出ていると感じます。子どもを産んで育てたいと思える社会ではない。(中2保護者)

生活には困らない収入だが、塾や習い事でギリギリの生活。子ども達が望む習い事はできるだけ、受けさせたい。これから大学の費用を考えると、援助を受けるには収入が多く、自費となると借金せざるを得なく、二人となると生活が困窮する。子ども達には、できるだけ教育を受けさせたいが、厳しい。(中2保護者)

子どもにかかるお金がとにかく多いので、質素に生活をしている。子どももこれ以上産めないと思う(お金がかかる。産んだ以上は豊かに育てたい)。どの収入世帯でも、大学や高校学費が無償化となれば、少しはゆとりが持てると思うので、社会全体で子を育てる支援策を充実させてほしい。(0~17歳保護者)

子を持つ親がもう少し、お金、時間にゆとりができるようにしてほしいです。働かないと生活できない中、子どもとの時間を大切にといいますが、家のこともしなければいけない中、実際時間がとれないことが多いです。親にも精神的なゆとり、時間も必要だと思います。ひとり親になった者がこのような要望すみません。もう少し将来にむけてゆとりがほしく、安心して生活したいです。子どもたちには平等に生活させたいです。(0~17歳保護者)

生活水準を最低限のできることに、子どもの日常に不安を与えぬよう暮らしているつもりです。貯金をする余裕が無いので心配しています。妻の精神疾患も一向に良くなることなく、私だけの給料で日々の生活をしている状況です。現状は、何も不自由することなく生活していますが、私の仕事の給与水準が、今以上に上がることは無いと思う。会社もコストカットの方向に進んでいるため、経営が厳しい様子。子どもを中心に考えていて将来が不安です。明るい未来が見えません。(0~17歳保護者)

子どもはかわいいけど、自分が払いが遅れたりして恥ずかしい気持ちになってないのか?他の子は洋服など買ってもらったってよ、と話しをしたときに、自分の子どもはもらいものだったりと、ごめんって気持ちになるとき

がときどきあります。(0~17歳保護者)
生活がとても困難のため、子どもに良い食事もあたえられていません。高校の学費も払いづらいです。ゆたかな生活ができるように支援策をよろしく願います。(0~17歳保護者)

コロナ禍の影響

昨年と今年と生活が変わってきました。私の仕事も8時間~6時間勤務となり、子ども達4人は、家にいる時間が増えて食料品・電気代など、外食もしないのに、何で毎月苦しいんだろう...と思います。仕事は失うことはありませんでしたが手取りが減り、中学生の娘には、塾をやめてもらったり、中1の娘は部活のテニスラケットを準備することを先のばしにしていたりで、以前のように仕事を増やそうと探してはいますが、また体調が悪くなると...悩んでいます。もしこのアンケートで希望が伝えることができましたら、飲食店の方だけではなくもっと広く家庭環境も対象をお願いします。私は、両親から塾や習い事をさせてもらっていましたが、両親と同じように自身の子供達に同じことをしてあげられないことが、すごく申し訳なく思います。食費・光熱費・家賃で毎月の給与が流れています。どうか、子ども達の親の給与や学力のみではなく、選べることのできる機会やシステムを子ども達へあたえて頂けないでしょうか。家庭での不安ばかりを書いてしまいましたが、外では言えないので、ありがとうございました。(小5保護者)

親子ともにコロナ感染不安で外に出られなくなり、私は在宅での仕事を苦勞して探しました。ひとり親手当の対象となる子が1人だけなので臨時給付金も少なく、すぐ家賃などの支払いでなくなりました。借金(キャッシング)でしのいでいますがなかなか返せません。それなのに困ったら貸付金制度があると言われても利用する気になれない。子は子ども食堂にも感染不安で行けなくなり、オンライン授業も数回しかなかったがずっと家で自習をしている。コロナの中での低所得子育て世帯への支援がまったくないです。ひどいです。県にも市にも不信感しかありません。(0~17歳保護者)

持病のある家族がいる中、コロナ禍はとても厳しいです。特に下の子は持病もあり、ワクチン接種ができる年齢になってないため、毎日、不安な日々を過ごしています。下の子の体力がつきやと仕事につけた直後にコロナが発生し職場でクラスターが発生、生活は苦しい

のですが子どもや家族の命にはかえられないと思い仕事をやめました。給付金とても助かりました。またあると助かります。(0~17歳保護者)

障害をもつ子への支援などについて

息子は自閉症です。障害者手帳、療育手帳は持っていません。これから中学生になり、高校受験がありますが手帳を受給していない子は支援の高校は受験できないと聞きました。普通高校を受験して、自閉症ということで受け入れされないのではないかと不安です。発達障害の子どもがよい環境で学べる高校生活を送らせてあげたいと願っています。(小5保護者)

重度の子を介護しながら空いてる2~3週間バイトをしているけど、子ども(きょうだい児)の部活用品や習い事の費用ですぐ使いはたしてしまうので、就学援助で、給食費や学用品の援助があるのでとても助かっている。上の子が卒業しても末子が卒業するまで続けてほしい(毎年、申請しなくても)。また、ヤングケアラーという言葉がとりざたされ、うちの子たちも、そうなんだ、と気づきました。親ができないときは、きょうだいで面倒を見る、ということがあたりまえとっていたけど、小さいときから、何かしら、がまんさせていたのかなあと思うと、悲しくなる。同じ(障害があるきょうだい)立場のきょうだい児同士のサークルや、親に言えない悩みや思いが言える第三者やおしゃべりできる会等を企画して、交流の場があればいいなと思った。(小5保護者)

長兄に障害があり、手伝ってもらっている。子どもが4年生のときまで私(母親)が働いていたので、平日の夕方、土、日と、子どもはヤングケアラーでした。長兄の小さい頃、入退院をくり返していたため、その支払いのため借金もあり、少しずつ主人の収入は上がりましたが、なかなか生活は楽になりません。しかし、子どもには、できる限りの応援をしていきたいと思います(入院費は戻ってきますが半年後、それまでに3回は入院していました)。(中2保護者)

子どもが自閉症で精神的に不安定で、一緒にいてあげないといけないうことが多く、また自分自身も精神疾患を持っているため、自営をしながら融通がきくよう仕事をしていたが、コロナで仕事なくなり、再開のめどもなく働けるところがない。普通の仕事を探しても、子どものこともあり、自分自身のこともあるためなかなか条件にあう仕事を探すことが難しい。子どもをあずけて

働こうにも、我が家の場合、放課後等デイサービスしか受けられず、高校生ともなると、そのデイサービス自体探すのが難しい。どうにも動けない状況。(0~17歳保護者)

交流・相談の場

コロナの影響で夏休み明けより学校に登校できなくなっています。(約1か月余り)医師に看てもらいましたが、医学的な問題はなく、自律神経のバランスみだれ?ではないかと、精神的な影響が関係しての腹痛のようです。親として不安です。いろいろ悩み等を相談できる機関の情報提供がほしいです(親も相談できる所)。また、不登校になった際に通うことのできるフリースクール等は、あるのか等、いろいろ情報が知りたいです。(小5保護者)

母親のみ就労(父、病気による引きこもり)で、外から見たら困っていることはないように見えるが、実際は、夫婦どちらか(片方)がメンタル疾患を抱えているのが家庭内での現実(子どもへの怒りをぶつけたり、家族が将来を悲観するような不協和)。どこに相談したらいいのか、このまま何もしないでいたほうがいいのか?現に、中高生の子どもは、父親と同じ引きこもり。将来を悲観している。小5の子どももこれから思春期に入り同じことをするのか不安で仕方ない。(小5保護者)

私は沖縄県外から沖縄にとついで母親です。血のつながった親せきもいない、何でも話せる友だちもいない沖縄でつらくなることがあり、それでも何も誰にもいえず、なんとか17年間のりこえてきました。つらいとき、どうしようもないとき、つらいといえる場所や、人がほしいです。私の勇気が足りないのでしょうか。子どもが5人いますが、この子たちがいたので今の私はいます。感謝です。県外からきて子育てしている人への拠り所はないでしょうか。助けてください。(0~17歳保護者)

その他

自身が学生の頃に親が離婚し、母親についていくことになったが、母が重い更年期障害になり、やむなく生活保護世帯となりました。そんな中姉が受験に失敗し私立の高校へ行き、私は行きたかった遠くの高校を諦め、地元の高校へ進学するも生活の困窮から将来の夢がある姉のためにも自身が高校を中退して働く道を選び

ました。現在は結婚し子どももいますが、高校以上と、募集要項の記載で就職はあきらめている。就職したい、負の連鎖を断ち切りたい、賃金が上がってほしい、もっと子育て世帯への支援拡充を...と切に願います。(小5保護者)

子どもが4人いると経済的に苦しく、貯蓄もありません。いざというときの出費も心配だし、就学援助の対象である非課税世帯なので、何とか生活できています。就学援助は医療費すべて、補助を出してほしい。離島は、スポーツ遠征、進学の際、非常に家計に負担がかかるので、安心して進学させられる制度(経済面)をつくってほしいです。私たちの収入が足りないため、子どもの進路を制限させることだけは絶対にしたくない。今一番の不安です。よろしく願います。生活が苦しいです。(小5保護者)

結婚しているときは家事と育児に縛り付けられてきた。元夫は子の親権に興味がなく私が5人の親権を得られたが不登校等で頼れる人もまったくいないので仕事もできず元夫の養育費で生活している。子どもを見てくれたり、何かお願いできるような人や制度があれば働きたい。お金がないので5年地元にも帰れず親にも会っていない。絶望的にもなるが生きるしかない。日本はいつまで男尊女卑の社会を続けていくのか、国のせいにしたところでお金はないので考えたくもない。女性と子どもが生きづらい国だとつくづく思い知らされます。働きたい、お金が必要です。子どもをみてほしい。願います。(小5保護者)

今年初めて、同じクラスのお母さんに「お金をかして頂けますか、一週間後に返します」と言われました。主人に相談して(子どものことを考えると家で何も食べられないのかな~と)、寄付に近い気持ちで、おかししました(1万円)。その後(1か月ほど)返してくれましたが、こんな状況が続くのかと心が痛みました。早くコロナが終息し、安定した状況に希望を持って生活したいと思っています。働く場の提供とかないのでしょうか?これほど介護職は不足しているのに...。精神的な問題なのかもしれないですが、私はお金のかしかりは絶対にしないと決めています。主人は今回は寄付とと思って。(小5保護者)

子どもを遊ばせられる公園がもっと身近にあればと思う。うちの近所には公園がなく、子どもと身近で遊べる場所がなくて困ってます。(0~17歳保護者)

子育て支援

保育所の入所について

認可保育園へ入園するまでに、申請してから2年以上保留となり大変でした。保育士不足や、施設不足などいろいろ理由はあるかと思いますが、「少子化だ、少子化だ」と言われている割には、その辺りのことが、何も解決されていないと思います。欲を言えば、共働きでなくても、認可保育園へ入園できるくらいになると良いなと思います。(小5保護者)

市のこども園の受け入れがほとんどが4歳、5歳児からで、今、0歳児クラスに在園している娘が3歳になったとき、校区外のため今のこども園の3歳児クラスに進級できないかもしれないと言われました。他のこども園も3歳児クラスをつくってほしいです(進級できなかったら、保育士として私は仕事を続けることができません)。(0~17歳保護者)

保育園の申請に際し、夫婦共に正社員(=収入が多い)の子が優先的に(認可)保育園に入園でき、それに対し夫婦のどちらかがパートまたは非正規(=収入少ない)の子が保育園に入園できない制度に矛盾を感じる。収入が少ない家庭の子どもこそ保育園を利用できる環境にしてあげること親も働くことができ収入増につながるのではないか。上記のしくみこそ、格差や貧困を招いている気がする(保育園に入れず、保育料の高い無認可園に預けざるを得ないため、認可園に預けられず、働くことができないことによる貧困)。(0~17歳保護者)

土曜・日曜・祝日の対応

仕事上、休日出勤もあります。これまでは実家へ預けていましたが、コロナの影響で預けることを控えている状況です。そのため共に仕事場に連れていく日や平日に残業を行う日も多くあります。日・祝日に一時預かりで安心して利用できる保育施設等があるといいなと思います。子ども達の輝く未来のために優しく思いやりのある制度を作ってください。(0~17歳保護者)

保育園で土曜日も利用していますが、毎回利用するにあたって名前など記入しなければならないです。少ない人数なのはわかりますが、毎回無いなあと思ってしまい、気持ちがよくないです。各園によって違うと思いま

すが、みんなが休みの日も働かなくてはならない家庭もあるので、少しでも気分よく利用できるようにしてほしいです。(0~17歳保護者)

新型コロナウイルス感染症における対応

コロナでの非常事態宣言中、保育所からの家庭保育をしつこいくらいに促されました。家庭保育したい気持ちは強くありましたが、仕事を休むと給料が減り生活もきびしくなります。そのため、生活福祉貸付金を利用しました! 来年には返済が始まります。助かりはしましたが、仕事さえ出れば借金することなく生活できてました! それを思うとやるせない気持ちになります。(0~17歳保護者)

育休中だからといって保育園に通う上の子の登園を自粛するよう通知されるのが本当につらかったです。産後まもない体で乳児を昼夜かまわず授乳や寝かしつけに追われているのにその上元気いっぱいの上の子の面倒までどうやって一人でこなせと言うんでしょうか。育児ってそんなに楽でしょうか? 仕事しているほうがよっぽど楽です。どこまで母親を追いつめるんでしょうか日本は。(0~17歳保護者)

保育料

子どもが6人いるので、夫婦でがんばって働いて、収入が増えると、保育料も上がる...6人で毎月¥78000程の支払いとなります。入っても、出る部分が多くなるので、仕事をやめて、家庭保育にするかと何度も、今も悩んでいます。コロナ禍では、咳2回でお迎え、翌日は、保育しないとのことで、仕事に行けず...昼間の勤務が困難となるので、働かないよりは、夜は夫に預けて、夜勤のパートをしようかと家族で相談中です。コロナ禍でなくても、体調不良や、行事などで、給食を食べてない日数分の翌月の返金とかあればうれしいですね。(小5保護者)

子が複数いる場合、保育料の半額や免除になる場合があるが、上の子の年齢制限があり、実際2人目3人目でも半額にならない。制限をなくしてほしい。子が0歳のうちは働く親にとって離乳食作りがかなり負担。保育園から有料で買い取れたりすると、親も負担が減り、栄養面での不安も軽減されると思う。(0~17歳保護者)

0、1、2歳児も保育料を無料化してほしい、認可保育園をもっと増やしてほしい、待機児童をなくし、入りやすくしてほしい。(0~17歳保護者)

保育の質・保育士の処遇等について

認可外保育園の最低敷地面積(部屋の大きさ)をもっと拡大してほしい、狭い部屋に0~3、4才の子がまとめて過ごしている様子は見ててかわいそう。(0~17歳保護者)

保育・教育にかかる費用を無償化するのも良いが、同時に保育・教育の質をあげてほしいです。現在、保育施設で働いていますが、慢性的な保育士不足で現場は困窮しています。無資格者の採用など改悪ばかりで現場の負担が増え、子ども達にとって最適な環境とは思えません。ぜひ、未来を担う子ども達のために予算の拡充をよろしくお願いします。(0~17歳保護者)

保育士確保のため、県外から誘致する施策は、保育士の定着にはならないと思います。県内には、資格を持ってても労働条件(金銭面、労働時間面etc.)から離職せざるを得ない人が多いので、その支援が必要だと思います。(0~17歳保護者)

放課後児童クラブ(学童保育)の利用について

小学校低学年の子どもがいますが、学童に入れず一人で留守番をさせている状況です。両親共働きで帰宅時間も遅く、子どもが心配です。仕事を短時間にすれば収入は減り、生活は苦しくなるし、祖父母を頼るにも、体調面を考え、負担をかけられない状況です。学童に入れればいいのですが、その他に子どもの居場所を作ってほしいです。学童保育料も負担が大きいので、無償化していただくと助かります。(0~17歳保護者)

夫婦共働きで、小学生の長女を学童に入れたかったが、複数か所の申し込みをしたものの、すべてダメだった。あちこち探したが、結局2か月、夫婦でお互い仕事の休みを調整してやり過ごした。就学前の子だと、一時預かりのできる場所があるのに、就学児童の場合、急をお願いしたいとき気軽に利用できる場所がない。もしくは市のファミサポもお金が高額、児童館は給食が出ないなど、とても困った。もう少し低額で、気軽に利用できる場所を作ってほしいです。(0~17歳保護者)

母子家庭で出費を少しでもおさえるため、学童を辞め

させました。学童はとても助かりましたが、費用のことを考えると通えさせられませんので、その援助があればいいなと思います。(0~17歳保護者)

安定した仕事があり、十分生活はできますが、子どもの教育費までにお金がまわりません。学童の利用料や習い事で予想以上に支出が増え、コロナで心配でしたが、去年は途中で学童を辞めました。保育料も月4万近くになるので、将来のための教育費が準備できるか不安です。自分自身の奨学金の支払いもまだ残っている状態で、子どもも同じように負担を感じるようになるのか心配しています。(0~17歳保護者)

各学校に公設の学童を置いてほしい。内地ではふつうにあり、1~6年まで安心して低料金で使える。保育園の入園問題もあるが、入学しても保護者は仕事をしているので預かり問題は続いていく。(0~17歳保護者)

多子世帯への支援

私たちには女の子の双子がいます。双子、3つ子は近年多くなってきてます。幸せも2倍ですが現実には支払いも2倍です。制服、体育着、修学旅行費なども2人分です。このような家庭に少しでも支援があると本当にたすかると思います。こういうアンケートは初めてですが、本当に検討していただきたいと心から切に願います。(中2保護者)

母子世帯や父子世帯には、支援がありますが、多子世帯も支援してほしい。なぜか、自分たちが産んだんだろと言われるので、声をあげにくい。子ども手当はあるが、それだけでは足りない。3人以上はプラス5000円だが、それ以上にお金がかかることを、普通の家庭の人では、想像できないと思う。住む場所にもお金はかかり、親2人の体では、稼げない。小さいうちは(子どもが)いいが、これからますます大変になると思う。助けてほしいです。アンケートで、書いて伝えることができてうれしいです。わかっていただくと助かります。(中2保護者)

子どもが多いため、教育費や生活費がかかり、思うように教育資金(専門学校や大学)が貯められません。現在、児童手当を頂いていますが、第3子以降の手当での増額や、対象を高校まで引き上げてもらえると助かります(高校生は、部活、交通費、衣服費、食費がかかります)。また、現在、育休でお休みしていますが、でていく支出は変わらないのに育休手当が休業前の3分の2

から2分の1へと減ってしまい家計を圧迫しています。育休手当が、休業前と同じ金額だと、心配なく暮らせるので是非改善して頂きたいです。(0~17歳保護者)

うちは年子で双子です。双子育児のサービス、支援の充実を求めます。市町村によって偏りがあるので、全体的にある程度の最低基準はほしいです。たとえば、双子の場合、保育園入園時の加点、出産前からの双子育児に関する情報提供、仲間同士での語り合いの場の機会をつくる。出産後の退院~生後半年とか1年くらいまで、定期的に様子を見に来てくれるとか、育児サポートサービスの低額or無料での利用など、期待しています!! よろしく願います。(0~17歳保護者)

交流・相談の場

子どもの発育についての相談所や、例えば発語、発音の訓練する施設を増やしてほしい。勤務(平日)していると、訓練する施設が土日はやっていなかったりして、いざ相談や訓練したくてもできず悩んだことがあった。子どもの未来に直結するので、上記が改善していただければこれから同じように悩むお子さんや保護者に優しいと思います。(小5保護者)

最近反抗期がひどくて、何か言えば口ごたえが返ってくるのくり返して、疲れてきちゃいました。気軽に親も相談できる場所があると良いなと思います。子ども達向けのLINE相談があるみたいに親向けにもぜひお願いしたいです。(小5保護者)

思春期の反抗期の子を受け止める精神力が続きません。メンタル面でのサポートしてくれるサービスがあったらうれしい。市町村の窓口は地元の人が働いていそうで、知り合いだったらイヤだな...と思い、かけたことはありません。それと時間帯も合いません。(中2保護者)

学習の支援

学習塾に通わせたいが、ひとり親のため所得が低くなかなか通わせられないので無料の学習支援や低価格の学習塾があればいいなと思います。(中2保護者)

生活水準に関係なく子どもの学校や学習面での支援をしてほしい。例えば、各種検定料などの支援や大学進学に関する費用の負担軽減など。実際に沖縄県では親の収入が低いために大学進学を諦めざるを得ない状況にいる子ども達がたくさんいると思う。子ども達

の未来に希望が持てる支援策をぜひ打ち出してもらいたい。(中2保護者)

進学への支援をもう少しサポートしてほしいです。現在塾へ通っていますが、弟の学童代とあわせても給料の半分はなくなってしまいとても生活が苦しいです。市の通塾サポートは指定の塾のみで通うのがとても不便です。また定員にもれてしまい通いたくても通えません。やはり母子家庭の低所得世帯は進学に不利だと思っています。(0~17歳保護者)

子どもが発達障害(LD)。毎日の生活の中の関わり、将来への不安。子どもにはみせないが、大きな課題。今できるのは、お金をため本人の夢のサポートをすることだが、働くほど関わる時間が減り、母子手当も減ってしまう。子どものため、生活のためとにかくひたすら頑張るのみ。一般的な児童だけでない学習支援のサービスが是非ほしい。発達障害があるとふつうの塾はついていけないし収入的に家庭教師をつけるのは難しい。(中2保護者)

その他

児童館が地域に1つしかないので増やすと良いと思います。校区外の子どもが歩いて通っているのを見かけるので。(小5保護者)

児童の放課後の居場所がほぼない。共働きの多い島で安全性の面でも不安を抱える保護者が多い。学童は短時間の上高額で定員も少ない。行政の支援がもう少しあれば児童が安全に過ごせる場所を提供できるのではないと思う。親が不在のお宅に集まって騒ぐ等もトラブルが多いが、学校も早く帰るよう生徒を出し、公園も暑い自宅も1人という理由でどこかで集まるのもしかたのない状態だと思う。(中2保護者)

学校が夏休みや冬休み、春休みなど、長期で休みがある場合、学童のようなところで子どもを預かってもらえる場所がほしいです。働きたくても、長期の休みがある子どもがいると、できる仕事に限られるので、仕事が見つかりません。(0~17歳保護者)

今後も仕事を続けるが、自身の資格取得のため休日に勉強したいが、親族以外に子どもの預け先がない。土日なども子どもを預けられる学童のような施設を作ってほしい。月3、4回の回数制であれば、子どもも常に預けられることはないので、家族・親との時間も確保できると思う。副業も今後、幅広い業種で認められること

になると考えられる中、本制度を要望する声も出てくると思う。前向きに検討頂きたい。(0~17歳保護者)

ファミサポや病児保育がもう少し利用しやすいといいなと思う。ファミサポ1時間700円だと高く感じる(預かってもらえることはありがたいのですが)。

病児保育、利用はないが、朝、病児保育の施設で受診して預けて時間がとられて、けっきょく仕事半日休まなければいけなくて利用しなかった。後、18時までの預かりで迎えが間に合わない。周りに頼れる実家が遠方のため、急な入院などがあったときに預かってもらえる所がわかりやすいサービスであってほしい(臨機応変に)。(0~17歳保護者)

娘は児童デイサービスを利用させて頂いています。普通の場所に通えないから利用しているのに、「児童クラブ・学童のように利用してはいけません」と役所に言われました。日数も市は最低数をおしつけます。何のための児童デイサービスなのか。子どもの立場で考えてください。(小5保護者)

ひとり親世帯で、親が体調不良で休職した場合の支援がほしい。高校、大学まで子ども手当がほしい。経済的に苦しいことを知って、成績もいいのに、進学をあきらめようとしている。まだ中2なのに、体調を崩した私を支えるため、部活もせず、家の手伝いをしている。真面目に過ごしても報われないと感じているようで、いたたまれない。(中2保護者)

部活動や習い事を(塾)支援する制度などがあると教育の幅を広げることができ、とても助かります。また、自動車免許取得時の負担も多いため、支援が必要だと感じます。(0~17歳保護者)

学校

コロナ禍での学習状況などについて

現在、コロナで学校行事もなく、子どもの学習状況などがわかりにくい。タブレットなど利用し、学校での状況などがわかりやすくなると思います。学校も休校になったり、短縮になったりして、勉強についていけないのか心配です。学校で習っていない所を宿題や課題でもたされますが、両親共働きで、教える時間もなく、子どももイライラして(わからないため)勉強をすすめるのが大変です。また、休校で、生活習慣もみだれているのが心配です。(小5保護者)

コロナの影響で休校が続き、塾に行っている子とそうでない子の学力の差が出てきている。塾にも通わせたいが、塾側もコロナの影響で生徒の人数を縮小しているところが多い。入塾も断られることが多い。学校は授業を進めていかないといけなこともわかるが、授業についていけない子どもたちをフォローしていけるシステムをつくってほしい。(小5保護者)

学習面に関して市町村で差がありすぎる。コロナ禍でオンライン授業ができる市とできない市、登校する、しないなど、県で統一してほしい。同じ沖縄にいて、住む町でこんなにちがうとつらくなります。(学習面に関して)同じように学べるよう、時代に合った学習ができるようになると良いと思います。(小5保護者)

オンライン授業やオンラインでの連絡や提出などがありますが、通信環境について、我が家ではどのサービスも弱いです。光など、受けられないものもあります。また、支出としての負担をできない家庭もあります。子どもたちが等しく学習できるよう、県としても働きかけたり制度として整えていただきたいです。よろしく願い致します。このアンケートのように、声を拾ってくださって感謝です。(中2保護者)

学校行事の日程変更が頻繁にあり、参加できなかつたり、宿題の採点ができていない所に付箋をはられ、戻されたりしてます。リモート授業を行ったときは、子一人ではタブレット操作ができず、私は在宅勤務ではありますが仕事に対応できず、親と一緒に操作できる子のみ授業をしたりしていました。学校は「親ができないこともある」ということをわかってほしいです。19時すぎまで仕事をし(シングルマザーなので働かないと生活ができません)、その後ご飯、家事をただけで子が寝る

時間になり、寝た後に宿題の採点をするという状況なのでお直しまでするのも大変です。(0~17歳保護者)
コロナ禍による長期的な休校が繰り返され、学校行事なども中止になったりといった状況で、友だちと親しくなれる機会が減り、学校が楽しくないと言い出す始末です。子どもの以前とは変わった様子に無理強いもできず、たまにはお休みさせたりしていますが、これが欠席の対象扱いになるのはどうなのか?と、何か良い得策はないのか?と思い悩んでしまいます。(0~17歳保護者)

去った6月に(2年時より延期になっていた)修学旅行が日帰り遠足として実施されました。遠足に至るまで県外の旅行会社、県内の旅行会社など主催者が変わり、その度に企画料、キャンセル料を支払いました。学校側からの説明がありましたが、コロナ禍において先んじて企画を行ったり、トップダウンでの「行かずとも企画料やキャンセル料は支払います」などと言われると子どもに影響があっては困ると思い意見することができない保護者も多くいました。ちなみに遠足は日帰りバスでしたが約3万円の費用で驚きました。市の教育委員会へ問い合わせてみましたが、常時「各学校長へ委ねる」との回答で学校ごとにより異なっていて、出費だけがかさみ、不満(不安)解消になっていません。児童生徒の保護者が意見を述べるができるシステムがあれば今より少しは良いかと思いました。長文になり申し訳ございません。訴えるところがわからず書き込ませていただきました。(0~17歳保護者)

息子が受験のときからずっとコロナ禍が続いていて、有難いことに親はコロナ禍に影響がなく働きに行けましたが、高校(学生)は休校になったり再開したり、学級閉鎖になったりと、進級しても学校が休みが多く、クラスに馴染めなく、大好きな部活も休止中で楽しみがなくなり先週くらいまで登校拒否になっていました。精神科や学校カウンセラーの先生、担任の先生が親身に相談に乗ってくれて、本当に心強かったです。色々な行事が中止になっているので、コロナ禍が終息しつつある今から、子ども達が楽しめるイベントなども必要だと思います。必然的に大人も笑顔になれる機会が大事だと思います。取りとめのない話、読んで下さりありがとうございました。(0~17歳保護者)

障害をもつ子への支援

発達障害があり、15歳で島を出て高校進学をしなければなりません、はっきり言ってきびしいです。島外で子どもを預かってくれる人もいず、かといって子どもがこの子だけではないのでついて行くわけもいかず。これから先、どのように学校に(高校や大学)行かせるかすらわかりません。へき地に住んでいるため経済的負担も大きく、学習の機会をどうにか作ってほしいと考えています。(小5保護者)

特別支援学級へ通っている子の進学の相談場所がほしい。義務教育が終わると、発達障害の子は、ないがしろにされがち。高校へ進学したくても、一般受験で入学することが、なかなか上手くいってようには感じない。そういう子達への支援にも、もっと力を入れてほしい。給食や学費は無料になっているが、その他で色々と教材の徴収があるので、その辺も支援があるとありがたい。(小5保護者)

支援学級(情緒)の子どもがいるが、小学校のサポートで問題なく学校生活を送れています(アンケートの対象の子どもきょうだい)。中学校のサポートの様子が情報が少なく、心配なうわさが周りから聞こえていて、進学が不安です。中学校の支援学級の取り組みを、進学前の小5、小6の保護者に説明する機会を作ってほしいです。(中2保護者)

医療ケアを必要とする子ども達が安心して通学できるよう、学校看護師の配置や利用できる場所がもっと増えることを願っています。(0~17歳保護者)

発達障害児を担当する小学校教職員の質に差がある。教職員の研修制度などを活用して知識やノウハウを積み重ねてほしい。住んでいる市は、ハード面は進んでいるが、人材・仕組みなどソフト面が未熟です。(0~17歳保護者)

発達障害のある小学生の子どもがいます。次年度、学習支援員をつけてもらえるよう要望を出していますが、より手のかかる子どもに優先的に支援員がつくので、比較的手のかからないうちの子にはつけられない可能性が高いと言われています。手がかからないので通常クラスを選択しているのに、支援員がつくのは手がかかる子だけなのはおかしいと思います。通常クラスと特別支援クラスの間で悩んでいる子どもたちへの支援の充実をお願いします!(0~17歳保護者)

不登校への対応

現在は落ち着いていますが、一時期学校も学童も行きたくないということがあってひとり親ということもあり仕事と子どもの状況の両立にとても悩みました。学校へ渋々登校し、2~3時間で早退、むかえても家に一人置いておくしかなく、この状態がずっと続いたらどうしようかと悩むことばかり。学校側も様子を見るばかりで、制度の話も出してくれなくて、様子(状況)を見ないと策が立てられないのもわかりますが、家庭の中が嫌ではなく学校等での環境がつかったときに一時避難みたいな場所(そこで勉強や家庭以外の交流)が早急に与えられるとうれしいと感じました。(小5保護者)

小学生の子どもがコロナ休校をきっかけに不登校になり、学校以外の選択肢が少なすぎて困っている。フリースクールも金額的にきびしい。市町村学校以外の選択肢を増やしてほしい。(0~17歳保護者)

第2子(小学生高学年)が、起立性調節障害を患っており、1年前から半年前は完全に不登校、新学年になって半年余りは午後からは登校できるようになったが、それでも、授業時数が他の子に比べ3分の1程度、家庭学習や宿題プリントなどは、わからない所は教えて理解できているが、やはり不安はあります。沖縄県においても、夜間学校やweb授業等の環境作りを進めてほしいと願います。仕事柄、学校現場の方々と意見交換をしたりしますが、ゲーム依存で昼夜逆転生活を送る児童も少なくないようですので、県全体での取り組みをすべきだと考えます。多様性が認められつつある世の中で、沖縄県は社会資源が全然追いついていません。取り残しゼロは難しいとは思いますが、多くの子ども達が救われるよう行政に期待します。(0~17歳保護者)

小学校に通う子が、不登校となり、フリースクールへの通学をしている。月額費用がかかるため、学費を助成してほしい。沖縄では不登校児をかかえるシングル家庭も多くいるが、フリースクールに通えない子も多くなる(学費がかかるため)。県外の市町村では、助成金が出る地域もあるので、沖縄県でも、ぜひ検討してもらいたい。不登校 親が働けない 貧困へという、負のループを止めてほしい(0~17歳保護者)

授業料・教材費・その他校納金

毎月、学校にかかるお金が多くて支払いに困ります。給食費、教材費、PTA会費...。4人いると月に2~3万になる時もあります。子どもが学校で肩身の狭い思いをしてはいけないと思うので未納にはしていませんが、正直キツイです。習い事なんてムリですね。(小5保護者) 子どもに係る費用を減らしてもらえると家計も助かります。授業料や制服、体育着、学級費、PTA費、等々月々なにかと徴収されてぎりぎりです。余裕があれば、子どもを水族館に連れて行ってあげられたり、どこかに行けるのになと思います。日々、生活していくのに精一杯です。(小5保護者)

学校に関わるすべての費用を無償化にしてほしいです。体育着、うわばき、月謝、修学旅行費、記念品、文房具、ランドセル、リコーダー、けんぱん、式服、裁縫セットや必要な道具、給食費等。義務教育であるのならば、(中2保護者)

子どもが成長の早い中学生の時期に、指定靴があり、年間4足購入するのに大変(登下校用の指定靴、校内の靴、部活のシューズと普通の運動靴)。制服も高いので成長と追いつかない。金銭負担が大きい。近隣中学は指定靴ないので3足ですむ。しかも指定靴のほうが高い。これは町にも同様にアンケートに答えたが改善なし。就学援助の枠も3年前より狭まり対象外となった。ギリギリの金額での対象外は本当に家計に負担が大きいです。以前の枠にもどしてほしいです。指定靴は必要でしょうか?(0~17歳保護者)

父子家庭です。子ども達の教育資金等でとても厳しい生活を送っています。長女の通う高校は、PTA会費・研究費等で2か月で11万円近く支払いがありました。大学進学費用も大きく借入しても返済できるか不安です。下の子達の進学をあきらめなければならない状況に進んでいるため、親失格とならないか悩んでいます。(0~17歳保護者)

コロナの影響で収入が減り、福祉資金貸付を利用して、今年はなんとか生活できています。家族が近くにいることもあり、ご飯などは大丈夫ですが、学校での教材費、体育着など無いといけないものですが、準備することが難しかったです。子どもも大きくなって成長していくので、靴やうわばき、体育着、小さいものを着させるわけにもいかない、どうしよう...と。高校生までは学校に必要なもの、着るものから(体育着、うわばき)使用する

るもの(ノート等)何か制度等があれば助かります。医療費も高校生まで無料だといいなと思います。

無利子の貸付けは、すごく助かりました。ありがとうございます。不安になればライラしたり、子どもにもあたってしまったり、色々考えてしまうと思いますが、貸付のおかげで、心にゆとりができ、何とか乗り越えようと前向きに生活できることができました。みんなで、明るい未来に希望をもって、過ごしていきたいと思います。それぞれ大変なこともあると思いますが、いい方向へいけばいいなと思います。(0~17歳保護者)

児童手当や児童扶養手当は、成人するまで支給してほしい。給食費の無料化と教科書代、体育着、学校で使用する必要物(補助教科書)は特に高い。新年度は費用がかかる。制服も高すぎる。沖縄県は高校等は高校オリジナルのかりゆしウェアでも良いのではないかと思う。クールビズ?でいいと思います。子育てにお金がかかりすぎる。(0~17歳保護者)

小学校の始業式や終業式では、子どもに制服を着せることになっていますが、私の子どもの頃(20~30年前)はなかったの、いつから始まったのかなと思っていました(ちなみに、私と同じ小学校に子どもも通っています)。5年前までは、仕事の都合で関西や関東にも住みましたが、制服の習慣はなさそうでした。子どもが多いと、成長も早いですし、サイズもすぐ変わる一方で、年に数回しか着ないので、現在のような習慣を維持するのであれば、金銭面での支援があるべきかと感じます(ランドセルも同様)。(0~17歳保護者)

高校・大学の学費など

大学生の息子がいます。コロナの影響で、リモート授業になったり飲食業でのバイトもできなくなり、色々と制限されたにもかかわらず、学費の減額等も何もなく、納得できていません。卒業し、就職すると、税金を納める一番近い年代の子たちが何も免除など受けていない。小さい子には、正直あまりお金はかからない。高校・大学生が1番お金がかかるのに補助的な制度が少ないと思う。若い学生を支援すべき。年寄はお金を助成してもためこむが若い子は消費するので、経済がまわると思います。(小5保護者)

大学について、授業料無償化や、入学にかかる費用の無償化をして頂けると助かる。多子世帯なので、子ども全員大学へとなると、金銭的な負担が大きくなるので、

子ども全員大学進学を望んでも、進学できる子と、できない子ができるのでは...と心配です。(中2保護者)

皆、子どもの大学進学のために、なるべくお金を使わず、貯蓄したり保険に加入したり、運用したりと、必死です。子どもが借金を背負って大学に行くのは、親としては申し訳ないからです。皆が平等に大学進学を選ぶことができる世の中になればと思います。将来を背負う子ども達に希望のある未来を。(0~17歳保護者)

高等学校の授業料は実質無料だが、実際、月3~4万円支払いがあるのと、交通費、昼食代を入れると、負担が大きい各高等学校でかかる費用を各高校で算出して、無料にしてほしかった。低所得者の子は進学校へ行くのはきびしい。進学校は授業料以外の費用がすごくかかる。就学援助では、とうていまかなえない。苦しい。(0~17歳保護者)

姉の進学とコロナが重なり、また、コロナでの出費が家計を圧迫し借入や奨学金に頼るしかない。第2子の進学について、様々な支援制度には対象外となるため経済的に厳しい。収入増を見込める就職先なども年齢的に難しいため期待を持たずにいる。コロナで収入が0に等しくなった私自身の親への援助がより負担となっていることで学費を収めていけるか心配で気が滅入るばかり。大学生の奨学金給付も頼れず莫大に膨らむ借金に不安。(0~17歳保護者)

共働きであっても子どもたちが同時期に大学(他県)に3人が一度に通う場合、非常に生活が苦しい。教育ローンも貸りているが、その支払いも日々の生活に重くのしかかり、とてもきつく感じる。精神的に苦しいが、誰にも言えないことも苦しい。将来に不安を感じる。共働き世帯にも、給付型の奨学金があったら少しは助かるが、今はまったくないので、残念。(0~17歳保護者)

病気のため、現在短時間労働しかできず、その職場もコロナのため、労働時間短縮、土曜休みの日が多くなり、給与が減っています。健康なときは、3か所かけもちの仕事をしていましたが、今は無理。子どももまだ高校生でこれからが不安です。

一応障害年金の手続きをしてみようかと思っています。それがだめならどうしたらよいのでしょうか。長女を大学に行かせるため、借金をしてそれを今でも支払いつづけており、借金があると生活保護も無理とききました。離婚してから働きづめでしたが、3人育てるのに預金はなく困っています。病気で働けないときに利用できる制度があればよいのですが...。(0~17歳保護者)

通学・通学費

子どもをよりよい高校に行かせたいが、バス代が高くてもあきらめさせています。他県では鉄道で通学すれば安いと思います。米軍基地のせいで大回りしてバスが行くので高い。高校通学のバス代を補助してほしい。1日最大400円が自費で、それ以上は補助とかお願いします。(小5保護者)

高校生のバス代の支援の利用手続きがわからない。子育てにかかるお金がもう少し安くなってくれたらと思う。(0~17歳保護者)

高校生のバス利用について所得制限をはずし、みんなが使えるようになってほしい。友だちは対象外だから...と一緒にバス登校できず結果、遠い道のりを歩いて登校してます。(0~17歳保護者)

バス通学支援制度(オキカが配布されています)を活用させて頂いていますが、指定された路線1本しか使用できずそのバスを待つため1時間以上要することもあります。目的地が同じであれば、他の路線も乗ることができれば便利になると思います。(0~17歳保護者)

高校生のバス通学費を完全無償化にしてほしい!! 片道450円の高校生が2人いて、1日で1800円の出費。どうにかしてほしい。1か月で4万円近く使っている(部活がある土・日は含めず)。(0~17歳保護者)

バス、モノレールの通学費無料の対象を全学生にしてほしい。バス代が高すぎる。定期券もないので、不便です。(0~17歳保護者)

町の県立高校まで車で30分の距離なのですが、バスの利便性が悪く、自宅から通うことができません。高校生のバス・モノレールの通学費無料化という支援があるようですが、それ以前の問題として、高校まで通えるバスを要望します。(0~17歳保護者)

給食費・給食の内容について

子どもの教育に関する支援で公平に支援していただける策として、第一に給食費の無償化を早目を実現していただきたいです。(小5保護者)

小学生と中学生の男の子2人いますが、2人共部活をしていて道具代など費用がかかるため、学校の給食費無料だと本当に助かると思います。子どもたちがやりたいことは、させてあげたいですが、金銭的なことであきらめさせるのもかわいそうなので、教育費にかかる費

用が無料だと安心して出産できる女性も増えると思います。(中2保護者)

給食をもっと充実させてほしい。品数が少ない。副菜(きんぴらごぼう、チャンプルー)がメインでは部活までもたない。例)味噌汁、白米、チャンプルー、とあと1~2品増やしてほしい。学校指定の物が高価すぎる(ジャージの下は使用していないのに購入が疑問)。(中2保護者)

高校も給食になってほしい。栄養バランスの良い食事を高校生でも食べれて安心かつ母親は助かります!(0~17歳保護者)

その他

修学旅行費に行く学年になったら積立で集めてほしい。急に何万も用意できません。2学年と一緒にあるとなると1か月分の給料分がなくなってしまうくらいの出費になります。毎月ギリギリで生活しており、時給制で働く身としては、休むと家計にひびくため、子どもとの時間もとりにくいです。子どもにかかる費用を一時的に貸付するなどの制度があると大変助かります。(中2保護者)

部活動をやりたいけど、ユニフォームや道具が買えずに、部活ができない子もいるので、少しでも補助金などがあつたらいいです。学力に応じた少人数教室があたりまえにあるといいです。塾に通うこともできない子もいるので放課後スクールの配置。青パトの予算を子どもへ使う。スクールソーシャルワーカーの配置。(0~17歳保護者)

中学生の制服やジャージ、体育着の個人名のししゅうはいらないと思う。どうしても必要な理由があれば、公共の場などで教えてほしい。お金はかかるし、プライベートの面もそうだし、リサイクルもやりにくい。デメリットばかりです。古い考え方は早く切り替え、よりよい教育環境にしてほしいです。よろしくお願いします。(0~17歳保護者)

就学援助

内容や手続きなど

現在、就学援助を利用していますが、少し額が少なく感じます。就学援助には、感謝していますが、入学前など、いろいろと必要なもので少ない感じがします。ありがとうございます。(小5保護者)

夫が自営業を始めたことで収入が激減したが、就学援助が利用できるのでは?と知人に教えてもらい申請したところ現在利用できるおかげで大分助かっています。(0~17歳保護者)

就学援助をうけていますが、学校側から学用品費等の口座引落しがなければ良いと思う。就学援助を申請すれば、引落しが無いのが一番スムーズだと思います。(小5保護者)

子育て世帯に対し柔軟な支援がほしい。就学援助をうけても校納費ですべて引かれ、買いたい物も買えない。(中2保護者)

給食費などは一旦自分で負担し、就学援助で戻ってくるような仕組みになっていますが、母子家庭では、その“一旦支払う”ということ自体が難しかったりします。毎月ギリギリ、もしくは足りないという生活の中、捻出することが困難であり負担です。(中2保護者)

就学援助等、大変助かっています。ですが毎年申請時に手間がかかるのでマイナンバーカード等を連携してもっと簡単だといいなあ...と感じます。他県で以前同様の援助を受けていましたが、小学校入学時に申請すれば自動的に所得等変化がない以外は書類も必要なく毎年継続して援助を受けることができていました。是非検討していただくと助かります。(0~17歳保護者)

学校の関与について

以前、就学援助を利用していましたが、学校での配布の手紙や封筒などの(他の子との)違いがあり、子どもがそれを気にし出したので利用を止めました。学校内で援助を受けているか否かの違いが出ないような工夫をして頂けると助かります。(中2保護者)

現在就学援助を受けていますが、担任の先生に知られていることが少しショックでした。あと、医療助成を受ける際に保健室に行くことは、とてもハードルが高く、結局は自費で支払うことにしています。もっと使いやすくな

ると助かるのですが、あと、苦しんでいる子ども達自身に相談窓口や援助の情報が届いていないように感じます。どうかしてあげてほしいです。(0~17歳保護者)
就学援助を利用しているが、学校をはさまず行政と直接やりとりしたい。給食費の通知など担任の先生を通じて渡されるのが嫌。(0~17歳保護者)

基準や対象について

就学援助の基準がよくわかりません。前年の収入が高くて、今年度の収入(転職)が減ったのにあくまでも前年度収入が算定基準とのこと。相談すると、「あなたと同じような人は他にもいます」と言われました。(教育委員会に)公表されている計算式では良くわからないので、母子家庭の場合の計算式を一般に公開してほしいです(就学援助を支給可能かどうかの計算式です)。(中2保護者)

就学援助は去年までは対象であったから利用できたが今年から上の子が高校生になったため利用の対象外と通知がきました。離島のためアパートで一人暮らしで去年よりお金がかかるのに、その制度を上の子が高校生になったから利用ができない。この制度がなぜ15歳までなのかわからない、高校だってお金はかかる。離島のための寮も少ないから、抽選でハズレ、アパートを借りないといけなくなり高校生1人に月13万ほどは最低かかります。寮を増やすか、アパート代の半額補助などがあるとありがたいです。(小5保護者)

以前より、所得が少し増えたが、就学援助が利用できなくなり、逆に負担が増えていると感じる。高校生になって通学のためのバス代や昼食作りでの食費増と、小学生の就学援助がなくなり、収入を得ないといけないうことへのプレッシャーがある。あたり前のことで、みんな頑張っている。生活していることはわかるのだが、時々疲れることがある。就学援助に頼らないで生活していけるようになった、と思うが、所得の増えた部分があまり多くなく、たぶん、制度の対象ギリギリなので、給食費や学校通学での交通費の支援があると、とても助かります。(0~17歳保護者)

離婚して、家を借りる資金、毎月の支払いが難しいため、実家で子どもと住んでいるが、親の収入も合算され就学援助が収入超過で認可されない。親も祖母の施設の費用があり、金銭面で頼れない。実家だとお金に余裕があると思われると思う。(中2保護者)

コロナで仕事激減してボーナスも完全カット(収入も)。子どもを育てるための支出は変わらない。子どもの学校が(コロナにより)お休みだった期間の、部活の部費、PTA会費、給食費、塾などは普通に請求がくる(車検、税金も)。就学援助の資料も自宅へ届いたため、該当なのかと思い市へ問合せたら、まったく条件には満たずでした。中学校入学の資金、小学校入学の資金で今年は本当に苦しい。生活困窮者とはどれほどの方のことを言ってるのか...わからない。本当に制度を利用して助かってる方っているのでしょうか？(0~17歳保護者)

就学援助制度は市町村によって対象の幅の差が大きい。夫婦共働き世帯でも就学援助で給食費を補助してもらってるが私の地域では母子父子世帯でも対象とならない。支出を少しでも減らして子どもの教育費として習い事などで使い道ができれば子育ての不安も軽くなるだろうと思っています。(小5保護者)

その他

就学援助も、手続きや、負い目から手続きできない。修学旅行や、学費にかかるお金も、周りに知られるのも、恥ずかしいし手続きしなくても、母子父子手当を受けている家庭に、給付してほしい。(中2保護者)

子どもが病気で病院に連れて行きたくてもお金がなくて連れて行けなかったことが何度もあります。就学援助の制度を利用するようになって(3年前)から給食費だけでも免除されるだけで有難いのに、病院までなんてとても心苦しい。また年頃の子に保健室まで医療券をもらいに行くことや普段利用している病院の目が気になり中々使用できなかった(本当に苦しいときは使用しました。子どものためと思い...)。給食費を払っていない罪悪感から子どもたちが給食のはなしをすると心が苦しいし、早くこの状況から抜け出したいと仕事を3つかけもち(1つはコロナ(飲食店だったので)が怖くてやめた)してがんばっています。4月から病院が診療費の窓口負担なしで使用できるのは本当にありがたい。もうひとふんばり。がんばります!!(中2保護者)

就学援助について、テレビCMで流れていて困っている人にも伝わる方法で良いと感じています。現在ある制度や支援策を困っている人が知らずに活用できていないのもったいないので、周知にも力を入れてもらえたらいいのでは、と思います。(0~17歳保護者)

医療費

子ども医療費の窓口無料化や給付金には、とても感謝しています。ありがとうございます。(0~17歳保護者)
医療無料化を早く始めてほしいです。学校から治療の連絡が来ても経済的に後で戻ってくるとしても支払いがづらいです。歯科、耳鼻科など1回では終わらないため、先への足が進まず申し訳無くは感じているのですが...(中2保護者)

高校生になると交通費、弁当代、授業料等、出費が多くなるので医療費の助成を高校生までにしてほしい。(0~17歳保護者)

大変すぎて余裕がなく、要望が思い尽きません。自分の体調とその日やることを考えるだけで精一杯です。収入は安定しているので、その点はありがたいです。でも心はその日暮らして辛いです。子どもの医療費が無料になると、一つ肩の荷がおろせると思います。(0~17歳保護者)

コロナにより、収入も減り、学費も払えず、カゼをひいても病院へ行けず喘息もあるが市販の薬で様子みたりしているため良くなり毎日鼻がつまったり、咳こんだりして治してあげられなく、かわいそうな思いをさせている。市町村によっての違いがありすぎるのは、おかしいと思います。沖縄県で統一してもらえるのが1番だと思います。病院に連れて行きたくても、行けない家庭がたくさんあると思います。このままでは、子ども達の未来なんてないと思う。言葉だけではなく、もっとたくさんのことを実現させてください!(0~17歳保護者)

病院受診時には、医療費無給者証を提示してもらっています。提示できる病院とできない病院があるので、どこの病院でも提示できると、ありがたいです。(0~17歳保護者)

母子家庭で生活が苦しく精神面での病気(パニック障害)を患っています。コロナ前はずっと通院していました。コロナになり、収入も減り、私(子ども)の病院など思う様に通えません。母子家庭は後からの返金(医療費助成金)とかありますが、日々の生活(支払いや生活費...)で病院窓口での現金支払いができないため、病院通院をできずにいます。窓口での現金支払いをなくして頂ければ助かります。(0~17歳保護者)

子どもの居場所・無料塾・フードバンク

子どもの居場所・子ども食堂

子どもに対し、ひとり親で申し訳なく感じる。服やくつ等買ってあげられない時期があり、私が体調悪いときは食事を作ってやれない日もある。子どもは、居場所に通わせて頂きとてもイキキし、感謝しています。(0~17歳保護者)

コロナ前は、私たちの住む地域でも、子ども食堂があり、地域の子が集まって食事ができる場があった。数回利用させていただいたが、とても助かった。我が家は、子どもが多く、まだまだ余裕があるとは言えない状況ですが...。本当に必要な家庭が以前と同様に利用できる環境づくりが必要かと思う。(中2保護者)

仕事柄(教職)、子ども食堂につなぎたい中学生がいるができていない。理由 子ども食堂の利用に関して、(おそらく、食物アレルギー対応から来ている制度だとは思いますが)保護者自らがその食堂に出向いて面談をしないと、子ども食堂の利用が申し込めない現状になっているようですが、この手続きをもう少し簡素化するか、食堂の職員のほうから保護者のほうへ出向くなど保護者のわずらわしさを少しでも軽減することはできないか?こちらから保護者へ何度か働きかけたが「仕事で忙しい」と断われ続けた。たぶん面倒くさかったと思われる。(中2保護者)

子ども食堂の利用方法や対象の人などよくわからない。(小5保護者)

無料塾

母子父子会の学習支援の中での無料塾は特定のところだけではなく地域の塾(友人と一緒に)や本人が行きたいと思う塾に通うことができたなら良いと思います。(中2保護者)

県のお知らせで、子育て総合支援モデル事業(小中学生無料塾)があったので、小学生の子を通わせたく問い合わせると、住んでいる地域では中学生のみやっているということでした。小学生の子も通えるようにしてもらいたいです。また、生活応援などで企業や団体から食料品などをもらうことができるプロジェクトなどはとても助かるので、今後も続けられるように県も支援してもらいたいです。(0~17歳保護者)

無料塾とかも、良いのですが、厳しい家庭の子だけを特別に集めるような形の学習支援ではなく、通常の塾に通って、その費用を援助するというような支援がいいと思います。子ども達には「うちは貧乏だから...」という引け目のようなものをできるだけ感じないで過ごせるような形の支援の仕方を望みます。家庭環境は子ども達のせいではありませんから。(0~17歳保護者)

無料塾を利用していますが、正直、内容が充実していません。有料塾に通う余裕はないので、もう少し、学習に力を入れて頂けると助かります。(0~17歳保護者)

高校3年生の子ども1人がいる自営業の家庭なのですが長年にわたり低収入のため、子どもの教育にかけるお金がなかったので高校1年生の秋まで1度も塾に通わせることができてなくて独学で勉強し、学力のレベルを維持してきましたが、県で行われている「高校生進学チャレンジ支援事業」で無料で塾に通わせて頂けるようになり、そのサポートのおかげで今現在、国立の大学受験にほぼ合格できるレベルまで学力が向上して本人も大学進学に前向きに勉強に取り組むことができます。高校から通塾可能となったタイミングは学校内で落ちこぼれるギリギリの環境時でしたのでとてもいい機会に入塾できて有難いと思っています。社会に出たときに、貢献できる人材にこのまま成長してくれることを願っています。(0~17歳保護者)

フードバンク、日用品等の支援

男の子3人なので食費がすごくかかる。フードバンクを利用しているが月一回のみだし、せめて米だけでも定期的に支援してもらえると助かる。生活は、子ども手当や母子手当でどうにかまわっているのですが、食費をうかすことができるならうかしたい。生活保護は車を手放すわけにいかず受けられない。財産とみなされるとは思うが、車社会沖縄で車なしで生活する大変さをわかっていない。またひとり親でも身内から支援受ける人々もたくさんいる。本当には困ってない人も多い。ちゃんと調べてほしい。(小5保護者)

コロナウイルスで収入が前より減っていたので、フードバンクを1回だけ利用したことがある。また大変だった(食べる物が買えなかったり)から利用しなかったが、1回しかできないと言われた。困ってる人を助けるものじゃないのかと思い残念だった。(中2保護者)

コロナ禍の支援

貸付金

コロナで希望退職になり不安でしたが生活福祉資金貸付や就学援助が利用できたので助かりました。(小5保護者)

日常生活に困窮して制度を利用しようと相談に行っても、マニュアル通りの対応を受けあきらめることも多々ありました。今回社協の無利子貸付を利用していますが、最初は対象外とされ、心が折れそうになった。おちこみました。貸付金対象の期日が8月末までとラジオで聞き、再度申請し、ようやく話しに耳を傾けてくれたお陰で今を、命を繋いでいけていると感じています。

自分自身がガンに侵されるとは思ってもみませんでした。コロナ禍のなか手術をしましたが、その後の治療は受けずにいますが、最後の最期までは、一人の人間として子どもが立身するまで、頑張り抜くつもりですよ！大袈裟ですが、これが、現実です。こちらこそ有難うございました。(0~17歳保護者)

コロナ禍が2年も続くと正直とても厳しい。自営業で観光業のため収入が5割以上減っている。飲食店のみに協力金等の援助があるが、観光産業全般大変厳しいのでは？一括支援金などないと、いつまでもつかわらない。生活福祉の貸付もしているが、免除にならないと、また、借金返済からスタートだと、生活が安定する見込みはほぼゼロ。低所得者に関しては、貸付返済免除をぜひ希望する。(0~17歳保護者)

給付金

緊急事態宣言下での給付金には、本当に助けられました。夫の仕事が長い間、休みになり、給料が減り、小学生の息子は学校へ行けないので3人の子どもを家でみる、ご飯を作る、とてもとても大変でした。不安な毎日を過ごしながらも、少し安心できたのが給付金です。これで少しの間はしのげるとホッとしました。ですが、まだまだ不安定なお給料、小さい子どもたちの面倒と自分の仕事を探していますが保育園決まらず...もう一度給付金が必要だと思います。(0~17歳保護者)

給付金を支給して頂いたとき、使えないことはないけれど、ボロボロだった子どもたちの服やくつを買いなおしたり、普段節約のため買えない子どもたちの大好きな

くらの寿司のテイクアウトもさせてあげることができました。ありがとうございました。(0~17歳保護者)

夫婦の収入が別の方もいます。子ども手当など、扶養者(父親)ではなく母でも受け取れるようにしてほしい。子のために自由に使えない!! 給付金なども夫と別にしてほしい。経済が別な方は、夫側がすべて受け取り、不公平な世帯もあると思う。子のことをするのは、扶養者ではなく、たいていは母親だと思う。(0~17歳保護者)

その他

支援制度は、現在ではなく、昨年度の収入で判断されている。昨年度末から3月まで父親の収入(ホテル業)3分の1程度まで減額。その後も20万程度の収入が続くが手続きをしても、却下されてしまう。現在の学校生活を続けさせるため8月から単発でのパートを入れるが、追いつかない。収入を得るため、仕方がないことだが、子どもとの時間がとれない。今の生活が続くことで、子どもの成長への影響が心配である。GO・TO~など、コロナで生活苦になっている家庭にはなんの意味があるのか? 利用したくてもできない。コロナ陽性にでもなれば収入が得られない。何をすれば支援になるのだろうか? 見直してほしい。お金、金銭面のグチを記入してしまいましたが、金銭だけの問題ではなく、心身が疲れている方々、子ども達が多くなります。負の連鎖が続かないよう、人間弱者への支援を考えて頂きたい。教育も退学者が減るよう、親、大人の都合で現状の教育をあきらめさせることのないよう、将来に夢を持ち、安心して勉学に励める社会であってほしい。(0~17歳保護者)

新型コロナウイルスの感染状況下で妊娠、出産、産後の生活はとても閉鎖的で、フォーマル、インフォーマルの支援すべて受けづらく、ひたすら家庭で耐える日々で孤独だった。長子の家庭保育も育休中を理由に5か月に及び、すごく辛かったです。自治体の対応も困難だとは思いますが、こんなときほど、“本人から”の相談、申請を待つではなく、電話や郵送対応でも、積極的に困っている状況がないか確認、聞くなどしてほしい。切羽つまっているときほど声をあげられないこともあると感じました。ワンオペや育休中、公共機関の閉鎖中は、特に周囲が気づきにくい環境で注意を要すると思います。(0~17歳保護者)

児童手当 / 児童扶養手当など

年齢・所得制限

母子家庭で5人を育てている中で、一番は、高校卒業の進路が大学や専門校に進学するときの資金、児童手当は中学まで、母子手当は高校までで、奨学金を受けないと行かすことができない。一浪したとき、母子家庭枠を申請したが条件が厳しくダメだった。緩和することは今後ないですか、今後もあと2人高卒後の進学があるので気になります。(中2保護者)

児童手当など、所得制限があるのはおかしいと思う。所得制限のおかげで収入が上がっても引かれるものが多く、何のために働いているのかわからないくらい負担が大きい。子育てに関することは所得関係なく一律にすべきと思うし、子育て関連の予算をもっとつけるべき。教育費にお金がかかりすぎ、子育て罰のような仕組みをかえてほしい。(中2保護者)

親の年収による児童手当の減額、2022年からの支給停止をやめるよう国に働きかけてほしい。子どもが3人いるので年間数十万、15歳まで数百万もらえる家庭ともらえない家庭で差がでるのはおかしい。累進課税ですでにたくさんの税金納めています。所得が上がると各種手当が受けられず労働意欲の低下にも繋がると思います。子どもの数が増えるごとに所得税や市県民税の減額などの施策があれば浮いたお金を教育費にまわせるので、あと1~2人子どもを産み育てられると考えられる家庭もあると思います。(0~17歳保護者)

非正規雇用なので収入が安定しません。雇用先によっては、収入が100万程変わります。前年度の収入で、手当関係の受給が計算されるので(税金も)雇用止めのたびに、次の職場探しに苦労します。児童扶養手当は(前年度収入での計算ではなく)現状に対しての給付であるとよいのと思います。(0~17歳保護者)

その他

母子家庭で母親は育児はせず、実際は養育を祖父母でしています。しかし、様々な子育て支援金は、親権のある母親に渡ってしまうので困っています。後見人制度だけではなく、実際に養育・扶養者に支援金がもらえる制度がほしいです。支援金として頂いたお金も育児に使えず、親のポケットマネーになってしまうのでは、意味

が無いのでは？(0~17歳保護者)

ひとり親への支援など

支援制度の要件について

金銭の問題は第一に考えるべき事だと思う。一方、父子家庭にも目を向けて色々な支援がほしかった。妻を亡くした際、子は小学生と未就学児でまったくわからず、ほとんどが母子家庭が対象でとても苦労した。金銭と人は密接な関係にあると思う。(0~17歳保護者)
現在、離婚訴訟中で別居して数年になります。その間、実質ひとり親世帯と変わらない生活ですが、戸籍上はまだ夫婦のため、支援や援助を受けることができません。コロナ禍で仕事、給与も減り、貯金を切り崩して生活しています。難しいとは思いますが、裁判所から発行できる書類等で別居や離婚がまだでも夫婦としての実体がないと証明できればひとり親と同じような支援ができるようにして頂けると助かります。書類上ではわからないひとり親がたくさんいると思います。(0~17歳保護者)

現在、DVにて別居して数年経ちます。住居ロックもかけて、住居も知られないようにしています。離婚したいのに相手方がしてくれません。なので、児童扶養手当も該当せず、ひとり親給付金ももらえなくて生活が苦しいです。市役所へ相談へいっても、離婚するか、裁判所で接近禁止命令を出してもらってから再度来てくださいと言われました。裁判所で「接近禁止命令」を出してもらうには、相手の感情を逆なですることになり怖いです。私の精神がもたなくて、どうにもならない今の法律の中でくやしい思いです。どうにかなりませんか？(中2保護者)

子どもが大きくなるにつれ学費等かかるのに収入が少し増えたことで母子手当が減額、住民税の支払いが出てきて、家計が苦しい!!収入だけの金額をみるのではなく家賃や出費等を把握して母子手当の金額を決定してほしい。真面目に仕事して、申告して苦しい生活をしてる人がバカみたいです。学校行事等も行きたいが平日休むと給料も少なくなるからいけない。(小5保護者)

うつ病で私(母)の勤務が制限され、パートのみの勤務で生活が苦しい。実家に親と同居だが、お金の援助はなし(住まわせてもらってるだけ助かっていますが...)。子どもの母子家庭の特別手当も、同居のため「世

帯収入の上限を超えている」との判断から、受給できていない。「世帯収入」で申請となっても、一見「余裕のある」と判断されても実際にはお金の面まで頼れない。自分達で生活したいが、母子2人だけ「うつ病」持ちだとメンタル、育児、お金は回らない、家族に気がつかうため休めない、子どもの学校行事や給食費の支払い等も苦痛に感じる。母子家庭の申請は親のみの収入で見て審査してほしいです。(小5保護者)

離婚、養育費などの支援

養育費について...。今現在は「ある」としましたが...滞ることは度々ありその度に弁護士を利用したりもめたりしています。どこかの市町村のように、強制的な制度や立て替え制度等があるとストレスは少ないと思います。子どもの成長は待ってくれませんから...。その養育費があれば、市町村に頼ることはありません。現状不安定ですが、市町村に頼りたくはありません。(中2保護者)

母子手当にはとても助けられています。子どもたちへの責任を一切放棄して好きに生きているであろう子どもたちの父親には納得ができないので、離婚相手からの養育費や個人で請求するものではなく、保険料や税金みたいに国が強制的に回収したり、天引きする制度にしてもらえれば、母子手当に使う税金も減らせて良いと思います。シングルで貧乏でも、大学まで学費の心配、病院費の心配をしなくてすむと子育てに希望がもてます。(中2保護者)

母子父子寡婦貸付金

母子父子寡婦福祉資金貸付金の相談へ行ったが保証人が立てられないため断られた。生活費が足りないうちや、修学旅行や進学などのときに必要な金額が足りないときは消費者金融しかない。ひとり親が皆周りに助けてくれる親族がいるわけではないはずで、この母子父子寡婦福祉資金貸付金の制度に疑問を感じた。私のように親類に頼れず完全に一人で子どもたちのことを背負っている家庭にも救いの手を差し伸べてほしい。(中2保護者)

母子父子寡婦福祉資金貸付金を利用したい(子どもの進学のために)が申し込みの仕方などがいまいちわかりません。(0~17歳保護者)

その他

妻と死別でシングルファザーとなりましたが、声かけの支援がまったくありません。孤独感がかなりします。思春期の娘との支援がほしいです!(小5保護者)

離婚したいと望んでも、結局ある程度の年齢になっていると働き口がない。あったとしても、シングルマザーではやっていけないか、子どもと貧困家庭としてやっていく道しかない。制度が色々あると言われても、表立って探したりすることもできなければ、書いてある内容がややこしい。文面が行政文書すぎてまったくわからない。そして、制度や支援を広報しているつもりだろうが、まったく見つけられない。離婚に対しても、シングルマザーに対しても、ある程度の年齢以上になった子どもがいることに対しても、情報も内容も、まったくマッチングしてない。ほとんどが「小さいお子様がいます」とか、20代の母親向けだと感じた。子どもが大きくなるのが、大変だし、お金は必要なのに、支援もほしいのに、転職にしても、企業側がまったくこちらを見てもいない。まるで、シングルや離婚希望者はハレモノみたいですね。(小5保護者)

ひとり親世帯になったときの手当や医療の手続きが、期間が長くかかりすぎてすごく困りました。ひとり親になりたてで、生活が厳しいときにも、手当てがもらえるのが2~3か月後と、後手後手。また、貸付制度も、必ず親の収入以上の連帯保証人を立て、なおかつ、面談までさせないといけない、手続きの難しさ。貸す気がないとしか感じられません。本当にひとり親を助ける気があるのかと思います。すぐにでも改善されることを願います。(中2保護者)

私が住んでいる市は、母子手当が少なすぎて、こまる。いくら実家暮らしで、家賃、光熱費がなくても、子育てにはいるんなお金がかかるので、15万もない給料では、正直苦しいです。県には、もっと現状を知ってほしい。養育費1円ももらってない母子家庭からしたら、本当に苦しい。時々、苦しくて「死」を考えてしまうことだってあります。私の言葉が、少しでも玉城知事に届いて、子育てしやすい沖縄県になってくれれば、と思っています。少しでも伝わってほしいと願い、アンケート書いてみました。(0~17歳保護者)

支援制度

生活保護を利用している

生活保護を受給しているため、病院の受診に対して申し訳ない気持ちになる。急病でも病院に行けなくて困る。(中2保護者)

生活保護を受給していますが、支払い(携帯代、借金、学校の支払い保障されていない物)など関係なく家族の人数分で金額が決まっています。全然足りなくて、どうにか足りるよう見直してほしい。自分の気持ちなど関係なく役所の方々は仕事の話ばかりで仕事しないといけないことはわかりますが、誰も味方になってくれる人がいません。やらないといけないことだけではなく私の気持ちなど私の立場になって考えてくれる相談する人がいると心にゆとりができて心配事もなくなると思います。(小5保護者)

生活保護を受けているが、まったく生活が安定しない。コロナもあり出費が倍以上になった...福祉を頼りたいが、生活保護を受けているため、相談すらできず困っているのが現状。せめて子ども達には普通の生活をさせてあげたいが、部活をしているため、どうしても苦しくなってしまう。ぜいたくもしていないのに...どうしたらいいものだろうか...。(中2保護者)

昼、夜働いても、ギリギリの生活で、現在生保を受給しているが、毎月生活が厳しく、成長期の子どもたちに満足にご飯を食べさせてあげられない。私は基本1日1食で食べない日もある。貯金も0で、子どもの将来が不安。中学卒業後の進路についてお金がないので何もしてあげられない。親として申し訳ない。(中2保護者)

生活保護を利用したいが...

コロナで仕事を探すことも大変。私も持病で通院中で外に出ることも不安。ひとり親世帯にも気軽に支援できる制度。生活保護も苦しい人の制度だと聞きましたが手続きが大変で親族にも生活保護の内容が知られてしまうと話を聞きました。周りに迷惑かけるなら生活保護受けられない。(0~17歳保護者)

生活保護の基準がきびしすぎる。預金や、車保持の水準があまりにも該当する人が少なすぎて本当に必要なのに利用できない。必要な人はたくさんいるのに、まっ

たく支援が使えない。就職前、離婚したくても支援がなくがまんしてなかなかできない人が多い。DVや子どもの安心感を考えると資金がなく、支援も利用できなかったり嫌悪感のあるものだったり実際に助けにならず離婚できず悪化し、耐えるしかない人が多いと思う。もっとシングルへの手続きも、早く適用し離婚直後にすぐ支援ができるように生計が安定する見通しを立てられる希望がほしい。(0~17歳保護者)

子ども4人いますが、上の2人は独立し、1人は引きこもりです。相談はしているものの、高校を卒業後仕事はせずに、20歳を過ぎてからは酒を飲むようになり、体が心配ですが病院にも行こうとしません。以前、生活保護を受けようと手続きしましたが、高校生以上の子ども達をアルバイトさせなさいと言われ手続きできませんでした。部活をさせたかったのもこれ以上の相談はできません。絶対に16歳以上の子はアルバイトしないと受けられないのでしょうか？部活は、ぜいたくとも言われました。(0~17歳保護者)

住宅支援など

母子家庭の居住を団地よりスムーズに入りやすく、住みよい、または空き待ちで時間がかかりすぎない居住を各地(市町村)にもう少し増やして頂きたいです。また、私自身家庭環境が複雑だったため、進学ができず、中卒のため、仕事に就きにくいのですが、子育てもあるので、職業訓練等のような仕事をしながら学べる支援の実施の頻度や場所も、もう少し増えると助かります。(0~17歳保護者)

市営住宅など、もう少し入りやすくしてほしい。3回くらい申し込みしたが、子どもが今いる所に慣れてしまったので、4回目の申し込みからしなくなった。今も、1Kの部屋に5人で生活しているが、今年で9年目に入った。母子家庭で保証人などもなかなかしてもらえず、とても困った。(0~17歳保護者)

離島への支援

大学進学は離島住民にとって高いハードル。実家を離れる以外の進学方法が非常に少ないため、進学をあきらめるケースもあるのではないのでしょうか。例えば東京や大阪などの大都市に県民対象の学生寮があれば進学しやすくなるのではないかと思います。未来の大人

達のために質の良い教育を受ける機会を提供してほしいと思います。(中2保護者)

子どもが島外へ進学しているが、毎月の仕送り、学費がとても大変です。年数回の帰省する旅費も大きな額になっています。奨学金や離島割引もありますが、それ以外の支援もあればうれしいです(例えば離島特別補助金など...)。沖縄本島と離島では負担の大きさが違うと感じています。(中2保護者)

離島在住です。島ではできない手術を子ども2人、沖縄本島と県外でしました。1人はまだ完治しておらず、2人経過観察中で、本来なら定期的に手術した病院で診察を受けないといけない状態ですが、渡航費、宿泊代、食事代、交通費代とかなりのお金が必要になります。行けば、生活も苦しくなるため、予約をキャンセルしている状態です。通院のための援助をと、市に相談したこともあります利用できる制度はありませんでした。援助して頂ける制度をぜひお願いします。(0~17歳保護者)

相談窓口のあり方などについて

小さな町すぎて、役場に知り合いだらけで相談に行けない。ちょっとしたことですぐウワサが広がる。そして悪く言われる。役場の職員でさえも、プライバシーが守られるように、町ではなく、県か第三者機関でも相談できるようにしてほしい。(小5保護者)

現在は保育園に通っているが、小学生になったときに学童保育が利用できるか不安。高校も村内にはなく、通うのに交通費がかかるので不安。保育園に関する行政の窓口と、幼稚園、小学校に関する窓口が異なり、乳児を連れて相談に行くのがとても大変だった。ワンストップになってほしい。(0~17歳保護者)

子どもが重度の障害があります。親亡き後の生活が不安で仕方ありません。沖縄県内で、そのような不安が相談できる窓口がありません。また、例えば親と障害のある子どもと一緒に入れるグループホームなどの取り組みもありません。子の将来を心配して、悪い考えが頭をよぎることもあります。今、コロナ禍で、そのことばかり(このアンケートもそうですが)(生活困窮など)注目されがちですが、私たちのような家庭にとってはもっともっと、しんどい社会です。(0~17歳保護者)

相談窓口の対応などについて

私の家庭は、子どもが多く、保育料や学費など、日々の生活費など出費がかさみ大変でしたが、市のソーシャルワーカーさんと出会い、私もパートに出て、下の子を保育園に入れることができました。保育料、給食費、医療費etc.とても子育てについてのバックアップが充実していて、とても助かっています。今でもソーシャルワーカーさんと、連絡を取り合い、子育てのことなどごく相談しやすく、助かっています。友だちや家族などに相談しづらい人もいると思います。みんなが、相談しやすい支援員さんがいると助かります。上手く書けていませんが、こういうアンケートなどで、子どもたちが安心して幸せに暮らしていける沖縄県になってほしいです。ソーシャルワーカーさんの言葉で、「子どもは宝」という言葉をイラ×2したときは思いだしています!(0~17歳保護者)

学校の出費(雑費)が結構あり、就学援助では足りなくてとても困っている。もう少し増やしてほしい。以前、生活保護の相談にいったが、ひどい誹謗中傷や、人間性などをバカにされたこともあり、怖い思いと、やるせない思いをした。低所得者にもう少しやさしい制度があると助かる。(小5保護者)

以前、母子家庭で収入が少なく生活が苦しくて市役所の担当課に貸付の相談しに行ったが、手取り13万くらいあるなら不必要ではないか? スマホ代を見直してみと言われて苦しくて車の中で泣きました。カードのキャッシングで借りました。とてもくやくて、屈辱的な気持ちになった。(0~17歳保護者)

コロナで夫のバイト先は仕事なくなり、夫はほぼ無収入です。社協へコロナによる困窮者への貸付などのお願いに行きましたが、児童手当や特別児童扶養手当をもらっているのがダメと言われました。国のHPを見るとそのようには書かれていませんでしたが、それを伝えてもダメ、交渉する気力もなくあきらめました。子の障害により、保育園の入園を町に拒否され、幼稚園も時短預かりとなり、そのような差別により働けるはずの時間も働けず困窮しています。障害児家庭は死ぬと言うことでしょうか。役所からTELが来ても差別のフラッシュバックで震え、眠れなくなり仕事にも差支えます。見ての通り、震えのため字もきれいに書けません。健常児への対応だけするならそのように広く周知すれば良いですね。(0~17歳保護者)

手続き方法などの改善

支援など、スマホやインターネットで気軽に手続きできるようになるといいです。市役所の窓口の担当と直接顔を合わすのはとても精神的に嫌です。対応の仕方が個々で違ったりする。(中2保護者)

支援制度を利用していたため、厳しい状況にあるときでも乗り越えていけたと感謝している。でも、援助を受けるために、学校に手続きに行かなくてはならず、申し訳ない気持ちになり、手続きをして自分が辛い気持ちになるなら手続きをするのやめようかとも思った事もあります。実際、対象者にも関わらず、受けない人もいて、複雑な気持ちでした。中学生までは、すべての支援が手続きすることなくて済むように現物を(学習や修学旅行、〇〇セットなど。中学生は教科書や制服代など)全員に支給してほしいです。辛いけど、がんばっている。お金をかりている人もたくさんいます。(0~17歳保護者)

制度の周知

生活福祉資金貸付金と母子父子寡婦福祉資金貸付金のことを今回はじめて知りました。生活苦で銀行から現金ローンをしたら、金利が14%もかかってしまい、いつまでも返済ができず自転車操業のようになり、すごく辛いときがありました。借金があるなんて(生活費のための)恥ずかしくて、誰にも相談できませんでした。離婚してしまったのは自分の責任なので離婚したから貧しくなったと、誰にも言えませんでした。(小5保護者)

就学援助や市営・県営住宅の申込みをしたいと思うけど制度対象外(収入等の条件)なのかわかりづらく...プリント見てもわからない。もっとわかりやすく、説明してほしい...。子どもの希望する大学まで、できれば進学させたいが預金をすることもできないくらいギリギリの生活なので、不安です。どの子も、希望するなら平等に学びの場を与えてほしい...子どもの夢、未来をサポートする制度を考えてほしいです。(小5保護者)

子育て支援に感謝を感じることもありますがまだ制度を知らず勉強不足な自分達にイラだちを覚えることもあります。さらなるわかりやすい支援制度の指導・説明を強力にしてほしい。(0~17歳保護者)

制度や助成金について、もっとテレビCMなどでたくさんの人にわかるようにお知らせしてほしい。たまに市の

広報誌などの小さい記事で気づいたりします。もっと広く情報が伝わるようにしていただきたいです。(0~17歳保護者)

要件などについて

低所得者を対象とした制度などが目立ち、私のような収入(低所得以上中所得以下)の人たちは、ただただ税金をとられるだけのマシンのように感じる。私たちのような世帯も優遇される制度を望みます。(小5保護者)

ひとり親や非課税世帯への制度や支援金はたくさんあるのに、わずかな差で課税世帯になっている中間層への支援がなくて、とても苦しい。県ではなくて、国への要望になると思いますが...。(中2保護者)

その他

世帯主の傷病により思いもかけず困窮に陥り、乳児を抱えて思うように動けなかったなか、支援の手が差し伸べられ、本当に救われました。大変感謝しております。今後、状況を改善し、御恩返しができればと思いますので、寄付の受付窓口がありましたら、有り難いです。また働けるようになり、少しでもお返しできるようになり、それが私たちと同じように困っている方々の一助になれば、という励みになるかと思えます。どうぞよろしくお願い致します。(0~17歳保護者)

任意接種のインフルエンザの予防接種は毎年お財布の状況を見て受けたり受けなかったりしています。医院によって料金も違って2回接種だと金銭的にきついでせめて1回は無償にして頂きたい。2回目を無償にすれば必ず受診率も上がると思うし学級閉鎖もなくなると思います。(小5保護者)

夫が身体障害(内臓)で障害年金を受給しています。子が18歳になると扶養から抜けます。18歳高校生や卒業後専門学校などに通うのにたくさんのお金がこれまで以上に必要になります。子どものためならもっと安心して学べるような制度を作ってほしいです。ありがとうございました。(小5保護者)

その他

アンケートについて

特に意見等はありませんが、このようなアンケート自体は良いと思います。調査結果を基に沖縄県の子どもの生活向上へと結び付けて下さることを願います。(小5保護者)

この調査によって、少しでも沖縄の子育て世代の実態が反映されて、皆が上手に楽しく子育てをできることを期待しています!(0~17歳保護者)

データ収集のため統計を取られるのは、大いに結構ですが、データ収集のための調査に留まらず、実際に子育て家庭の支援策が生活の中で反映・実感できるような状況になることを願います。(中2保護者)

沖縄子ども調査は、とてもありがたいです。教員をしています子どもを取り巻く状況は、すさまじいです。学校では対応できないほどの問題があり、行政が助けて頂けることで、日々なんとか乗り切っている形です。ですので、直接子どもから“聴き取る”調査を行って、支援へつなげてほしいと強く感じます。経済の立て直しも急務ですが子どもへの投資は、“みらいへの投資”です。誰一人取り残さないウチナーの未来のために共に頑張りましょう!(中2保護者)

アンケートの主旨はよくわかりますが、プライベートな部分の項目が多く、記載することで、格差を実感するのではないかと感じました。子どものアンケートも同様の項目なのか少し気になりました。別の方法で状況の把握ができないかと思いましたが、ないですね。アンケートがよりよい支援に結びつくことを願っています。(中2保護者)

高校生への支援・援助が少ない。来年は次男も中学卒業、高校進学のため、どれだけお金が必要なのか不安しかない。こういったアンケートは今後の支援などの実現に向けてとても意味のあるいいものだと思いますが、正直今どき紙への記入、しかもポスト投函なのか、と少し残念です。回収率は低いんじゃないでしょうか。こういうアンケートこそネット化を進めてください。お願いします。(0~17歳保護者)

その他

県知事の御協力をお願いを読んで、「バス、モノレールの通学費無料化」とありましたが、知らない支援だったので調べてみようと思いました。アンケートを記入しながら、いろいろな子ども達、生活があるのに気付かされ、驚いた。(中2保護者)

必要な方々が情報を得て、しっかりとしたサポートを受けられるようになっていれぱうれしく思います。このようなアンケート、システムがあることを感謝します。(0~17歳保護者)

どの子どもも笑顔で幸せに暮らしていける世の中であるように大人が力を合わせてがんばりましょう。県としてもよろしくお願い致します。どの子の未来も明るいものでありますように。そのためには、その親たちも幸せを感じられる社会でありますように。意見を伝えられるこのような機会に感謝です。(0~17歳保護者)

夫の実家は、生活保護を受けたことがあり、夫は幼少期に生活に困窮するという経験をしている。夫の場合、本人の努力でその生活から抜け出し、現在、経済的にも安定した生活を送れているが、子どもが1人の力で夫のようにその状況から抜け出すことはなかなかできることではないと思う。教育現場や自治体が情報共有し、保護者の意思にかかわらず、必要な子に必要な支援が届くシステムを作り、また、その権利があること、手を上げることは恥ずべきことではない、ということ子どもたちにも教育いただきたい。(0~17歳保護者)

沖縄県が力を注いでいる貧困対策の様々な取組みのおかげで多くの子どもたちが夢や希望を抱き、社会的自立に向けてがんばっている子どもたちが私の自治体でも増えています。また、貧困の連鎖を断ち切り、社会的に自立し支援者にまわっている方々もいます。これまでの施策をより推進することにより、よりよい沖縄県、幸福度ナンバー1の沖縄県になることを期待しています。私も微力ながら子ども食堂等の活動で尽力していきます。(中2保護者)

「子どもの貧困対策」、貧困の連鎖を止める各種支援・制度は、支援自体受けない(対象でない)世帯にとっても、学校の雰囲気・教育環境の改善等、プラスとなるので、今後も推進をお願いしたい。(0~17歳保護者)

調查票

おきなわ ちょうさ じどう せいとひょう
沖縄子ども調査【児童・生徒票】

おきなわけん ふくしふ
沖縄県子ども生活福祉部
みらいせいさくか
子ども未来政策課

この調査は、沖縄の小学生・中学生のみさんの学校や家での生活のようす、将来の夢や希望、
困りごとなどについて調べるものです。

この調査に答えた内容は、お父さんやお母さん（保護者）や学校の先生が見ることはありません。
沖縄県は、この調査結果をもとに、子どもたちのために何ができるのかを考えていきますので、ご
協力をお願いします。

記入について

この調査は、あなた自身が自分で書いてください。

自分の思う答えを書いてください。間違った答えや、正しい答えはありません。
思うままに書いてください。

お名前は、書かないでください。

答えたくない質問には、答える必要はありません。

答えは、あてはまる番号に○をつけるか、数字や文章で書いてください。

この調査は、調査の目的以外には使用しません。また、この調査票では名前を書かないので、
あなたがどのように答えたかはだれにもわかりません。

提出について

全部書き終わったら、「児童用」または「生徒用」と書かれた封筒に入れ、のりやテープでしっ
かり閉じてください。

封筒を閉じたら、「保護者用」と書かれた封筒と一緒に「提出用」と書かれた茶色い封筒に
入れて、提出用封筒もテープでしっかり閉じて、提出期限までに学校に提出してください。

質問などがありましたら、下記までご連絡ください。

じゆたく おきなわけん ちょうさじぎょうきょうどうたい おきなわだいがく ほうじんおきなわけんがくどう ほいくしえん
受託事業者 沖縄県子ども調査事業共同体（沖縄大学およびNPO法人沖縄県学童・保育支援センター）

TEL：098-870-1838 受付時間：9時～17時（月～金）

この調査は、沖縄県の委託を受けて、沖縄県教育委員会の協力の下に行われるものです。
沖縄県子ども調査事業共同体は、沖縄大学とNPO法人沖縄県学童・保育支援センターで構成されています。

性別・学年について

【問1】あなたの性別を教えてください。(あてはまるもの1つに)

- | | | |
|------|------|---------------|
| 1. 男 | 2. 女 | 3. その他・答えたくない |
|------|------|---------------|

【問2】あなたは、小学5年生ですか、それとも中学2年生ですか。(あてはまるもの1つに)

- | | |
|----------|----------|
| 1. 小学5年生 | 2. 中学2年生 |
|----------|----------|

学校・勉強について

【問3】あなたは、^{じゅぎょういがい}ふだん学校の授業以外で、^{べんきょう}どのように勉強をしていますか。
^{べんきょう}勉強には学校の^{しゅくだい}宿題もふくみます。(1～8については、あてはまるものすべてに)

- | | |
|-------------------------|----------------|
| 1. 自分で勉強する | 2. 塾で勉強する |
| 3. 学校の補習を受ける | 4. 家庭教師に教えてもらう |
| 5. 地域の人などが行う無料の勉強会に参加する | 6. 家の人に教えてもらう |
| 7. 友だちと勉強する | 8. その他 |
| 9. 学校の授業以外で勉強はしない | |

【問4】あなたは、^{じゅぎょういがい}ふだん学校の授業以外に、1日あたりどれくらいの時間^{べんきょう}勉強をしますか。

^{しゅくだい}学校の宿題をする時間や、^{じゅく}塾などでの^{べんきょう}勉強時間もふくみます。

(、 それぞれについて、あてはまるもの1つに)

	まったくしない	30分より少ない	1時間より少ない 30分以上、	2時間より少ない 1時間以上、	3時間より少ない 2時間以上、	3時間以上
学校がある日(月～金曜日)	1	2	3	4	5	6
学校がない日(土・日曜日・祝日)	1	2	3	4	5	6

【問5】あなたの成績は、クラスの中でどのくらいだと思いますか。(あてはまるもの1つに)

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 上のほう | 2. やや上のほう | 3. まん中あたり |
| 4. やや下のほう | 5. 下のほう | 6. わからない |

【問6】あなたは、学校の授業がわからないことがありますか。(あてはまるもの1つに)

- | | | |
|----------------------|---|------------------|
| 1. いつもわかる | } | つぎ
問7(次のページ)へ |
| 2. だいたいわかる | | |
| 3. 教科によってはわからないことがある | } | |
| 4. わからないことが多い | | |
| 5. ほとんどわからない | | |

→【問6-1】問6で「3. 教科によってはわからないことがある」「4. わからないことが多い」「5. ほとんどわからない」を選んだ方にお聞きします。

いつごろから、授業がわからないことがあるようになりましたか。小学5年生はから、中学2年生は から、あてはまるもの1つに をつけてください。

小学5年生の方は、こちら

- | |
|----------------|
| 1. 小学1・2年生のころ |
| 2. 小学3・4年生のころ |
| 3. 小学5年生になってから |

中学2年生の方は、こちら

- | |
|----------------|
| 1. 小学1・2年生のころ |
| 2. 小学3・4年生のころ |
| 3. 小学5・6年生のころ |
| 4. 中学1年生のころ |
| 5. 中学2年生になってから |

【問7】あなたは、将来、どの段階まで進学したいですか。(あてはまるもの1つに)

1. 中学まで
2. 高校まで
3. 専門学校まで
4. 短大・高専まで
5. 大学またはそれ以上
6. まだわからない 問8へ

【問7-1】問7で1~5を選んだ方にお聞きします。その理由を教えてください。

(1~8については、あてはまるものすべてに)

- | | |
|------------------------|-----------------|
| 1. 希望する学校や職業があるから | 2. 自分の成績から考えて |
| 3. 親がそう言っているから | 4. 兄・姉がそうしているから |
| 5. まわりの先輩や友だちがそうしているから | 6. 家にお金がないと思うから |
| 7. 早く働く必要があるから | 8. その他 |
| 9. とくに理由はない | |

【問8】あなたは、地域のスポーツクラブや文化クラブ、学校の部活動に参加していますか。

(あてはまるもの1つに)

1. 参加している 問9(次のページ)へ
2. 参加していない

【問8-1】問8で「2. 参加していない」を選んだ方にお聞きします。

参加していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに)

- | | |
|---------------------|--------------------------|
| 1. 入りたいクラブ・部活動がないから | 2. 塾や習い事が忙しいから |
| 3. 費用がかかるから | 4. 家の事情(家族の世話 家事など)があるから |
| 5. 一緒に入る友だちがいないから | 6. その他 |

ふだんの暮らしについて

【問9】あなたは週にどのくらい、^{しょくじ}食事をしていますか。

(~ それぞれについて、あてはまるもの1つに)

	毎日食べる (週7日)	週5~6日	週3~4日	週1~2日、 ほとんど 食べない
朝食	1	2	3	4
夕食	1	2	3	4
夏休みや冬休みなどの ^{きかん} 期間の昼食	1	2	3	4

【問10】あなたは、ふだん(月曜日~金曜日)、^ねほぼ同じ時間に寝ていますか。

(あてはまるもの1つに)

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1. そうである | 2. どちらかといえばそうである |
| 3. どちらかといえばそうではない | 4. そうではない |

【問11】あなたは、^{つぎ}次のようなことをどれくらいしていますか。 、 について教えてください。

(、 それぞれについて、あてはまるもの1つに○)

	ほとんど毎日	週に4~5回	週に2~3回	週に1回程度 ^{ていど}	月に1~2回	ほとんどない	まったくない
おうちの大人の人に ^{しゅくだい} 宿題(勉強) ^{べんきょう} をみてもらいますか	1	2	3	4	5	6	7
おうちの大人の人と学校でのできごとについて話しますか	1	2	3	4	5	6	7

【問12】 次のことは、あなたにどれくらいあてはまりますか。

(、 それぞれについて、あてはまるもの1つに○)

	あてはまる	あてはまる どちらかといえ ば	あてはまらない どちらかといえ ば	あてはまらない
自分には、よいところがあると思う	1	2	3	4
しょうらい ゆめ もくひょう も 将来の夢や目標を持っている	1	2	3	4

【問13】 あなたにこま困っていることやなや悩みごとがあるとき、あなたがそうだん相談できると思う人はだれですか。

(1~9については、あてはまるものすべてに)

1. 親
2. きょうだい
3. そふぼ 祖父母など
4. 学校の先生
5. 学校の友だち
6. 学校外の友だち
7. スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーなど
8. その他の大人(じゅくならごと 塾・習い事の先生、ちいき 地域の人など)
9. ネットで知り合った人
10. そうだんだれにも相談できない、そうだん相談したくない

【問14】あなたは、自分が使うことができる、以下のものがありますか。ある場合は「1 ある」に○をつけてください。ない場合は、それがほしいものであれば「2 ほしい」、いらなと思うものであれば「3 ほしくない」に○をつけてください。

(~ それぞれについて、あてはまるもの1つに○)

	ある	ない	
		ほしい	ほしくない
自分だけの本(学校の教科書やマンガはのぞく)	1	2	3
子ども部屋(きょうだいと使っている場合もふくみます)	1	2	3
(自宅で)インターネットにつながるパソコン	1	2	3
自宅で宿題をすることができる場所	1	2	3
自分専用の勉強机	1	2	3
スポーツ用品(野球のグローブや、サッカーボールなど)	1	2	3
ゲーム機	1	2	3
たいていの友だちが持っているおもちゃ	1	2	3
自転車	1	2	3
おやつや、ちょっとしたおもちゃを買うおこづかい	1	2	3
友だちが着ているのと同じような服	1	2	3
2足以上のサイズのあった靴	1	2	3
けいたい電話、スマートフォン	1	2	3
けいたい音楽プレーヤーなど	1	2	3

【問15】全体として、あなたは最近の生活に、どのくらい満足していますか。「0」(まったく満足していない)から「10」(十分に満足している)の数字で答えてください。(あてはまるもの1つに)

0:まったく満足していない					10:十分に満足している					
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

【問16】あなたの思いや気持ち^{きも}を聞かせてください。次の^{つぎ} ~ について教えてください。

(~ それぞれについて、あてはまるもの1つに○)

	とてもそう思う	どちらかと言えば そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
がんばれば、むくわれる	1	2	3	4
自分は家族 ^{かぞく} に大事 ^{だいじ} にされている	1	2	3	4
不安 ^{ふあん} に感じることはない ^{かん}	1	2	3	4
孤独 ^{こどく} を感じることはない ^{かん}	1	2	3	4

【問17】あなたは、これまでに ~ のようなことがありましたか。それぞれについて教えてください。

(~ それぞれについて、あてはまるもの1つに○)

	よくあった	時々 ^{ときどき} あった	あまりなかった	なかった	答えたくない・ わからない
学校に行きたくないと思った	1	2	3	4	5
1か月 ^{いじゅう} 以上学校を休んだ(病気 ^{びょうき} の時をのぞく)	1	2	3	4	5
いじめられた	1	2	3	4	5
夜遅 ^{おそ} くまで子どもだけで過 ^す ぎした	1	2	3	4	5
学校 ^{ちこく} に遅刻した	1	2	3	4	5
家事 ^{かじ} や家族 ^{せわ} の世話 ^{べんきょう} で勉強する時間がとれなかった	1	2	3	4	5

【問18】あなたの現在の生活は、新型コロナウイルス感染症の拡大により学校が休校になる前
 (2020年2月以前)と比べて、どのように変わりましたか。
 (~ それぞれについて、あてはまるもの1つに○)

	ふ 増えた	へ 減った	か 変わらない
学校の授業以外で勉強する時間	1	2	3
学校の授業がわからないと感じること	1	2	3
地域のクラブ活動や学校の部活動で活動する回数	1	2	3
食事を抜く回数	1	2	3
夜遅くまで起きている回数	1	2	3
親以外の大人や友だちと話をすること	1	2	3
イライラや不安を感じたり、気分が沈むこと	1	2	3

のこり1問です
 (次のページへ)

その他

【問19】あなたは、子どもの居場所（いばしょ むりょう しょくじ無料で食事が食べられたり、べんきょう勉強を教えてもらうところ）を
利用りようしていますか。（あてはまるもの1つに ）

- | | |
|--------------------------------|----------|
| 1. 利用 <small>りよう</small> している | 問 19-1 へ |
| 2. 利用 <small>りよう</small> していない | 問 19-2 へ |

▶【問19-1】問19で「1. 利用りようしている」を選えらんだ方にお聞きします。あなたが居場所いばしょを
利用りようする理由りゆうについて、あてはまるものすべてに○をつけてください。

- | | |
|---------------------------------|------------------------------------|
| 1. 勉強 <small>べんきょう</small> するため | 2. いると安心 <small>あんしん</small> できるため |
| 3. ごはんを食べるため | 4. スタッフと話をするため |
| 5. 友だちと遊ぶ <small>あそ</small> ぶため | 6. 家にいづらいため |
| 7. 家にだれもいないため | 8. その他 |

▶【問19-2】問19で「2. 利用りようしていない」を選えらんだ方にお聞きします。あなたが居場所いばしょを
利用りようしない理由りゆうについて、あてはまるものすべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. そのような居場所 <small>いばしょ</small> があることを知らなかったから |
| 2. そのような居場所 <small>いばしょ</small> が近所 <small>きんじょ</small> にないため |
| 3. 利用 <small>りよう</small> の仕方がわからないから |
| 4. 利用 <small>りよう</small> するのが面倒 <small>めんどう</small> だから |
| 5. 利用 <small>りよう</small> したいが、クラブ活動 <small>かつどう</small> や勉強 <small>べんきょう</small> で忙しい <small>いそが</small> から |
| 6. 新型コロナウィルスへの感染 <small>かんせん</small> が心配 <small>しんぱい</small> だから |
| 7. その他 |

【問20】さいごに、このアンケートの感想^{かんそう}や、大人の人に言いたいことなどがありましたら、下のらんに書いてください。

ここに書いていただいた内容^{ないよう}は、だれが書いたかわからないように十分に注意^{ちゅうい}して公表^{こうひょう}します。みなさんの意見^{いけん}を使用^{しょう}するときに、もしだれが書いたかわかるような内容^{ないよう}があれば、その部分^{ぶぶん}は公表^{こうひょう}しませんので、安心^{あんしん}して書いてください。

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

これで質問^{しつもん}は終わり^おです。ご協力^{きょうりょく}、ありがとうございました。

沖縄子ども調査【保護者票（小5・中2）】

沖縄県子ども生活福祉部
子ども未来政策課

この調査は、沖縄県に住む0～18歳のお子さんをもつ保護者を対象に、子育て世帯を取り巻く社会や経済の状況が日々の生活などにどのように影響しているかを調べ、子どもや子育て家庭への支援策に役立てるために実施するものです。お忙しいなか、お手数をおかけいたしますが、調査へのご協力をお願い致します。

記入について

このアンケートは、保護者の方がお答えください。

この調査票の質問の「お子さん」とは、この調査票が配布されたお子さんのことです。

「お子さん」と書かれた質問には、そのお子さんのことを答えてください。

お名前やご住所を書く必要はありません。

調査の集計は統計的に処理し、個人を特定することはありません。また、目的以外に使うことはありません。

答えたくない質問には、答える必要はありません。

鉛筆又はボールペンで回答してください。

答えは、あてはまる番号に○印をつけるか、数字や文章で書いてください。

ごきょうだいなどで、この調査票が複数届いた場合も、お手数ですが、それぞれのお子さんについてそれぞれの調査票に回答してください。

提出について

全部書き終わったら、**「保護者用」と書かれた封筒**に入れ、のりやテープでしっかり閉じます。

封筒を閉じたら、**「児童用」または「生徒用」と書かれた封筒と一緒に、「提出用」と書かれた茶色い封筒に入れて**テープでしっかり閉じて、提出期限までに学校に提出してください。

お問合せ

受託事業者 **沖縄県子ども調査事業共同体**（沖縄大学およびNPO法人沖縄県学童・保育支援センター）

TEL:098-870-1838 受付時間:9時～17時(月～金)

E-mail:okikids2017@gmail.com

この調査は、**沖縄県**の委託を受けて行われるものです。

沖縄県子ども調査事業共同体は、沖縄大学とNPO法人沖縄県学童・保育支援センターで構成されています。

この調査で「お子さん」とは、
この調査票が配布されたお子さんのことを言います。

【問1】この調査票が配布されたお子さんは、何年生ですか。(あてはまるもの1つに○)

1. 小学5年生 2. 中学2年生

【問2】お子さんの性別を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

1. 女 2. 男 3. その他・答えたくない

お子さんのご家族のことについて

【問3】お子さんとあなたとの関係は、次のどれにあたりますか。お子さんから見た^{そくがら}続柄でお答えください。
(あてはまるもの1つに○)

1. 母親(継母を含む) 2. 父親(継父を含む) 3. 祖父母
4. おじ、おばなどの親戚 5. 施設職員・里親 6. その他

「5. 施設職員・里親」に該当される方は、以下は回答せずにご提出ください。

【問4】お子さんと生計が同じご家族の人数(お子さんを含む)を教えてください。

別居であっても、生計が同じご家族(単身赴任やひとり暮らしのお子さんなど)も含まれます。

2世帯住宅の場合、生計が別であれば、家族の人数として数えないでください。

(枠内に数字で記入してください)

ご家族の人数(お子さんを含む)

人

【問5】お子さんと生計が同じご家族の方は、どなたですか。それぞれ人数も教えてください。

お子さんから見た^{そくがら}続柄でお答えください。

(あてはまるものすべてに、人数はカッコの中に数字で記入してください)

1. 母親 2. 父親 3. 祖母()人 4. 祖父()人
5. 兄()人 6. 姉()人 7. 弟()人 8. 妹()人
9. その他の親戚()人 10. その他()人

【問6】 お子さんと同居し、生計を同一にしている親の婚姻状況を教えてください。(あてはまるもの1つに)

1. 結婚している(再婚や事実婚を含む)
2. 離婚
3. 死別
4. 未婚
5. いない、わからない

▶【問6-1】問6で「2. 離婚」を選んだ方にお聞きします。離婚相手と子どもの養育費の取り決めをしていますか、また養育費を現在受け取っていますか。(あてはまるもの1つに)

1. 取り決めをしており、養育費を受け取っている
2. 特に取り決めはしていないが、養育費を受け取っている
3. 養育費の取り決めをしているが、受け取っていない
4. 養育費の取り決めをしておらず、受け取っていない

【問7】 お子さんの親の最終学歴(卒業した学校)をお答えください。

(A、Bそれぞれについて、あてはまるもの1つに)

	A. 母親	B. 父親
中学(中学部)まで	1	1
高校(高等部)まで	2	2
専門学校まで	3	3
短大・高専まで	4	4
大学またはそれ以上	5	5
いない、わからない	6	6

お子さんの母親のお仕事について

【問8】お子さんの母親の就労状況について、あてはまるものを回答してください。(あてはまるもの1つに)

現在、産前・産後休業、育児・介護休業を取得している方は、就労時の状況をお答えください。

- | | |
|-------------------------------------|------------|
| 1. 正社員・正規職員・会社役員 | |
| 2. <small>しよたく</small> 嘱託・契約社員・派遣職員 | |
| 3. パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員 | |
| 4. 自営業(家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む) | |
| 5. いない、わからない | 問9(次のページ)へ |
| 6. 働いていない(専業主婦を含む) | 問8-1へ |

▼
【問8-1】問8で「6. 働いていない」を選んだ方にお聞きます。

働いていない最も主な理由を教えてください。(あてはまるもの1つに)

- | | |
|-------------------------|----------------|
| 1. 働きたいが、希望する条件の仕事がないため | 2. 子育てを優先したいため |
| 3. 家族の介護・介助のため | 4. 自分の病気や障害のため |
| 5. 通学しているため | 6. その他の理由 |

問9(次のページ)へ

▶【問8-2】問8で1~4を選んだ方にお聞きます。

現在、産前・産後休業、育児・介護休業を取得している方は、就労時の状況をお答えください。

1週間の平均的な労働日数を教えてください。(あてはまるもの1つに)

複数のお仕事をしている場合はすべて合わせた日数

- | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 1. 1日 | 2. 2日 | 3. 3日 | 4. 4日 | 5. 5日 | 6. 6日 | 7. 7日 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|

働いている日の平均的な労働時間(残業時間を含む)を教えてください。(あてはまるもの1つに)

複数のお仕事をしている場合はすべて合わせた時間

- | | | | |
|-------------|--------------|------------|------------|
| 1. 2時間未満 | 2. 2~4時間未満 | 3. 4~6時間未満 | 4. 6~8時間未満 |
| 5. 8~10時間未満 | 6. 10~12時間未満 | 7. 12時間以上 | |

お子さんの父親のお仕事について

【問9】お子さんの父親の就労状況について、あてはまるものを回答してください。(あてはまるもの1つに)

現在、育児・介護休業を取得している方は、就労時の状況をお答えください。

- | | |
|-----------------------------------|-------------|
| 1. 正社員・正規職員・会社役員 | |
| 2. 嘱託 ^{しよくたく} ・契約社員・派遣職員 | |
| 3. パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員 | |
| 4. 自営業(家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む) | |
| 5. いない、わからない | 問10(次のページ)へ |
| 6. 働いていない(専業主夫を含む) | 問9-1へ |

【問9-1】問9で「6. 働いていない」を選んだ方にお聞きします。

働いていない最も主な理由を教えてください。(あてはまるもの1つに)

- | | |
|-------------------------|----------------|
| 1. 働きたいが、希望する条件の仕事がないため | 2. 子育てを優先したいため |
| 3. 家族の介護・介助のため | 4. 自分の病気や障害のため |
| 5. 通学しているため | 6. その他の理由 |

問10(次のページ)へ

【問9-2】問9で1~4を選んだ方にお聞きします。

現在、育児・介護休業を取得している方は、就労時の状況をお答えください。

1週間の平均的な労働日数を教えてください。(あてはまるもの1つに)

複数のお仕事をしている場合はすべて合わせた日数

- | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 1. 1日 | 2. 2日 | 3. 3日 | 4. 4日 | 5. 5日 | 6. 6日 | 7. 7日 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|

働いている日の平均的な労働時間(残業時間を含む)を教えてください。(あてはまるもの1つに)

複数のお仕事をしている場合はすべて合わせた時間

- | | | | |
|-------------|--------------|------------|------------|
| 1. 2時間未満 | 2. 2~4時間未満 | 3. 4~6時間未満 | 4. 6~8時間未満 |
| 5. 8~10時間未満 | 6. 10~12時間未満 | 7. 12時間以上 | |

お子さんのこと、お子さんとの関わりなどについて

【問10】お子さんが0～2歳の間に通っていた教育・保育施設等で最も主なもの（期間が長いもの）をお答えください。（あてはまるもの1つに ）

1. 認可保育所・認定こども園	2. 認可外保育施設
3. 上記 1、2 以外の教育・保育等の施設	4. 親・親族以外の個人
5. もっぱら親・親族が面倒を見ていた	

【問11】お子さんが3～5歳の間に通っていた教育・保育施設等で最も主なもの（期間が長いもの）をお答えください。（あてはまるもの1つに ）

1. 幼稚園・認可保育所・認定こども園	2. 認可外保育施設
3. 上記 1、2 以外の教育・保育等の施設	4. 親・親族以外の個人
5. もっぱら親・親族が面倒を見ていた	

【問12】あなたとお子さんの関わり方について、次のようなことにどれくらいあてはまりますか。

（A～D それぞれについて、あてはまるもの1つに ）

	あてはまる	あてはまる どちらかといえば、 あてはまる	あてはまらない どちらかといえば、 あてはまらない	あてはまらない
A. テレビ・ゲーム・インターネット等の視聴時間等のルールを決めている	1	2	3	4
B. お子さんに本や新聞を読むように勧めている	1	2	3	4
C. お子さんが小さいころ、絵本の読み聞かせをしていた	1	2	3	4
D. お子さんから、勉強や成績のことについて話をしてくれる	1	2	3	4

【問13】あなたは、次のようなことをどの程度していますか。（A、Bそれぞれについて、あてはまるもの1つに ）
新型コロナウイルス感染症拡大後、学校行事などが休止している場合は、それ以前の状況をお答えください。

	参加している よく	参加している ときどき	参加していない あまり	参加していない まったく
A. 授業参観や運動会などの学校行事への参加	1	2	3	4
B. PTA活動や保護者会、放課後学習支援等のボランティアなどへの参加	1	2	3	4

【問14】 お子さんは将来、現実的に見てどの段階まで進学すると思いますか。(あてはまるもの1つに)

- | | |
|--------------|------|
| 1. 中学まで | 問15へ |
| 2. 高校まで | |
| 3. 専門学校まで | |
| 4. 短大・高専まで | |
| 5. 大学またはそれ以上 | |
| 6. まだわからない | |

▶ 【問14-1】 問14で1~5を選んだ方にお聞きします。

その理由は何ですか。(1~5については、あてはまるものすべてに)

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. お子さんがそう希望しているから | 2. 一般的な進路だと思うから |
| 3. お子さんの学力から考えて | 4. 家庭の経済的な状況から考えて |
| 5. その他 | 6. 特に理由はない |

【問15】 あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。A~Gについて、「1. している」「2. していない、したくない(方針ではない)」「3. していない、経済的にできない」のうち、あてはまるものにつけてください。(A~Gそれぞれについて、あてはまるもの1つに)

	している	していない	
		したくない (方針ではない)	経済的に できない
A. 毎月お小遣いを渡す	1	2	3
B. 毎年新しい洋服・靴を買う	1	2	3
C. 習い事(音楽、スポーツ、習字等)に通わせる	1	2	3
D. 学習塾に通わせる(または家庭教師に来てもらう)	1	2	3
E. お誕生日のお祝いをする	1	2	3
F. 1年に1回くらい家族旅行に行く	1	2	3
G. クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる	1	2	3

【問16】あなたのご家庭では、お子さんと次のような体験をする、またはこれまでにしたことがありますか。

(A~Eそれぞれについて、あてはまるもの1つに)

	ある	ない		
		金銭的な理由で	時間の制約で	その他の理由で
A. 海水浴に行く	1	2	3	4
B. 博物館・科学館・美術館などに行く	1	2	3	4
C. キャンプやバーベキューに行く	1	2	3	4
D. スポーツ観戦や劇場に行く	1	2	3	4
E. 遊園地やテーマパークに行く	1	2	3	4

現在の暮らしについて

【問17】あなたは次に挙げる^{ことがら}事柄で頼れる人はいますか。(A~Cそれぞれについて、1~3のあてはまるもの1つに)

また、「1. 頼れる人がいる」場合、それはだれですか。(1~7のあてはまるものすべてに)

	頼れる人はいますか (○は1つ)	それは誰ですか						
		家族 親族	友人 知人	近所 の人	職場 の人	児童 委員 ・ 民生 委員	福祉 の人 相談 支援 機関 や	その他
A. 子育てに 関する相談	1. 頼れる人がいる	1	2	3	4	5	6	7
	2. いない							
	3. そのことでは人に頼らない							
B. ^{ことがら} 重要な事柄 の相談	1. 頼れる人がいる	1	2	3	4	5	6	7
	2. いない							
	3. そのことでは人に頼らない							
C. いざという 時のお金の 援助	1. 頼れる人がいる	1	2	3	4	5	6	7
	2. いない							
	3. そのことでは人に頼らない							

【問18】あなたは、現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。(あてはまるもの1つに)

1. 大変ゆとりがある	2. ゆとりがある	3. ふつう
4. 苦しい	5. 大変苦しい	

【問19】あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料が買えないことがありましたか。ただし、嗜好品しこうひんは含みません。(あてはまるもの1つに)

- | | | | |
|----------|------------|-----------|-------------|
| 1. よくあった | 2. ときどきあった | 3. まれにあった | 4. まったくなかった |
|----------|------------|-----------|-------------|

【問20】あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣服が買えないことがありましたか。ただし、高価な衣服や貴金属ききんぞく・宝飾品ほうしよくひんは含みません。(あてはまるもの1つに)

- | | | | |
|----------|------------|-----------|-------------|
| 1. よくあった | 2. ときどきあった | 3. まれにあった | 4. まったくなかった |
|----------|------------|-----------|-------------|

【問21】あなたの世帯では、過去1年の間に、経済的な理由で月々の料金の支払い、家賃・住宅ローンなどの滞納、債務の返済ができないことがありましたか。(A～Gそれぞれについて、あてはまるもの1つに)

	あった	なかった	該当しない (払う必要がない)
A. 電話料金	1	2	3
B. 電気料金	1	2	3
C. ガス料金	1	2	3
D. 水道料金	1	2	3
E. 家賃	1	2	3
F. 住宅ローン	1	2	3
G. クレジットカードやほかの借金の支払い	1	2	3

【問22】次のもののうち、経済的理由のためにあなたの世帯にないものはありますか。(あてはまるものすべてに)

- | | |
|-------------------------|----------------------|
| 1. 子どもの年齢に合った本 | 2. 子ども用のスポーツ用品・おもちゃ |
| 3. 子どもが自宅で宿題をすることができる場所 | 4. 洗濯機 |
| 5. 炊飯器 | 6. 掃除機 |
| 7. 冷房機器 | 8. 電子レンジ |
| 9. 電話(固定電話・携帯電話を含む) | 10. インターネットにつながるパソコン |
| 11. 新聞の定期購読(ネット含む) | 12. 世帯人数分のベッドまたは布団 |
| 13. 急な出費のための貯金(5万円以上) | 14. 自家用車 |
| 15. あてはまるものはない | |

【問23】お子さんの状況についてお聞きします。過去1年間に、お子さんを病院や歯医者で受診させた方がよいと思ったが、実際には受診させなかったことがありましたか。(あてはまるもの1つに)

1. あった	2. なかった	問24へ
--------	---------	------

【問23-1】問23で「1. あった」を選んだ方にお聞きします。
その理由を教えてください。(あてはまるものすべてに)

1. 家計が苦しかった	2. 保険証がなかった
3. 仕事で連れていく時間がなかった	4. ほかの子どもの世話で時間がなかった
5. 自分の健康状態が悪く連れていけなかった	6. 病院が遠い
7. 子どもが嫌がった	8. 新型コロナウイルスの感染を心配した
9. その他	

【問24】あなたの心の状態についてお聞きします。ここ1か月の間にどれくらいの頻度で次のことがありましたか。A～Fについて教えてください。(それぞれ、あてはまるもの1つに○)

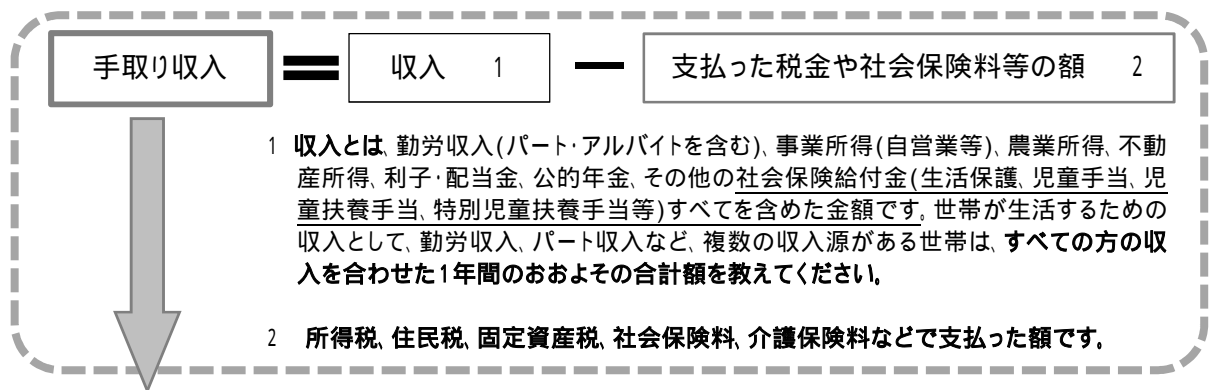
	いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったく ない
A. 神経過敏に感じましたか	1	2	3	4	5
B. 絶望的だと感じましたか	1	2	3	4	5
C. そわそわ、落ち着かなく感じましたか	1	2	3	4	5
D. 気分が沈み込んで、何が起っても 気が晴れないように感じましたか	1	2	3	4	5
E. 何をするのも骨折りだと感じましたか	1	2	3	4	5
F. 自分は価値のない人間だと感じましたか	1	2	3	4	5

【問25】あなたの世帯では、新型コロナウイルスの感染拡大(2020年2月頃)の前と比べて、現在の世帯収入は減りましたか。(あてはまるもの1つに○)

1. 変化なし	2. 1～3割減った	3. 3～5割減った
4. 5割以上減った	5. まったくなくなった	6. 増えた

収入、制度の利用について

【問26】お子さんと生計(家計)を共にしている方全員の収入を合わせた、昨年の「世帯の年間手取り収入(ボーナス含む手取り額)」を教えてください。世帯の収入から、税金や社会保険料の額を差し引いた後の額でお答えください。(あてはまるもの1つに)



世帯収入(合算値)	世帯全体の年間、ボーナス含む手取り額	
1. 50万円未満	2. 50~100万円未満	3. 100~150万円未満
4. 150~200万円未満	5. 200~250万円未満	6. 250~300万円未満
7. 300~350万円未満	8. 350~400万円未満	9. 400~500万円未満
10. 500~600万円未満	11. 600~700万円未満	12. 700~800万円未満
13. 800~900万円未満	14. 900~1000万円未満	15. 1000万円以上

【問26-1】問26の世帯の手取り収入のうち、お子さんの母親(または母親にかわる方)のおおよその年間収入を教えてください。(あてはまるもの1つに)

1. 50万円未満	2. 50~100万円未満	3. 100~150万円未満
4. 150~200万円未満	5. 200~250万円未満	6. 250~300万円未満
7. 300~350万円未満	8. 350~400万円未満	9. 400~500万円未満
10. 500~600万円未満	11. 600~700万円未満	12. 700万円以上
13. 収入はない	14. わからない	15. 母親はいない

【問26-2】問26の世帯の手取り収入のうち、お子さんの父親(または父親にかわる方)のおおよその年間収入を教えてください。(あてはまるもの1つに)

1. 50万円未満	2. 50~100万円未満	3. 100~150万円未満
4. 150~200万円未満	5. 200~250万円未満	6. 250~300万円未満
7. 300~350万円未満	8. 350~400万円未満	9. 400~500万円未満
10. 500~600万円未満	11. 600~700万円未満	12. 700万円以上
13. 収入はない	14. わからない	15. 父親はいない

残り1問です

【問27】あなたのご家庭では、以下の支援制度をこれまでに利用したことがありますか。利用したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。(A～Eそれぞれについて、あてはまるもの1つに)

	現在利用している	以前利用していたが、現在利用していないことがある	利用したことがない					
			だと思っただけ	制度の対象外(収入等の条件を満たさない)	思わなかったから	特に利用したいと利用はできるが、	知らなかったから	利用したいが、今までの支援制度を
A. 生活保護	1	2	3	4	5	6	7	
B. 生活困窮者の自立支援相談窓口 <small>こんきゆうしゃ</small>	1	2	3	4	5	6	7	
C. 生活福祉資金貸付金	1	2	3	4	5	6	7	
D. 母子父子寡婦福祉資金貸付金	1	2	3	4	5	6	7	
E. 就学援助	1	2	3	4	5	6	7	

(参考)

A. 生活保護	病気や失業などのため、生活費や医療費に困り、ほかに方法がないときは一定の条件により、生活、教育、住宅、医療、介護、出産、生業、葬祭の8種類について援助が受けられる制度。窓口は市町村役場及び県福祉事務所。
C. 生活福祉資金貸付金	所得が一定水準以下の世帯や新型コロナウイルスで休業したり失業した世帯等を対象とした低利または無利子の資金貸付。窓口は市町村の社会福祉協議会。
D. 母子父子寡婦福祉資金貸付金	ひとり親世帯を対象にした、低利または無利子の資金貸付。窓口は市町村役場。
E. 就学援助	経済的理由により子どもの就学が困難な場合に、学用品費等を補助する制度。窓口は市町村教育委員会または学校。

【問28】最後に、暮らしやお仕事、お子さんについてなど、制度や支援策へのご要望やご意見などがありましたらご自由にお書きください。

この欄に記入された内容は、個人を特定することのないよう十分に注意して集計し、統計データとして公表します。みなさんの意見を活用する際に、もし個人が特定できるような内容があった場合は、その部分の公表は控えますので、安心してご記入ください。

以上で質問は終わりです。ご協力、ありがとうございました。

沖縄子ども調査【保護者票】

沖縄県子ども生活福祉部
子ども未来政策課

この調査は、沖縄県に住む0～18歳のお子さんをもつ保護者を対象に、子育て世帯を取り巻く社会や経済の状況が日々の生活などにどのように影響しているかを調べ、子どもや子育て家庭への支援策に役立てるために実施するものです。お忙しいなか、お手数をおかけいたしますが、調査へのご協力をお願い致します。

記入について

このアンケートは、保護者の方がお答えください。

この調査票の質問の「お子さん」とは、この調査票が配布されたお子さんのことです。

「お子さん」と書かれた質問には、そのお子さんのことを答えてください。

お名前やご住所を書く必要はありません。

調査の集計は統計的に処理し、個人を特定することはありません。また、目的以外に使うことはありません。

答えたくない質問には、答える必要はありません。

鉛筆又はボールペンで回答してください。

答えは、あてはまる番号に○印をつけるか、数字や文章で書いてください。

ごきょうだいなどで、この調査票が複数届いた場合も、お手数ですが、それぞれのお子さんについてそれぞれの調査票に回答してください。

提出について

同封の返信用封筒に記入いただいた調査票をいれて、**提出期限までに**ポストに投函ください。(切手不要)

お問合せ

受託事業者 **沖縄県子ども調査事業共同体** (沖縄大学およびNPO法人沖縄県学童・保育支援センター)

TEL:098-870-1838 受付時間:9時~17時(月~金)

E-mail:okikids2017@gmail.com

この調査は、**沖縄県**の委託を受けて行われるものです。

沖縄県子ども調査事業共同体は、沖縄大学とNPO法人沖縄県学童・保育支援センターで構成されています。

お子さんのこと、お子さんのご家族のことについて

この調査で「お子さん」とは、
この調査票が配布された封筒の宛名のお子さんのことを言います。

【問1】この調査票が配布されたお子さんの出生年月を教えてください。(枠内に数字で記入してください)

例	2	0	1	6	年	0	8	月	生まれ
	2	0			年			月	生まれ

【問2】お子さんの性別を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

1. 女	2. 男	3. その他・答えたくない
------	------	---------------

【問3】お子さんとあなたとの関係は、次のどれにあたりますか。お子さんから見た^{そくから}続柄でお答えください。

(あてはまるもの1つに)

1. 母親(継母を含む) ^{けいぼ}	2. 父親(継父を含む) ^{けいふ}	3. 祖父母
4. おじ、おばなどの親戚	5. 施設職員・里親	6. その他

「5. 施設職員・里親」に該当される方は、以下は回答せずにご提出ください。

【問4】お子さんと生計が同じご家族の人数(お子さんを含む)を教えてください。

別居であっても、生計が同じご家族(単身赴任やひとり暮らしのお子さんなど)も含まれます。

2世帯住宅の場合、生計が別であれば、家族の人数として数えないでください。

(枠内に数字で記入してください)

ご家族の人数(お子さんを含む) 人

【問5】お子さんと生計が同じご家族の方は、どなたですか。それぞれ人数も教えてください。

お子さんから見た^{そくから}続柄でお答えください。

(あてはまるものすべてに、人数はカッコの中に数字で記入してください)

1. 母親	2. 父親	3. 祖母()人	4. 祖父()人
5. 兄()人	6. 姉()人	7. 弟()人	8. 妹()人
9. その他の親戚()人	10. その他()人		

この調査で「お子さん」とは、この調査票が配布された封筒の宛名のお子さんのことを言います。

【問6】お子さんが現在通っている学校または保育・教育施設の種類は、以下のどれになりますか。
(あてはまるもの1つに○)

- | | | | |
|-------|-------|-------|---------------|
| 1. 公立 | 2. 国立 | 3. 私立 | 4. どこにも通っていない |
|-------|-------|-------|---------------|

【問7】お子さんと同居し、生計を同一にしている親の婚姻状況を教えてください。(あてはまるもの1つに)

- | |
|----------------------|
| 1. 結婚している(再婚や事実婚を含む) |
| 2. 離婚 |
| 3. 死別 |
| 4. 未婚 |
| 5. いない、わからない |

→【問7-1】問7で「2. 離婚」を選んだ方にお聞きします。離婚相手と子どもの養育費の取り決めをしていますか。また養育費を現在受け取っていますか。(あてはまるもの1つに)

- | |
|------------------------------|
| 1. 取り決めをしており、養育費を受け取っている |
| 2. 特に取り決めはしていないが、養育費を受け取っている |
| 3. 養育費の取り決めをしているが、受け取っていない |
| 4. 養育費の取り決めをしておらず、受け取っていない |

【問8】お子さんの親の最終学歴(卒業した学校)をお答えください。
(A、Bそれぞれについて、あてはまるもの1つに)

	A. 母親	B. 父親
中学(中学部)まで	1	1
高校(高等部)まで	2	2
専門学校まで	3	3
短大・高専まで	4	4
大学またはそれ以上	5	5
いない、わからない	6	6

お子さんの母親のお仕事について

【問9】お子さんの母親の就労状況について、あてはまるものを回答してください。(あてはまるもの1つに)

現在、産前・産後休業、育児・介護休業を取得している方は、就労時の状況をお答えください。

1. 正社員・正規職員・会社役員
2. しよたく 嘱託・契約社員・派遣職員
3. パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員
4. 自営業(家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む)
5. いない、わからない 問10(次のページ)へ
6. 働いていない(専業主婦を含む) 問9-1へ

↓
【問9-1】問9で「6. 働いていない」を選んだ方にお聞きします。

働いていない最も主な理由を教えてください。(あてはまるもの1つに)

- | | |
|-------------------------|-----------------|
| 1. 働きたいが、希望する条件の仕事がないため | 2. 子育てを優先したいため |
| 3. 家族の介護・介助のため | 4. 自分の病気や障害のため |
| 5. 通学しているため | 6. 子どもの預け先がないため |
| 7. その他の理由 | |

問10(次のページ)へ

→【問9-2】問9で1～4を選んだ方にお聞きします。

現在、産前・産後休業、育児・介護休業を取得している方は、就労時の状況をお答えください。

1週間の平均的な労働日数を教えてください。(あてはまるもの1つに)

複数のお仕事をしている場合はすべて合わせた日数

- | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 1. 1日 | 2. 2日 | 3. 3日 | 4. 4日 | 5. 5日 | 6. 6日 | 7. 7日 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|

働いている日の平均的な労働時間(残業時間を含む)を教えてください。(あてはまるもの1つに)

複数のお仕事をしている場合はすべて合わせた時間

- | | | | |
|-------------|--------------|------------|------------|
| 1. 2時間未満 | 2. 2～4時間未満 | 3. 4～6時間未満 | 4. 6～8時間未満 |
| 5. 8～10時間未満 | 6. 10～12時間未満 | 7. 12時間以上 | |

この調査で「お子さん」とは、この調査票が配布された封筒の宛名のお子さんのことを言います。

お子さんの父親のお仕事について

【問10】お子さんの父親の就労状況について、あてはまるものを回答してください。(あてはまるもの1つに)

現在、育児・介護休業を取得している方は、就労時の状況をお答えください。

- | | |
|----------------------------------|-------------|
| 1. 正社員・正規職員・会社役員 | |
| 2. ^{しょくたく} 嘱託・契約社員・派遣職員 | |
| 3. パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員 | |
| 4. 自営業(家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む) | |
| 5. いない、わからない | 問11(次のページ)へ |
| 6. 働いていない(専業主夫を含む) | 問10-1へ |

【問10-1】問10で「6. 働いていない」を選んだ方にお聞きします。

働いていない最も主な理由を教えてください。(あてはまるもの1つに)

- | | |
|-------------------------|-----------------|
| 1. 働きたいが、希望する条件の仕事がないため | 2. 子育てを優先したいため |
| 3. 家族の介護・介助のため | 4. 自分の病気や障害のため |
| 5. 通学しているため | 6. 子どもの預け先がないため |
| 7. その他の理由 | |

問11(次のページ)へ

【問10-2】問10で1~4を選んだ方にお聞きします。

現在、育児・介護休業を取得している方は、就労時の状況をお答えください。

1週間の平均的な労働日数を教えてください。(あてはまるもの1つに)

複数のお仕事をしている場合はすべて合わせた日数

- | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 1. 1日 | 2. 2日 | 3. 3日 | 4. 4日 | 5. 5日 | 6. 6日 | 7. 7日 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|

働いている日の平均的な労働時間(残業時間を含む)を教えてください。(あてはまるもの1つに)

複数のお仕事をしている場合はすべて合わせた時間

- | | | | |
|-------------|--------------|------------|------------|
| 1. 2時間未満 | 2. 2~4時間未満 | 3. 4~6時間未満 | 4. 6~8時間未満 |
| 5. 8~10時間未満 | 6. 10~12時間未満 | 7. 12時間以上 | |

現在の暮らしについて

【問11】あなたは次に挙げる事柄ことがらで頼れる人はいますか、(A~Cそれぞれについて、1~3のあてはまるもの1つに)
 また、「1. 頼れる人がいる」場合、それはだれですか。(1~7のあてはまるものすべてに)

		それは誰ですか						
		家族 親族	友人 知人	近所 の人	職場 の人	児童 委員 ・ 民生 委員	福祉 の人 相談 支援 機関 や	その他
A. 子育てに 関する相談	1. 頼れる人がいる	1	2	3	4	5	6	7
	2. いない							
	3. そのことでは人に頼らない							
B. 重要な事柄 <small>ことがら</small> の相談	1. 頼れる人がいる	1	2	3	4	5	6	7
	2. いない							
	3. そのことでは人に頼らない							
C. いざという 時のお金の 援助	1. 頼れる人がいる	1	2	3	4	5	6	7
	2. いない							
	3. そのことでは人に頼らない							

【問12】あなたは、現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。(あてはまるもの1つに)

1. 大変ゆとりがある	2. ゆとりがある	3. ふつう
4. 苦しい	5. 大変苦しい	

【問13】あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料が買えないことがありましたか、ただし、嗜好品しこうひんは含みません。(あてはまるもの1つに)

1. よくあった	2. ときどきあった	3. まれにあった	4. まったくなかった
----------	------------	-----------	-------------

この調査で「お子さん」とは、この調査票が配布された封筒の宛名のお子さんのことを言います。

【問14】あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣服が買えないことがありましたか。ただし、高価な衣服や貴金属・宝飾品ききんぞく ほうしよくひんは含みません。(あてはまるもの1つに)

- | | | | |
|----------|------------|-----------|-------------|
| 1. よくあった | 2. ときどきあった | 3. まれにあった | 4. まったくなかった |
|----------|------------|-----------|-------------|

【問15】あなたの世帯では、過去1年の間に、経済的な理由で月々の料金の支払い、家賃・住宅ローンなどの滞納、債務の返済ができないことがありましたか。(A～Gそれぞれについて、あてはまるもの1つに)

	あった	なかった	該当しない (払う必要がない)
A. 電話料金	1	2	3
B. 電気料金	1	2	3
C. ガス料金	1	2	3
D. 水道料金	1	2	3
E. 家賃	1	2	3
F. 住宅ローン	1	2	3
G. クレジットカードやほかの借金の支払い	1	2	3

【問16】お子さんの状況についてお聞きします。過去1年間に、お子さんを病院や歯医者で受診させた方がよいと思ったが、実際には受診させなかったことがありましたか。(あてはまるもの1つに)

1. あった	2. なかった	問17へ
--------	---------	------



【問16-1】問16で「1. あった」を選んだ方にお聞きします。
その理由を教えてください。(あてはまるものすべてに)

1. 家計が苦しかった	2. 保険証がなかった
3. 仕事で連れていく時間がなかった	4. ほかの子どもの世話で時間がなかった
5. 自分の健康状態が悪く連れていけなかった	6. 病院が遠い
7. 子どもが嫌がった	8. 新型コロナウイルスの感染を心配した
9. その他	

【問17】あなたの心の状態についてお聞きします。ここ1か月の間にどれくらいの頻度で次のことがありましたか。A～Fについて教えてください。(それぞれ、あてはまるもの1つに○)

	いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったく ない
A. 神経過敏に感じましたか	1	2	3	4	5
B. 絶望的だと感じましたか	1	2	3	4	5
C. そわそわ、落ち着かなく感じましたか	1	2	3	4	5
D. 気分が沈み込んで、何が起ころうとも 気が晴れないように感じましたか	1	2	3	4	5
E. 何をするのも骨折りだと感じましたか	1	2	3	4	5
F. 自分は価値のない人間だと感じましたか	1	2	3	4	5

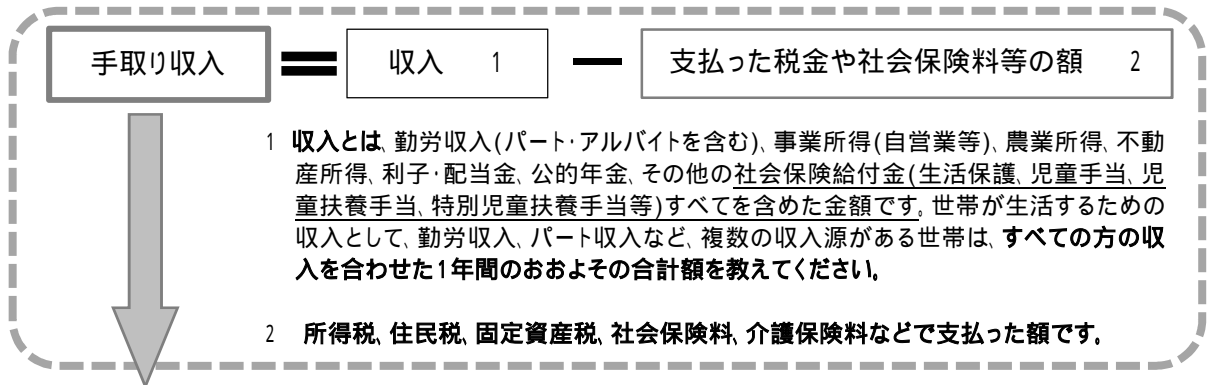
【問18】あなたの世帯では、新型コロナウイルスの感染拡大(2020年2月頃)の前と比べて、現在の世帯収入は減りましたか。(あてはまるもの1つに○)

1. 変化なし	2. 1～3割減った	3. 3～5割減った
4. 5割以上減った	5. まったくなくなった	6. 増えた

この調査で「お子さん」とは、この調査票が配布された封筒の宛名のお子さんのことを言います。

収入、制度の利用について

【問19】お子さんと生計(家計)を共にしている方全員の収入を合わせた、昨年の「世帯の年間手取り収入(ボーナス含む手取り額)」を教えてください。世帯の収入から、税金や社会保険料の額を差し引いた後の額でお答えください。(あてはまるもの1つに)



世帯収入(合算値) 世帯全体の年間、ボーナス含む手取り額		
1. 50万円未満	2. 50~100万円未満	3. 100~150万円未満
4. 150~200万円未満	5. 200~250万円未満	6. 250~300万円未満
7. 300~350万円未満	8. 350~400万円未満	9. 400~500万円未満
10. 500~600万円未満	11. 600~700万円未満	12. 700~800万円未満
13. 800~900万円未満	14. 900~1000万円未満	15. 1000万円以上

【問19-1】問19の世帯の手取り収入のうち、お子さんの母親(または母親にかわる方)のおおよその年間収入を教えてください。(あてはまるもの1つに)

1. 50万円未満	2. 50~100万円未満	3. 100~150万円未満
4. 150~200万円未満	5. 200~250万円未満	6. 250~300万円未満
7. 300~350万円未満	8. 350~400万円未満	9. 400~500万円未満
10. 500~600万円未満	11. 600~700万円未満	12. 700万円以上
13. 収入はない	14. わからない	15. 母親はいない

【問19-2】問19の世帯の手取り収入のうち、お子さんの父親(または父親にかわる方)のおおよその年間収入を教えてください。(あてはまるもの1つに)

1. 50万円未満	2. 50~100万円未満	3. 100~150万円未満
4. 150~200万円未満	5. 200~250万円未満	6. 250~300万円未満
7. 300~350万円未満	8. 350~400万円未満	9. 400~500万円未満
10. 500~600万円未満	11. 600~700万円未満	12. 700万円以上
13. 収入はない	14. わからない	15. 父親はいない

【問20】あなたのご家庭では、以下の支援制度をこれまでに利用したことがありますか。利用したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。(A～Eそれぞれについて、あてはまるもの1つに)

	現在利用している	以前利用してはいないが、 現在利用していることがある	利用したことがない				
			だと思っ たから	制度の対 象外(収 入等の 条件を満 たさない)	思わなかつたから	特に利用 したいと 利用はで きるが、	知らなかつたから
A. 生活保護	1	2	3	4	5	6	7
B. 生活困窮者の自立支援相談窓口 <small>こんきゆうしゃ</small>	1	2	3	4	5	6	7
C. 生活福祉資金貸付金	1	2	3	4	5	6	7
D. 母子父子寡婦福祉資金貸付金	1	2	3	4	5	6	7
E. 就学援助 <small>小学生以上のお子さんが いる場合のみお答えください。</small>	1	2	3	4	5	6	7

(参考)

A. 生活保護	病気や失業などのため、生活費や医療費に困り、ほかに方法がないときは一定の条件により、生活、教育、住宅、医療、介護、出産、生業、葬祭の8種類について援助が受けられる制度。窓口は市町村役場及び県福祉事務所。
C. 生活福祉資金貸付金	所得が一定水準以下の世帯や新型コロナウイルスで休業したり失業した世帯等を対象とした低利または無利子の資金貸付。窓口は市町村の社会福祉協議会。
D. 母子父子寡婦福祉資金貸付金	ひとり親世帯を対象にした、低利または無利子の資金貸付。窓口は市町村役場。
E. 就学援助	経済的理由により子どもの就学が困難な場合に、学用品費等を補助する制度。窓口は市町村教育委員会または学校。

【問21】最後に、暮らしやお仕事、お子さんについてなど、制度や支援策へのご要望やご意見などがありましたらご自由にお書きください。

この欄に記入された内容は、個人を特定することのないよう十分に注意して集計し、統計データとして公表します。みなさんの意見を活用する際に、もし個人が特定できるような内容があった場合は、その部分の公表は控えますので、安心してご記入ください。

以上で質問は終わりです。ご協力、ありがとうございました。